

西北地域県民局地域健康福祉部

令和4年度 社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル強化事業  
【つがる市】地域ニーズ調査結果報告書

令和4年9月 — 令和5年2月

## <目次>

1. 調査の概要.....	2
2. 住民アンケート結果概要.....	3
3. 住民アンケート結果.....	4
■問 1 あなたのことについてお聞かせください。.....	4
①性別.....	4
②年代.....	4
③世帯状況.....	4
④職業.....	5
⑤地区名.....	5
■問 2 現在お住まいの地区の住みやすさについてお聞かせください。.....	6
■問 3 現在お住まいの地区にこれからも住み続けたいと思いますか。.....	9
■問 4 現在お住まいの地区に住み続けたい方は、その理由をお聞かせください。.....	12
■問 5 他のところに移りたい方は、その理由をお聞かせください。.....	15
■問 6 現在お住まいの地区の「良い点」「自慢できるもの」をお聞かせください.....	18
■問 7 日常生活で困っていること、将来不安に思うことをお聞かせください.....	20
■問 8 近所付き合いについて、お聞かせください。.....	22
■問 9 近所づきあいがある場合、その主な内容についてお聞かせください。.....	25
■問 10 外出するときの交通手段について、お聞かせください。.....	27
■問 11 地域にある社会資源等でご存じのものがあればお聞かせください。.....	29
■問 12 つがる市には次の社会福祉法人があります。ご存じの法人をすべてお聞かせ下さい。 .....	38
■問 13 ご存じの法人がある方は、その理由をお聞かせください。.....	40
■問 14 社会福祉法人には「地域貢献活動」（地域における公益的な取り組み）の実施が責務化されています。「地域貢献活動」について、これからの地域に必要な活動や望む活動がある方はすべてお聞かせください。.....	42
■問 15 新型コロナウイルス感染拡大防止による自粛生活で、影響等があったと思いますが、どのような影響があったかお聞かせください。.....	47
■問 16 あなたが住んでいる地域やつがる市の将来はどの様になって欲しい（なっていたい）と思いますか。.....	49
■問 17 地域のために、あなたが協力できること、できそうなことがありましたらお聞かせください。.....	51
■問 18 その他、意見・要望等を、ご自由にお書きください。.....	53
4. 住民座談会で出された意見.....	56
5. 調査の総括.....	59
【参考】住民アンケート調査票.....	60

## 1. 調査の概要

### (1) 目的

青森県西北地域県民局地域健康福祉部の委託事業として、つがる市社会福祉協議会が企画・実施した地域ニーズ調査の集計・分析を行い、社会福祉法人による効果的な地域貢献活動を検討・決定する基礎資料とするものである。

### (2) 実施方法

#### ① 住民アンケート

木造、森田、柏、稲垣、車力の各地区より任意抽出した 500 世帯に配布・回収した。なお、回収状況等は後述。

#### ② 住民座談会

木造、森田、柏、稲垣、車力の各地区住民団体等の協力を得て座談会を実施した。実施日と協力を得た団体は以下の通り。

開催日	座談会実施地区・団体等
R4.12.8	車力地区老人クラブリーダー研修会
R4.12.14	車力地区ほのぼの交流員研修会
R4.12.15	稲垣地区第2層協議体
R4.12.16	森田地区除雪会議
R5.1.26	木造地区座談会(出精・川除地区)
R5.1.27	木造地区座談会(木造地区)
R5.1.30	木造地区座談会(柴田・越水地区)
R5.1.31	木造地区座談会(館岡・出来島地区)
R5.2.16	柏地区民生委員児童委員定例会議

### (3) 対象市町村

つがる市を対象地域とする。

### (4) 実施期間

令和4年9月 ～ 令和5年2月

### (5) アンケート回収枚数

つがる市：258 サンプル（回収率 51.6%）

### (6) 住民座談会

	木造地区	森田地区	柏地区	稲垣地区	車力地区	合計
男性	28	13	5	7	23	76
女性	58	0	2	4	78	142
無回答	8	3	0	1	17	29
合計	94	16	7	12	118	247

(単位：人)

## 2. 住民アンケート結果概要

### (1) 現居住地の住みやすさについて

「少し住みにくい」(18.6%)、「住みにくい」(5.8%)は、合わせて24.4%に留まっており、7割以上の住民が、現居住地について「とても住みやすい」、「まあまあ住みやすい」と感じていることがわかった。なお、「とても住みやすい」、「まあまあ住みやすい」とした割合が最も高かったのは、柏地区(84.6%)となっている一方で、稲垣地区では5割以上が「少し住みにくい」、「住みにくい」と回答しており、地域差があらわれた。

### (2) 現居住地にこれからも住み続けたいか

「現在のところに住み続けたい」(70.2%)との回答が最も多くなっており、多くの市民が今後もつがる市に住み続けたいと考えている。地域別では、「現在のところに住み続けたい」とした割合は、森田地区、木造地区、柏地区の順に高く、稲垣地区、車力地区は、3地区と比較して少なかった。

### (3) 住み続けたい理由

住み続けたい理由として「住み慣れた土地であり、多少の不便であっても我慢できるから」(38.1%)と最も多く、「先祖代々の土地、家屋、田畑などを守り続ける必要があるから」(29.3%)、「現在地の生活に満足しているから」(25.4%)の順に高かった。

### (4) 他所へ移りたい理由

「日常生活に不便を感じている」(61.3%)が最も多く、他の理由との差が大きかった。

### (5) 現居住地の「良い点」「我慢できるもの」

全体では「災害が少ない」(55.4%)が最も多かった。地区別でも、木造地区、森田地区、稲垣地区において最も多かった。一方、大型商業施設等が立地する柏地区では、「買い物など日常生活が便利」が最も多く地域により差が見られた。

### (6) 日常生活で困っていること、将来不安に思うこと

「雪かき、屋根の雪下ろし」(55.4%)が最も多く、男女別、地区別、年代別に見ても全てで最も多かった。また、「同居者の介護」とする回答が50代で最も多かった。

### (7) 社会福祉法人の地域活動として必要または望む活動

「高齢者(障害者)世帯への除雪支援」(50.4%)が最も多く、他の項目との差が大きかった。

### (8) 居住地域やつがる市に対する将来への希望

「一人暮らし等の見守りが充実し安心して暮らせる」(53.9%)が最も多く、次いで「除雪支援をしてくれる人がいる」(45.3%)、「働く場が充実している」(43.0%)の順に多かった。

### (9) 地域のための協力できること、できそうなこと

「高齢者や障害者の見守り・声掛け」(39.1%)が最も多かった。男女別においても、同様の回答が最も多かったが、「除雪の代行」とする回答について、男性方が女性より、18.6%多かった。

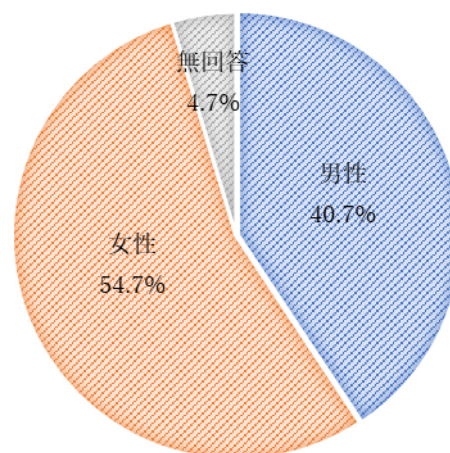
### 3. 住民アンケート結果

#### ■問1 あなたのことについてお聞かせください。

##### ①性別

男女別では、女性が多い。

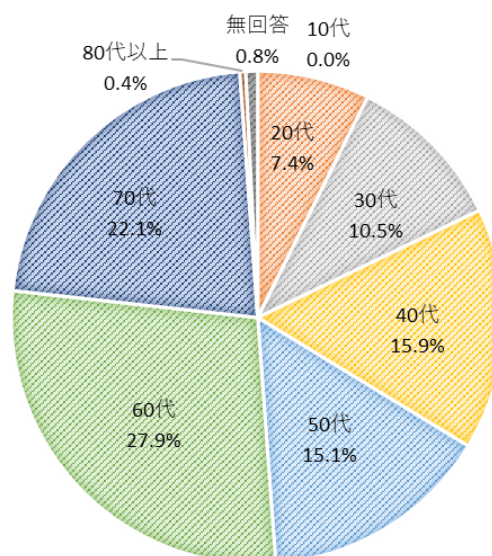
男女別	回答数	割合
男性	105	40.7%
女性	141	54.7%
無回答	12	4.7%
合計	258	100.0%



##### ②年代

年代別では、高年齢層が多く、「50代」および「60代」、「70代」で65.1%と、約3分の2以上を占めている。

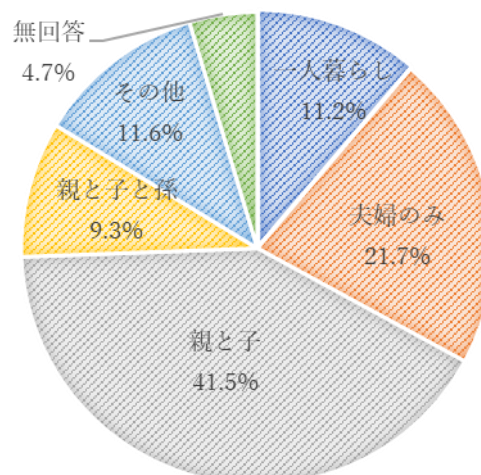
年代別	回答数	割合
10代	0	0.0%
20代	19	7.4%
30代	27	10.5%
40代	41	15.9%
50代	39	15.1%
60代	72	27.9%
70代	57	22.1%
80代以上	1	0.4%
無回答	2	0.8%
合計	258	100.0%



##### ③世帯状況

世帯状況別では、「親と子」世帯が最も多く約4割、次いで「夫婦のみ」、「一人暮らし」の順に多かった。

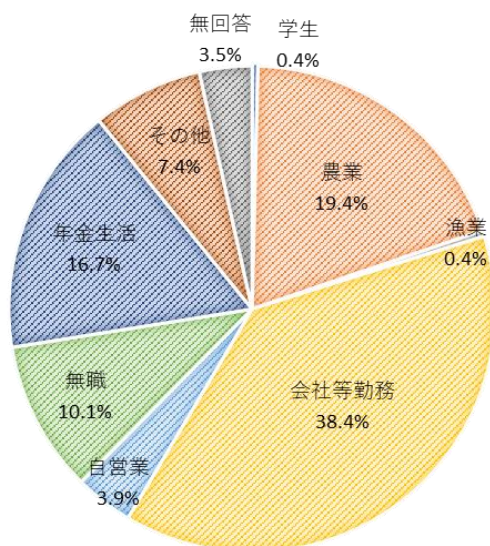
世帯状況別	回答数	割合
一人暮らし	29	11.2%
夫婦のみ	56	21.7%
親と子	107	41.5%
親と子と孫	24	9.3%
その他	30	11.6%
無回答	12	4.7%
合計	258	100.0%



#### ④職業

職業別では、「会社等勤務」が最も多く約4割、次いで「農業」、「年金生活者」、「無職」の順となっており、「年金生活者」、「無職」で約3割を占めている。

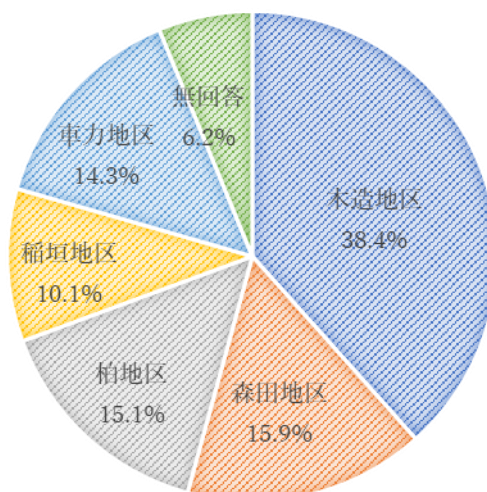
職業別	回答数	割合
学生	1	0.4%
農業	50	19.4%
漁業	1	0.4%
会社等勤務	99	38.4%
自営業	10	3.9%
無職	26	10.1%
年金生活	43	16.7%
その他	19	7.4%
無回答	9	3.5%
合計	258	100.0%



#### ⑤地区名

地域別では、木造地区が38.4%と最も多く、次いで、森田地区が15.9%、柏地区が15.1%、車力地区が14.3%、稲垣地区が10.1%の順となっている。

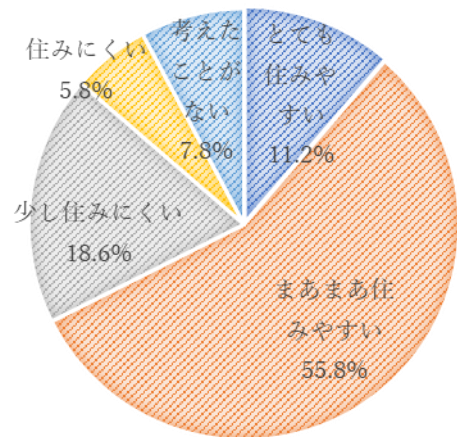
地区別	回答数	割合
木造地区	99	38.4%
森田地区	41	15.9%
柏地区	39	15.1%
稲垣地区	26	10.1%
車力地区	37	14.3%
無回答	16	6.2%
合計	258	100.0%



■問2 現在お住まいの地区の住みやすさについてお聞かせください。

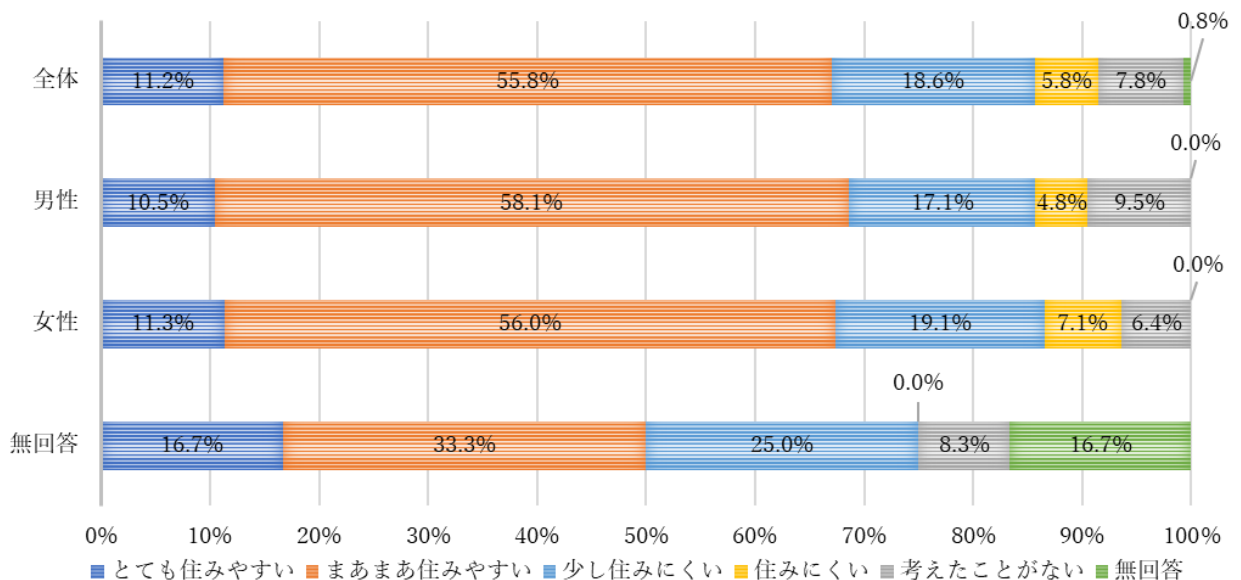
「とても住みやすい」(11.2%)、「まあまあ住みやすい」(55.8%)と、合わせて67.0%となった。

職業別	回答数	割合
とても住みやすい	29	11.2%
まあまあ住みやすい	144	55.8%
少し住みにくい	48	18.6%
住みにくい	15	5.8%
考えたことがない	20	7.8%
無回答	2	0.8%
合計	258	100.0%



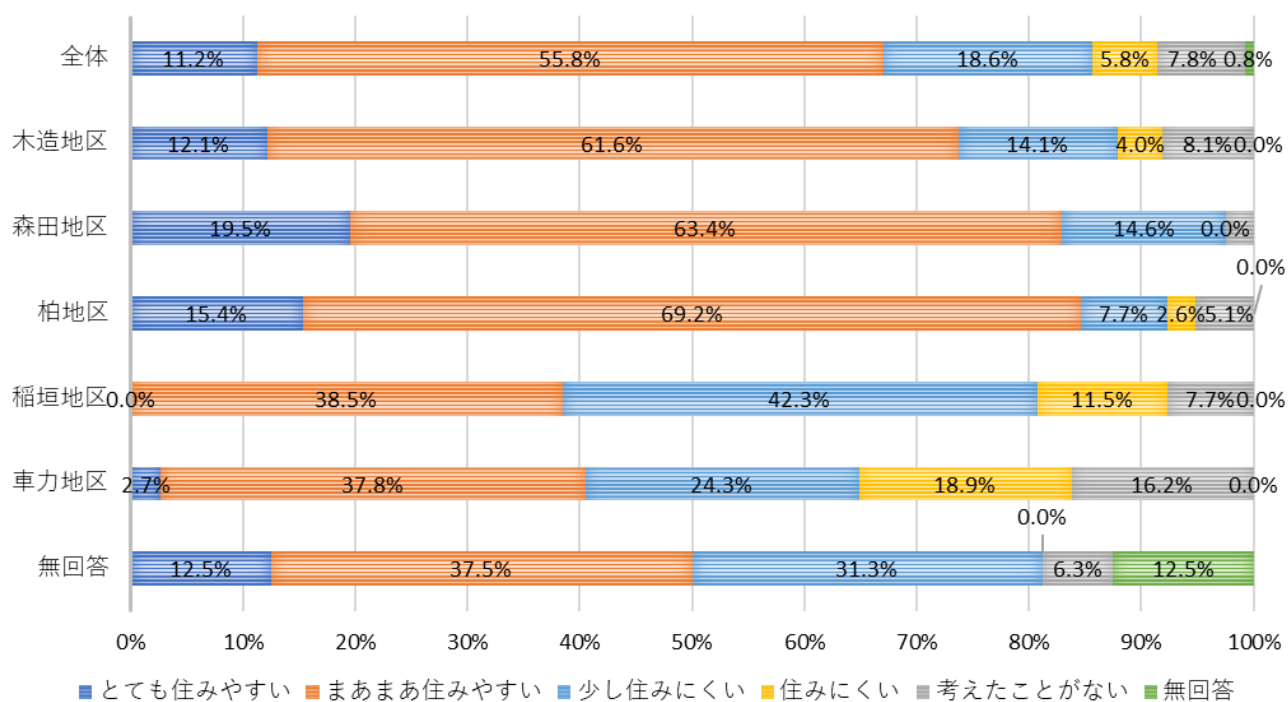
男女別では、大きな差は見られなかった。

	とても住みやすい	まあまあ住みやすい	少し住みにくい	住みにくい	考えたことがない	無回答	合計
男性	11	61	18	5	10	0	105
	10.5%	58.1%	17.1%	4.8%	9.5%	0.0%	100.0%
女性	16	79	27	10	9	0	141
	11.3%	56.0%	19.1%	7.1%	6.4%	0.0%	100.0%
無回答	2	4	3	0	1	2	12
	16.7%	33.3%	25.0%	0.0%	8.3%	16.7%	100.0%
全体	29	144	48	15	20	2	258
	11.2%	55.8%	18.6%	5.8%	7.8%	0.8%	100.0%



地域別では、「とても住みやすい」、「まあまあ住みやすい」を合わせた割合が、柏地区（84.6%）で最も高く、次いで森田地区（82.9%）、木造地区（73.7%）の順となった。一方、稲垣地区では「少し住みにくい」、「住みにくい」を合わせた割合が53.8%となり、地域によって差が見られた。

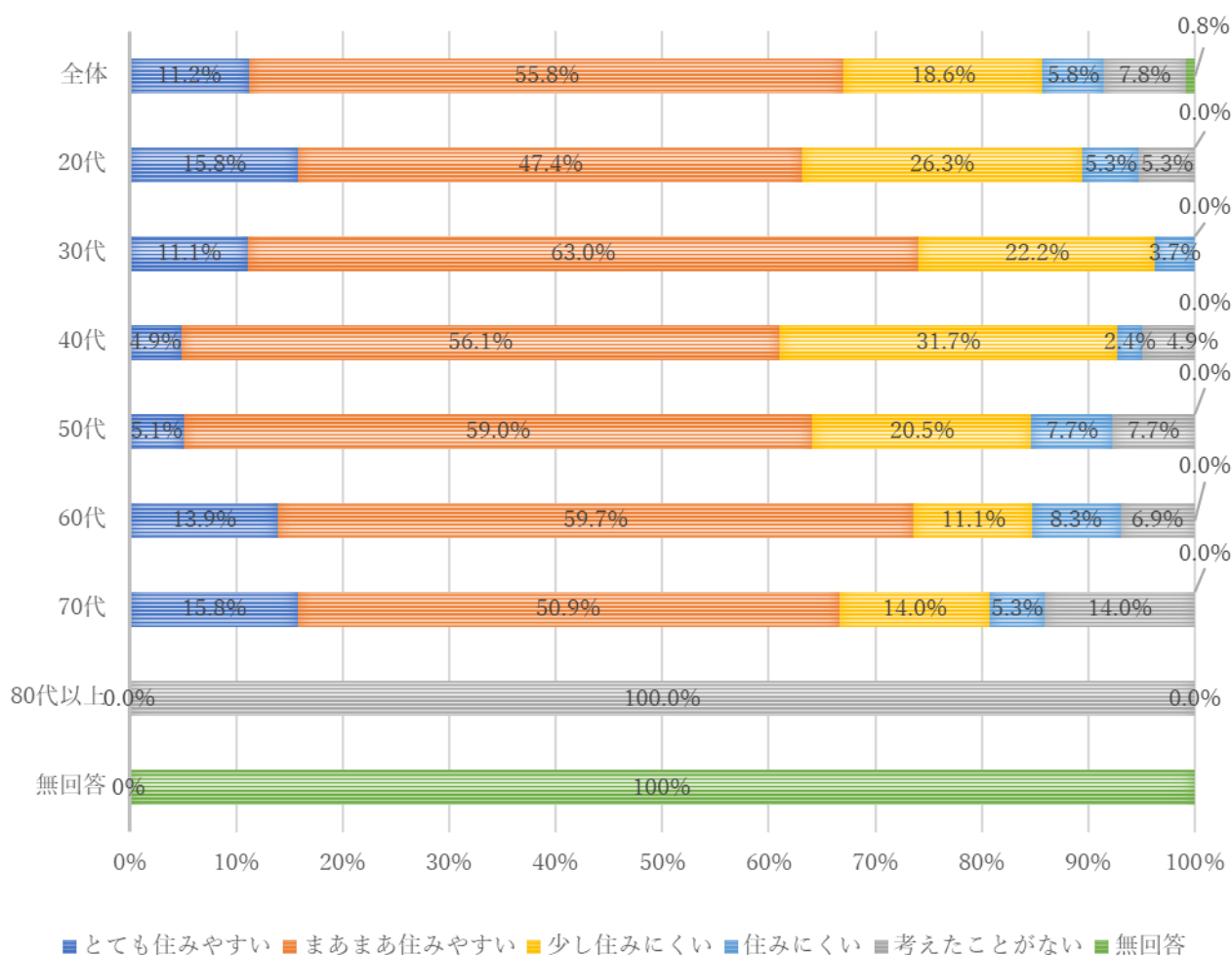
	とても住みやすい	まあまあ住みやすい	少し住みにくい	住みにくい	考えたことがない	無回答	合計
木造地区	12 12.1%	61 61.6%	14 14.1%	4 4.0%	8 8.1%	0 0.0%	99 100.0%
森田地区	8 19.5%	26 63.4%	6 14.6%	0 0.0%	1 2.4%	0 0.0%	41 100.0%
柏地区	6 15.4%	27 69.2%	3 7.7%	1 2.6%	2 5.1%	0 0.0%	39 100.0%
稲垣地区	0 0.0%	10 38.5%	11 42.3%	3 11.5%	2 7.7%	0 0.0%	26 100.0%
車力地区	1 2.7%	14 37.8%	9 24.3%	7 18.9%	6 16.2%	0 0.0%	37 100.0%
無回答	2 12.5%	6 37.5%	5 31.3%	0 0.0%	1 6.3%	2 12.5%	16 100.0%
全体	29 11.2%	144 55.8%	48 18.6%	15 5.8%	20 7.8%	2 0.8%	258 100.0%





年代別では、20代～70代で「まあまあ住みやすい」が最も多く、「少し住みにくい」と回答した割合が40代で最も多かった。

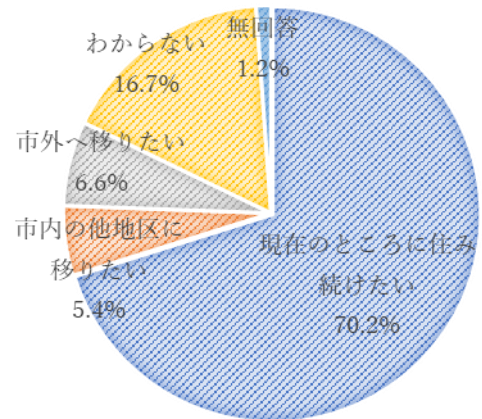
	とても住みやすい	まあまあ住みやすい	少し住みにくい	住みにくい	考えたことがない	無回答	合計
20代	3 15.8%	9 47.4%	5 26.3%	1 5.3%	1 5.3%	0 0.0%	19 100.0%
30代	3 11.1%	17 63.0%	6 22.2%	1 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	27 100.0%
40代	2 4.9%	23 56.1%	13 31.7%	1 2.4%	2 4.9%	0 0.0%	41 100.0%
50代	2 5.1%	23 59.0%	8 20.5%	3 7.7%	3 7.7%	0 0.0%	39 100.0%
60代	10 13.9%	43 59.7%	8 11.1%	6 8.3%	5 6.9%	0 0.0%	72 100.0%
70代	9 15.8%	29 50.9%	8 14.0%	3 5.3%	8 14.0%	0 0.0%	57 100.0%
80代以上	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	2 100.0%
全体	29 11.2%	144 55.8%	48 18.6%	15 5.8%	20 7.8%	2 0.8%	258 100.0%



■問3 現在お住まいの地区にこれからも住み続けたいと思いますか。(いずれか1つ回答)

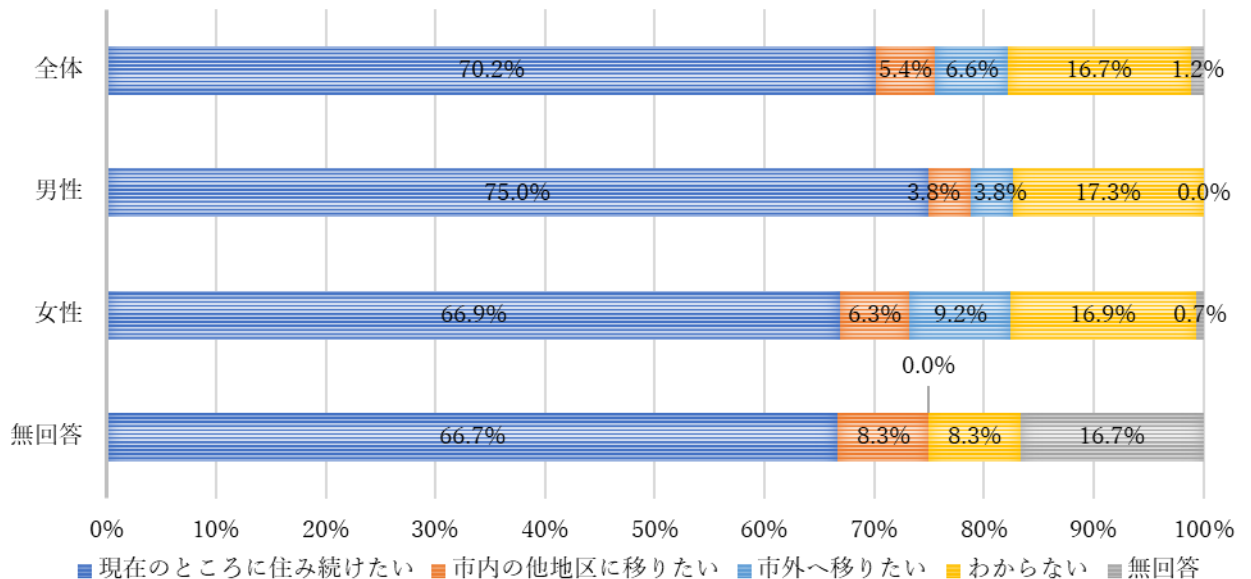
地域全体では、全体の7割以上が「現在のところに住み続けたい」と回答しており、「市外に移りたい」との意向は1割にも満たなかった。

移住の意向	回答数	割合
現在のところに住み続けたい	181	70.2%
市内の他地区に移りたい	14	5.4%
市外へ移りたい	17	6.6%
わからない	43	16.7%
無回答	3	1.2%
合計	258	100.0%



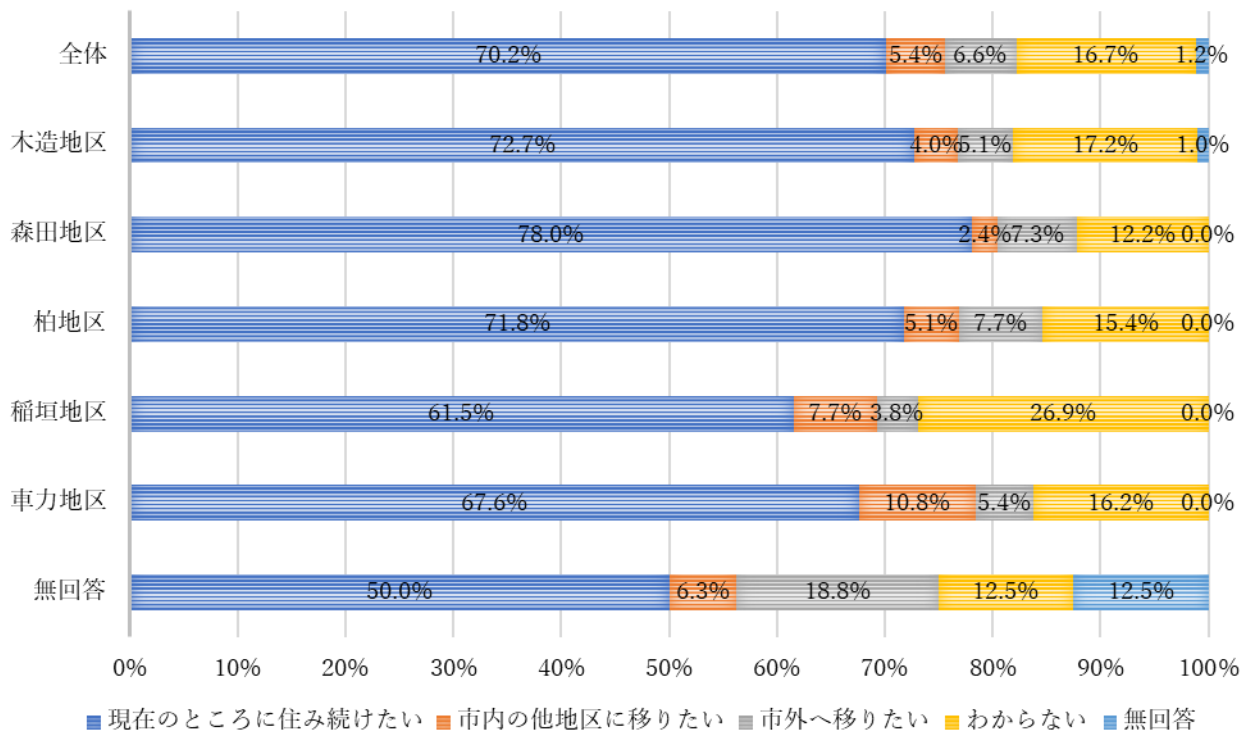
男女別では、大きな差が見られなかった。

	現在のところに 住み続けたい	市内の他地区に 移りたい	市外へ移りたい	わからない	無回答	合計
男性	78 75.0%	4 3.8%	4 3.8%	18 17.3%	0 0.0%	104 100.0%
女性	95 66.9%	9 6.3%	13 9.2%	24 16.9%	1 0.7%	142 100.0%
無回答	8 66.7%	1 8.3%	0 0.0%	1 8.3%	2 16.7%	12 100.0%
全体	181 70.2%	14 5.4%	17 6.6%	43 16.7%	3 1.2%	258 100.0%



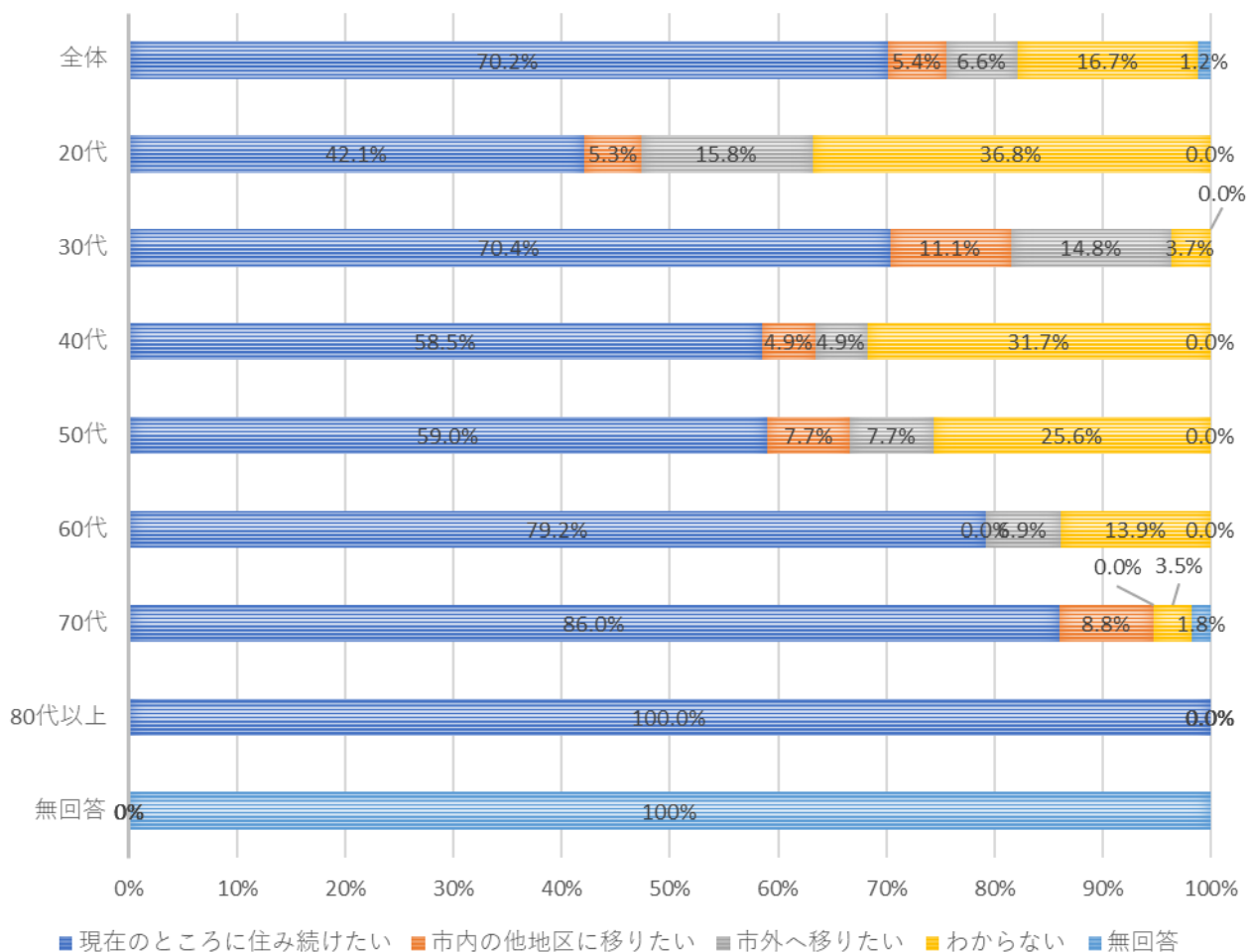
地域別では、「現在のところに住み続けたい」と回答した割合が、森田地区（78.0%）で最も多く、次いで木造地区（72.2%）、柏地区（71.8%）の順に高かった。

	現在のところに 住み続けたい	市内の他地区に 移りたい	市外へ移りたい	わからない	無回答	合計
木造地区	72 72.7%	4 4.0%	5 5.1%	17 17.2%	1 1.0%	99 100.0%
森田地区	32 78.0%	1 2.4%	3 7.3%	5 12.2%	0 0.0%	41 100.0%
柏地区	28 71.8%	2 5.1%	3 7.7%	6 15.4%	0 0.0%	39 100.0%
稲垣地区	16 61.5%	2 7.7%	1 3.8%	7 26.9%	0 0.0%	26 100.0%
車力地区	25 67.6%	4 10.8%	2 5.4%	6 16.2%	0 0.0%	37 100.0%
無回答	8 50.0%	1 6.3%	3 18.8%	2 12.5%	2 12.5%	16 100.0%
全体	181 70.2%	14 5.4%	17 6.6%	43 16.7%	3 1.2%	258 100.0%



年代別では、「現在のところに住み続けたい」とした割合が30代より20代が28.3%少なかった。

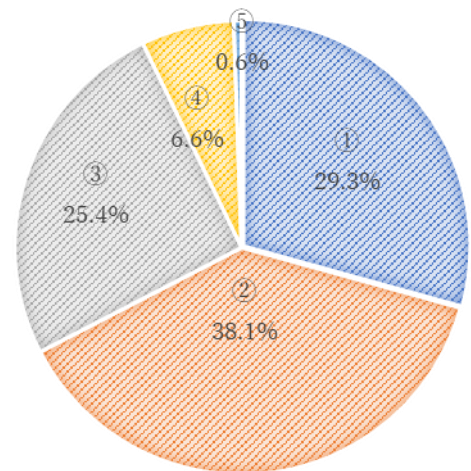
	現在のところに住み続けたい	市内の他地区に移りたい	市外へ移りたい	わからない	無回答	合計
20代	8 42.1%	1 5.3%	3 15.8%	7 36.8%	0 0.0%	19 100.0%
30代	19 70.4%	3 11.1%	4 14.8%	1 3.7%	0 0.0%	27 100.0%
40代	24 58.5%	2 4.9%	2 4.9%	13 31.7%	0 0.0%	41 100.0%
50代	23 59.0%	3 7.7%	3 7.7%	10 25.6%	0 0.0%	39 100.0%
60代	57 79.2%	0 0.0%	5 6.9%	10 13.9%	0 0.0%	72 100.0%
70代	49 86.0%	5 8.8%	0 0.0%	2 3.5%	1 1.8%	57 100.0%
80代以上	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	2 100.0%
全体	181 70.2%	14 5.4%	17 6.6%	43 16.7%	3 1.2%	258 100.0%



■問4 現在お住まいの地区に住み続けたい方は、その理由をお聞かせください。(いずれか1つ回答)

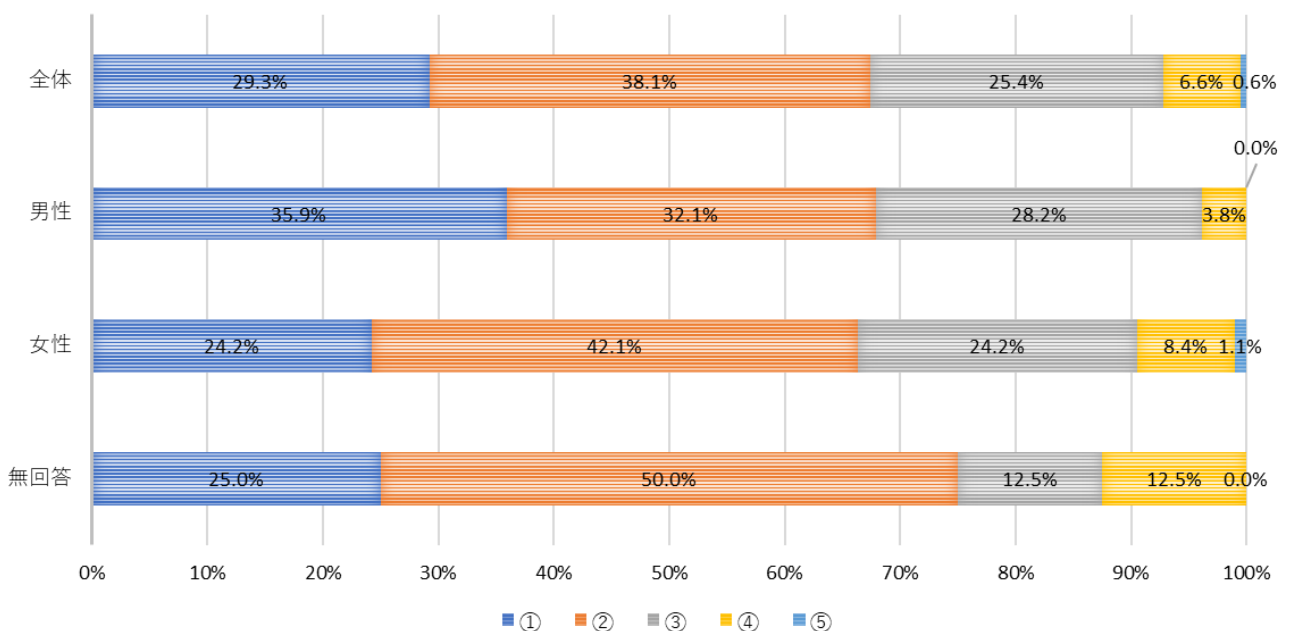
地域全体では、「住み慣れた土地であり、多少不便であっても我慢できるから」が最も多く、次いで「先祖代々の土地、家屋、田畑などを守り続ける必要があるから」、「現在地での生活に満足しているから」が多かった。

理由	回答数	割合
① 先祖代々の土地、家屋、田畑などを守り続ける必要があるから	53	29.3%
② 住み慣れた土地であり、多少不便であっても我慢できるから	69	38.1%
③ 現在地での生活に満足しているから	46	25.4%
④ 他のところに移っても生活などに不安があるから	12	6.6%
⑤ その他	1	0.6%
合計	181	100.0%



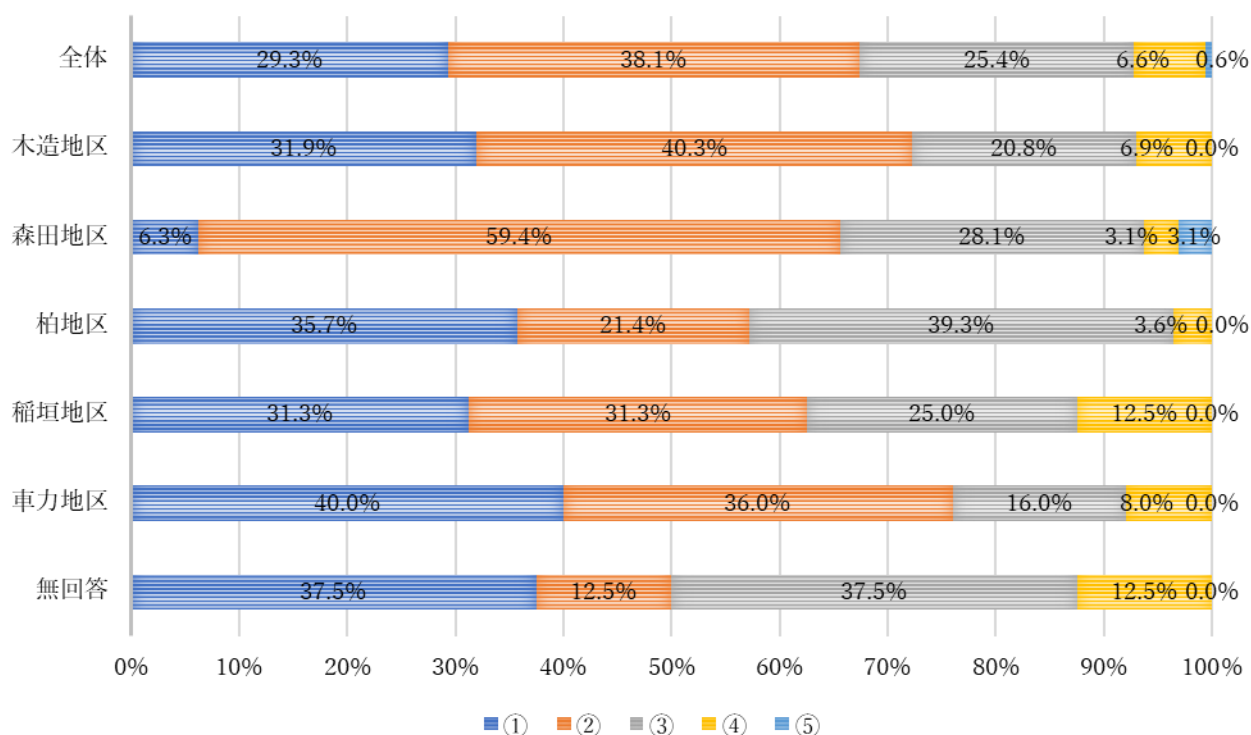
男女別では、男性は「先祖代々の土地、家屋、田畑などを守り続ける必要があるから」が最も多く、女性は「住み慣れた土地であり、多少不便であっても我慢できるから」が最も多かった。

	①	②	③	④	⑤	合計
男性	28 35.9%	25 32.1%	22 28.2%	3 3.8%	0 0.0%	78 100.0%
女性	23 24.2%	40 42.1%	23 24.2%	8 8.4%	1 1.1%	95 100.0%
無回答	2 25.0%	4 50.0%	1 12.5%	1 12.5%	0 0.0%	8 100.0%
全体	53 29.3%	69 38.1%	46 25.4%	12 6.6%	1 0.6%	181 100.0%



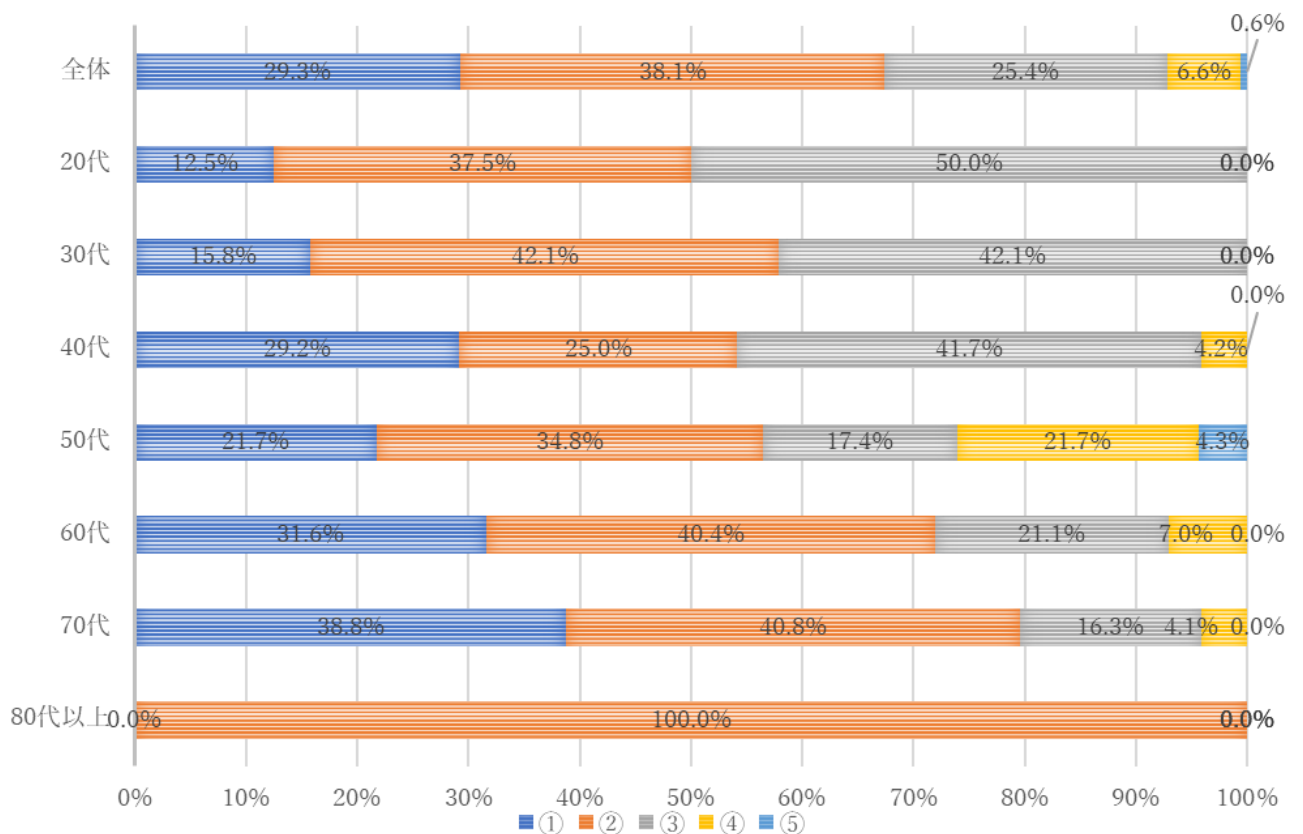
地域別では、「先祖代々の土地、家屋、田畑などを守り続ける必要があるから」が最も多かったのは車力地区、「住み慣れた土地であり、多少不便であっても我慢できるから」が最も多かったのは森田地区、「現在地での生活に満足しているから」が最も多かったのは柏地区であった。

	①	②	③	④	⑤	合計
木造地区	23 31.9%	29 40.3%	15 20.8%	5 6.9%	0 0.0%	72 100.0%
森田地区	2 6.3%	19 59.4%	9 28.1%	1 3.1%	1 3.1%	32 100.0%
柏地区	10 35.7%	6 21.4%	11 39.3%	1 3.6%	0 0.0%	28 100.0%
稲垣地区	5 31.3%	5 31.3%	4 25.0%	2 12.5%	0 0.0%	16 100.0%
車力地区	10 40.0%	9 36.0%	4 16.0%	2 8.0%	0 0.0%	25 100.0%
無回答	3 37.5%	1 12.5%	3 37.5%	1 12.5%	0 0.0%	8 100.0%
全体	53 29.3%	69 38.1%	46 25.4%	12 6.6%	1 0.6%	181 100.0%



年代別では、50代～80代で「住み慣れた土地であり、多少不便であっても我慢できるから」と回答する割合が高かった。

	①	②	③	④	⑤	合計
20代	1 12.5%	3 37.5%	4 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%
30代	3 15.8%	8 42.1%	8 42.1%	0 0.0%	0 0.0%	19 100.0%
40代	7 29.2%	6 25.0%	10 41.7%	1 4.2%	0 0.0%	24 100.0%
50代	5 21.7%	8 34.8%	4 17.4%	5 21.7%	1 4.3%	23 100.0%
60代	18 31.6%	23 40.4%	12 21.1%	4 7.0%	0 0.0%	57 100.0%
70代	19 38.8%	20 40.8%	8 16.3%	2 4.1%	0 0.0%	49 100.0%
80代以上	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
全体	53 29.3%	69 38.1%	46 25.4%	12 6.6%	1 0.6%	181 100.0%



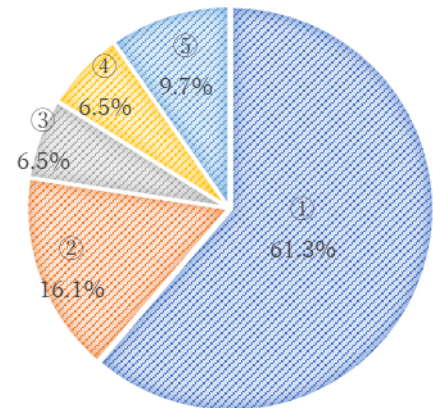
＜⑤その他＞記述内容

- ・店や学校、寺が近いから。(男性・60代・柏地区)
- ・他のところに移っても生活などに不安があるから。(男性・70代・森田地区)

■問5 他のところに移りたい方は、その理由をお聞かせください。(いずれか1つ回答)

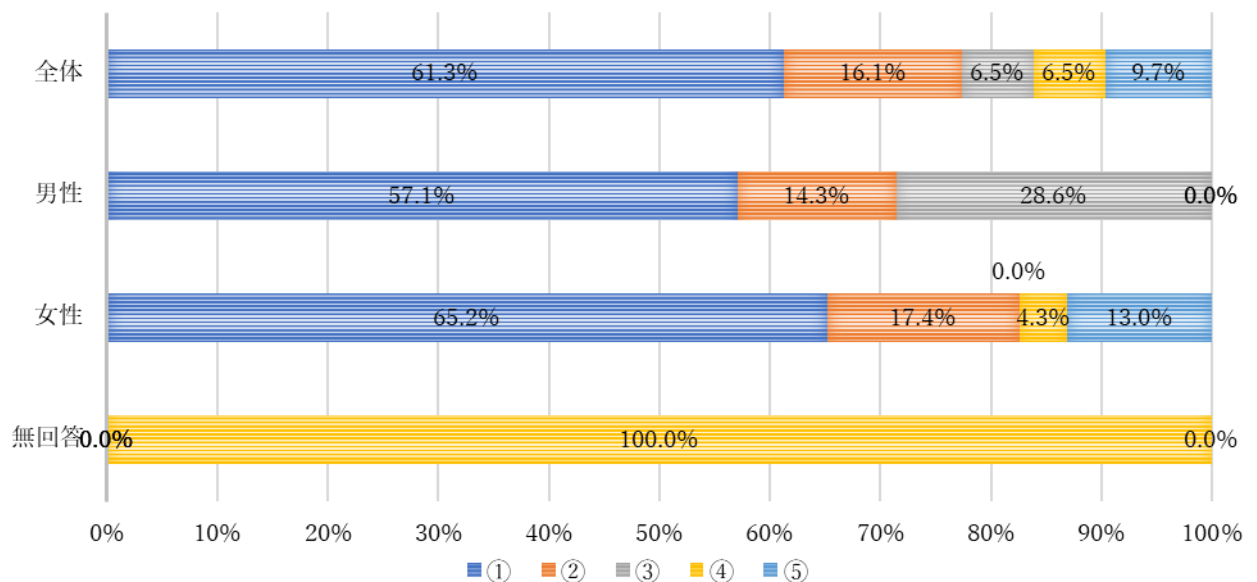
他所に移りたい理由として、「日常生活に不便を感じている」が最も多く、次いで、「地域との関係や人間関係がわずらわしい」が多かった。

理由	回答数	割合
① 日常生活に不便を感じている	19	61.3%
② 地域との関係や人間関係がわずらわしい	5	16.1%
③ 仕事がない	2	6.5%
④ なんとなく	2	6.5%
⑤ その他	3	9.7%
合計	31	100.0%



男女別では、「日常生活に不便を感じている」との回答が男女共に最も多かった。

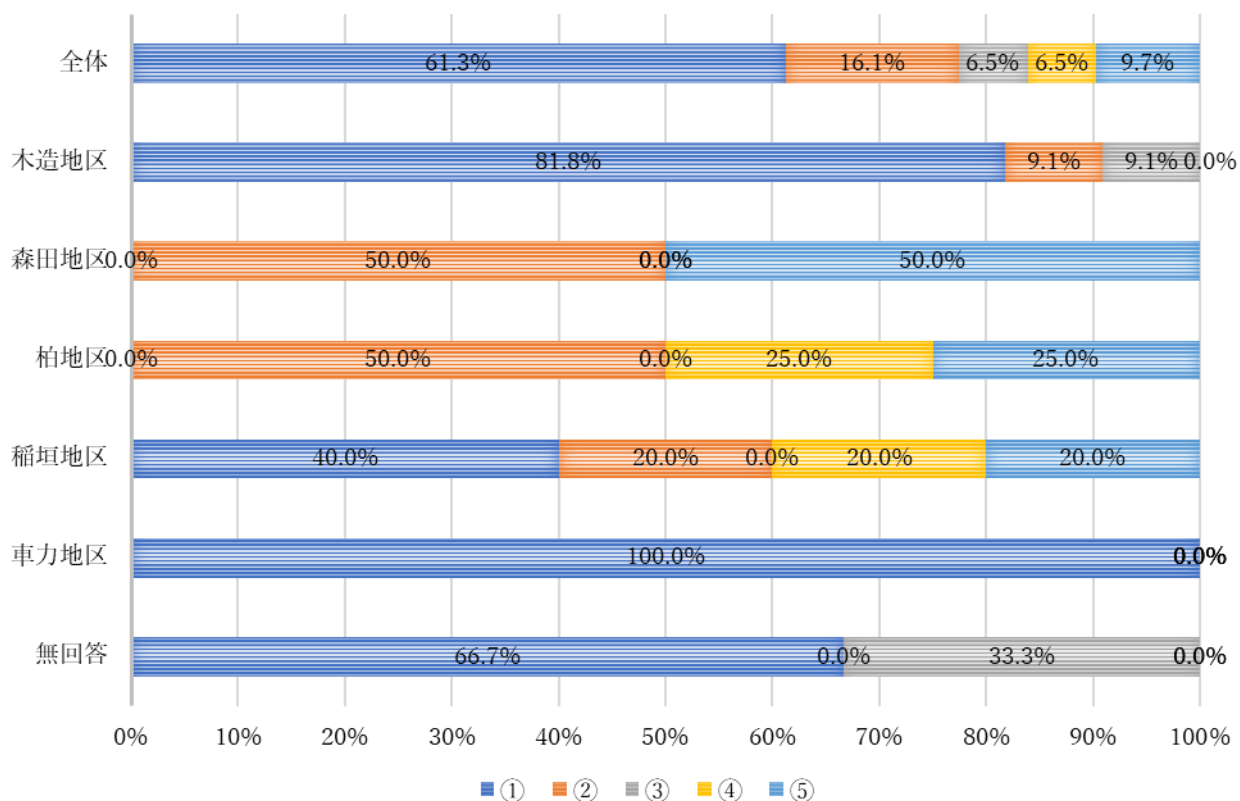
	①	②	③	④	⑤	合計
男性	4 57.1%	1 14.3%	2 28.6%	0 0.0%	0 0.0%	7 100.0%
女性	15 65.2%	4 17.4%	0 0.0%	1 4.3%	3 13.0%	23 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%
全体	19 61.3%	5 16.1%	2 6.5%	2 6.5%	3 9.7%	31 100.0%





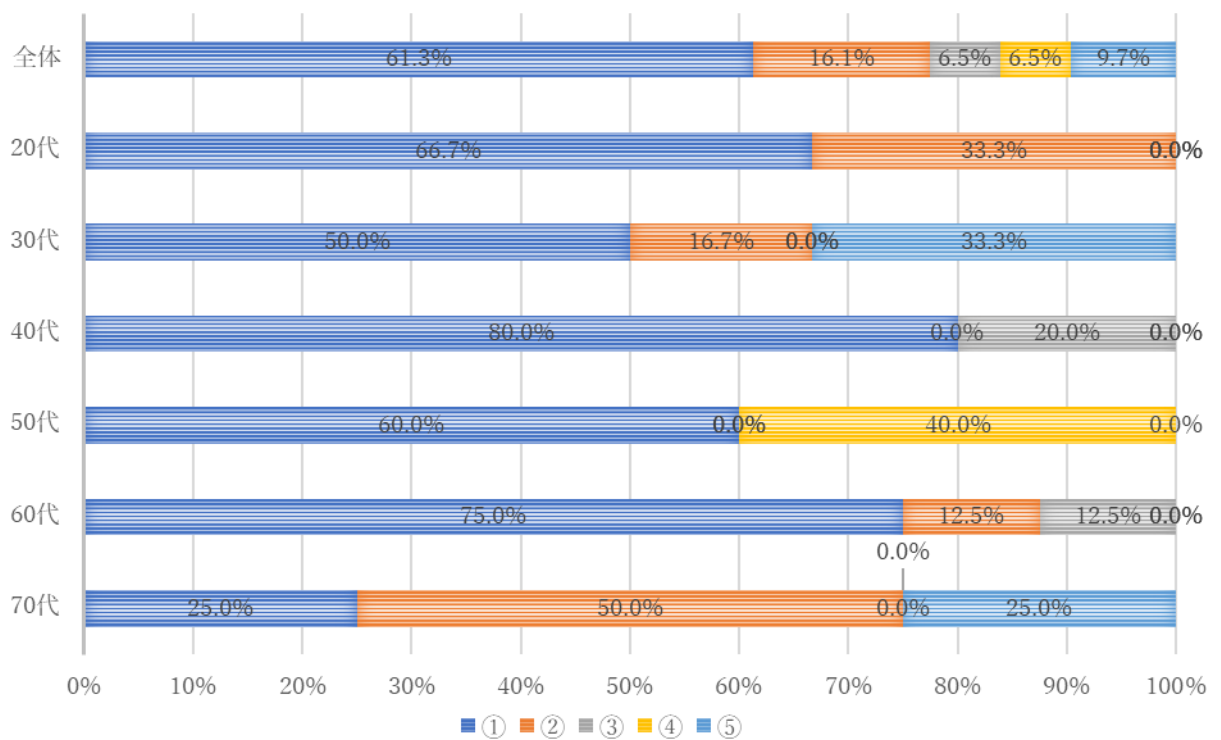
地域別では、「日常生活に不便を感じている」が最も多かったのが車力地区で100%、次いで、木造地区で8割以上、稲垣地区の4割の順となり、森田地区、稲垣地区では、回答が見られなかった。

	①	②	③	④	⑤	合計
木造地区	9 81.8%	1 9.1%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	11 100.0%
森田地区	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	2 100.0%
柏地区	0 0.0%	2 50.0%	0 0.0%	1 25.0%	1 25.0%	4 100.0%
稲垣地区	2 40.0%	1 20.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	5 100.0%
車力地区	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%
無回答	2 66.7%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
全体	19 61.3%	5 16.1%	2 6.5%	2 6.5%	3 9.7%	31 100.0%



年代別では、「日常生活に不便を感じている」とした回答が40代で最も多く、「地域との関係や人間関係がわずらわしい」とした回答が70代で最も多かった。「仕事がない」との回答は、40代と60代で見られた。

	①	②	③	④	⑤	合計
20代	2 66.7%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
30代	3 50.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 33.3%	6 100.0%
40代	4 80.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%
50代	3 60.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 40.0%	0 0.0%	5 100.0%
60代	6 75.0%	1 12.5%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%
70代	1 25.0%	2 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	4 100.0%
全体	19 61.3%	5 16.1%	2 6.5%	2 6.5%	3 9.7%	31 100.0%



<⑤その他>記述内容

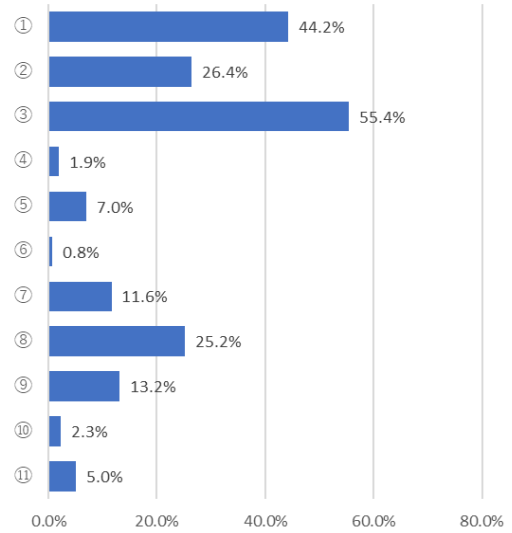
- ・義父母と離れたい。(女性・30代・森田地区)
- ・運転免許証を返納後は買い物等が便利な場所へ移りたい。(男性・70代・森田地区)
- ・車がないと買い物や病院へいけない。年をとったら一人で生活できない。(女性・50代・木造地区)
- ・実家が近いところ。(女性・30代・柏地区)
- ・パートナーが市外にいる。(女性・20代・森田地区)
- ・雪が降ると車の移動運転が大変で、上(土手)も下道も大変だから。(女性・70代・無回答)
- ・自然環境が悪い。(女性・70代・稲垣地区)
- ・現在アパートの為。(女性・30代・柏地区)

■問6 現在お住まいの地区の「良い点」「自慢できるもの」をお聞かせください（複数回答可）

「災害が少ない」が最も多く、次いで「自然環境が良い（水や空気がきれい）」、「近所付き合いがしやすい」の順に多くなっている。

※割合（％）＝（回答数／n）×100 n=258

「良い点」「自慢できる点」	回答数	回答割合
① 自然環境が良い（水や空気がきれい）	114	44.2%
② 近所付き合いがしやすい	68	26.4%
③ 災害が少ない	143	55.4%
④ お祭り	5	1.9%
⑤ 交通の便がよい	18	7.0%
⑥ 子どもたちが多く	2	0.8%
⑦ 地域の行事や役割など負担が少ない	30	11.6%
⑧ 買い物など日常生活が便利	65	25.2%
⑨ 地域のしきたり等がない	34	13.2%
⑩ 防災対策がしっかりしている	6	2.3%
⑪ その他	13	5.0%
合計	498	-



男女別では、大きな差が見られなかった。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	合計
男性 (n=105)	50 47.6%	25 23.8%	64 61.0%	2 1.9%	6 5.7%	0 0.0%	8 7.6%	25 23.8%	16 15.2%	1 1.0%	3 2.9%	200 -
女性 (n=141)	58 41.1%	40 28.4%	72 51.1%	3 2.1%	10 7.1%	2 1.4%	20 14.2%	38 27.0%	16 11.3%	4 2.8%	9 6.4%	272 -
無回答 (n=12)	6 50.0%	3 25.0%	7 58.3%	0 0.0%	2 16.7%	0 0.0%	2 16.7%	2 16.7%	2 16.7%	1 8.3%	1 8.3%	26 -
全体 (n=258)	114 44.2%	68 26.4%	143 55.4%	5 1.9%	18 7.0%	2 0.8%	30 11.6%	65 25.2%	34 13.2%	6 2.3%	13 5.0%	498 -

地域別では、柏地区と車力地区以外で「災害が少ない」が最も多かった。柏地区では「買い物など日常生活が便利」が、車力地区では、「自然環境が良い（水や空気がきれい）」と回答した割合が最も多かった。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	合計
木造地区 (n=99)	48 48.5%	27 27.3%	55 55.6%	2 2.0%	7 7.1%	1 1.0%	14 14.1%	20 20.2%	16 16.2%	3 3.0%	3 3.0%	196 -
森田地区 (n=41)	23 56.1%	10 24.4%	27 65.9%	0 0.0%	2 4.9%	0 0.0%	7 17.1%	8 19.5%	9 22.0%	0 0.0%	4 9.8%	90 -
柏地区 (n=39)	8 20.5%	9 23.1%	17 43.6%	2 5.1%	9 23.1%	1 2.6%	4 10.3%	28 71.8%	5 12.8%	1 2.6%	0 0.0%	84 -
稲垣地区 (n=26)	9 34.6%	6 23.1%	16 61.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 7.7%	2 7.7%	2 7.7%	1 3.8%	2 7.7%	40 -
車力地区 (n=37)	22 59.5%	13 35.1%	18 48.6%	1 2.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 5.4%	1 2.7%	1 2.7%	1 2.7%	3 8.1%	62 -
無回答 (n=16)	4 25.0%	3 18.8%	10 62.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.3%	6 37.5%	1 6.3%	0 0.0%	1 6.3%	26 -
全体 (n=258)	114 44.2%	68 26.4%	143 55.4%	5 1.9%	18 7.0%	2 0.8%	30 11.6%	65 25.2%	34 13.2%	6 2.3%	13 5.0%	498 -

20代、30代以外では「災害が少ない」が最も多く、20代では「買い物など日常生活が便利」、30代では「自然環境が良い（水や空気がきれい）」が最も多かった。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	合計
20代 (n=19)	8 42.1%	4 21.1%	4 21.1%	2 10.5%	2 10.5%	0 0.0%	4 21.1%	7 36.8%	4 21.1%	0 0.0%	1 5.3%	36 -
30代 (n=27)	14 51.9%	3 11.1%	12 44.4%	0 0.0%	3 11.1%	2 7.4%	3 11.1%	9 33.3%	5 18.5%	0 0.0%	2 7.4%	53 -
40代 (n=41)	13 31.7%	8 19.5%	20 48.8%	0 0.0%	3 7.3%	0 0.0%	3 7.3%	11 26.8%	5 12.2%	0 0.0%	3 7.3%	66 -
50代 (n=39)	19 48.7%	10 25.6%	25 64.1%	0 0.0%	3 7.7%	0 0.0%	5 12.8%	7 17.9%	8 20.5%	1 2.6%	3 7.7%	81 -
60代 (n=72)	32 44.4%	19 26.4%	47 65.3%	3 4.2%	2 2.8%	0 0.0%	7 9.7%	18 25.0%	4 5.6%	4 5.6%	2 2.8%	138 -
70代 (n=57)	27 47.4%	24 42.1%	34 59.6%	0 0.0%	5 8.8%	0 0.0%	8 14.0%	13 22.8%	8 14.0%	1 1.8%	2 3.5%	122 -
80代以上 (n=1)	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 -
合計 (n=498)	114 22.9%	68 13.7%	143 28.7%	5 1.0%	18 3.6%	2 0.4%	30 6.0%	65 13.1%	34 6.8%	6 1.2%	13 2.6%	498 -

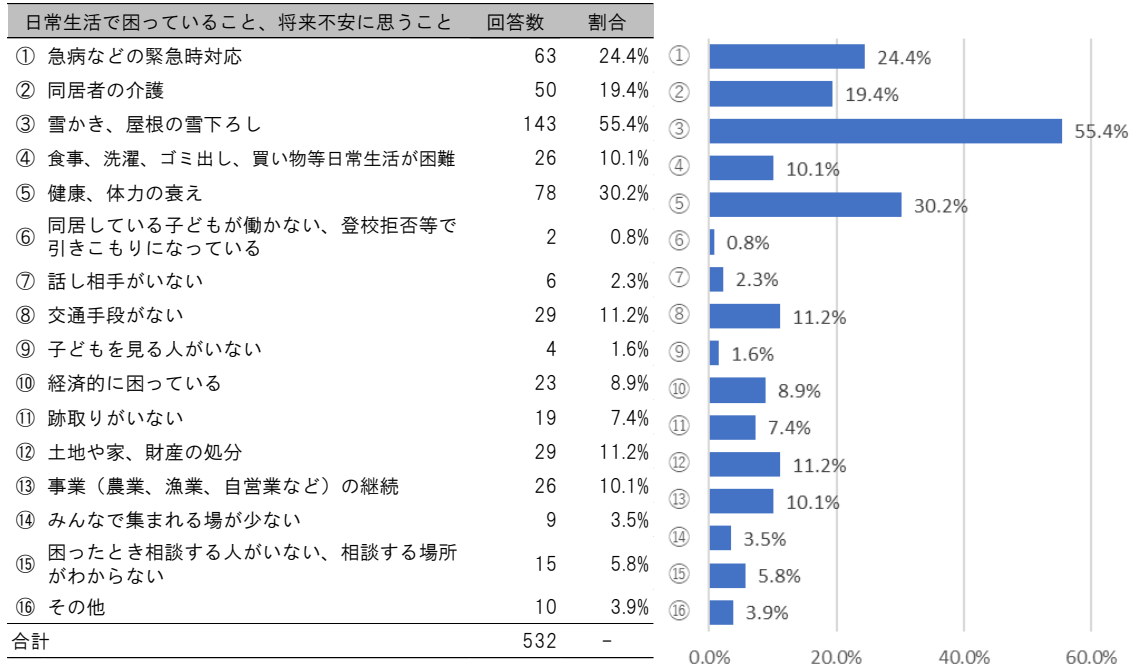
#### <⑪その他>記述内容

- ・引っ越ししたばかりだから。(無回答・60代・木造地区)
- ・自然がたくさんある。(女性・20代・車力地区)
- ・車がない。(女性・60代・木造地区)
- ・実家の農作業の手伝いと、親戚のリンゴ作業の手伝いに便利な場所。(男性・70代・森田地区)
- ・生活費や税金の面で。(女性・30代・無回答)
- ・除雪が丁寧。「つがーるちゃん」はかわいい。おいしい野菜や果物がある。(女性・50代・木造地区)
- ・自分で運転できるという条件付で交通の便が良い。(男性・40代・稲垣地区)
- ・国際交流に力を入れている。(女性・40代・車力地区)
- ・子供の保育園がいい。(女性・30代・森田地区)
- ・何もないけど住みたい。(男性・70代・稲垣地区)
- ・生活支援などの商品券を出してくれる。(女性・50代・森田地区)
- ・日中事務所で送迎してくれる。買い物お願いできる。(女性・50代・森田地区)

■問7 日常生活で困っていること、将来不安に思うことをお聞かせください（複数回答可）

「雪かき、屋根の雪下ろし」とする回答が最も多く、「健康、体力の衰え」、「急病などの緊急時対応」の順に多かった。

※割合（％）＝（回答数／n）×100 n=258



男女別では、大きな差は見られなかった。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	合計
男性 (n=105)	25 23.8%	25 23.8%	55 52.4%	12 11.4%	37 35.2%	1 1.0%	1 1.0%	9 8.6%	1 1.0%	10 9.5%	7 6.7%	11 10.5%	10 9.5%	3 2.9%	6 5.7%	3 2.9%	216 -
女性 (n=141)	35 24.8%	24 17.0%	82 58.2%	12 8.5%	38 27.0%	1 0.7%	4 2.8%	20 14.2%	3 2.1%	12 8.5%	10 7.1%	14 9.9%	13 9.2%	5 3.5%	8 5.7%	7 5.0%	288 -
無回答 (n=12)	3 25.0%	1 8.3%	6 50.0%	2 16.7%	3 25.0%	0 0.0%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 8.3%	2 16.7%	4 33.3%	3 25.0%	1 8.3%	1 8.3%	0 0.0%	28 -
全体 (n=258)	63 24.4%	50 19.4%	143 55.4%	26 10.1%	78 30.2%	2 0.8%	6 2.3%	29 11.2%	4 1.6%	23 8.9%	19 7.4%	29 11.2%	26 10.1%	9 3.5%	15 5.8%	10 3.9%	532 -

地域別では、「雪かき、屋根の雪下ろし」とする回答が全地区で最も多かった。「急病などの緊急時対応」とした回答が車力地区で最も多かった。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	合計
木造地区 (n=99)	20 20.2%	19 19.2%	63 63.6%	11 11.1%	34 34.3%	1 1.0%	3 3.0%	13 13.1%	1 1.0%	4 4.0%	10 10.1%	15 15.2%	14 14.1%	5 5.1%	7 7.1%	2 2.0%	222 -
森田地区 (n=44)	7 15.9%	6 13.6%	27 61.4%	4 9.1%	11 25.0%	0 0.0%	1 2.3%	2 4.5%	1 2.3%	7 15.9%	2 4.5%	2 4.5%	4 9.1%	1 2.3%	2 4.5%	1 2.3%	78 -
柏地区 (n=39)	10 25.6%	7 17.9%	18 46.2%	0 0.0%	10 25.6%	0 0.0%	0 0.0%	4 10.3%	1 2.6%	2 5.1%	4 10.3%	3 7.7%	4 10.3%	0 0.0%	3 7.7%	2 5.1%	68 -
稲垣地区 (n=26)	8 30.8%	5 19.2%	11 42.3%	3 11.5%	9 34.6%	1 3.8%	2 7.7%	3 11.5%	0 0.0%	4 15.4%	1 3.8%	2 7.7%	2 7.7%	1 3.8%	2 7.7%	2 7.7%	56 -
車力地区 (n=37)	15 40.5%	11 29.7%	16 43.2%	8 21.6%	13 35.1%	0 0.0%	0 0.0%	6 16.2%	1 2.7%	5 13.5%	1 2.7%	4 10.8%	2 5.4%	2 5.4%	1 2.7%	3 8.1%	88 -
無回答 (n=16)	3 18.8%	2 12.5%	8 50.0%	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%	1 6.3%	1 6.3%	3 18.8%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	20 -
全体 (n=258)	63 24.4%	50 19.4%	143 55.4%	26 10.1%	78 30.2%	2 0.8%	6 2.3%	29 11.2%	4 1.6%	23 8.9%	19 7.4%	29 11.2%	26 10.1%	9 3.5%	15 5.8%	10 3.9%	532 -

年代別では、全世代で「雪かき、屋根の雪下ろし」とする回答が最も多かった。また、60代以降では、「健康、体力の衰え」と回答する割合が、60代以降では4割以上となった。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	合計
20代 (n=19)	3 15.8%	2 10.5%	8 42.1%	1 5.3%	2 10.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 10.5%	0 0.0%	3 15.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.3%	2 10.5%	2 10.5%	0 0.0%	26 -
30代 (n=27)	7 25.9%	5 18.5%	11 40.7%	5 18.5%	2 7.4%	0 0.0%	0 0.0%	5 18.5%	4 14.8%	3 11.1%	2 7.4%	2 7.4%	3 11.1%	0 0.0%	2 7.4%	1 3.7%	52 -
40代 (n=41)	12 29.3%	6 14.6%	18 43.9%	3 7.3%	8 19.5%	0 0.0%	0 0.0%	3 7.3%	0 0.0%	4 9.8%	3 7.3%	9 22.0%	4 9.8%	1 2.4%	2 4.9%	2 4.9%	75 -
50代 (n=39)	14 35.9%	12 30.8%	24 61.5%	6 15.4%	8 20.5%	0 0.0%	3 7.7%	5 12.8%	0 0.0%	4 10.3%	4 10.3%	6 15.4%	5 12.8%	1 2.6%	3 7.7%	3 7.7%	98 -
60代 (n=72)	17 23.6%	15 20.8%	50 69.4%	7 9.7%	33 45.8%	2 2.8%	2 2.8%	8 11.1%	0 0.0%	3 4.2%	8 11.1%	9 12.5%	4 5.6%	3 4.2%	5 6.9%	0 0.0%	166 -
70代 (n=57)	10 17.5%	10 17.5%	31 54.4%	3 5.3%	24 42.1%	0 0.0%	1 1.8%	6 10.5%	0 0.0%	6 10.5%	2 3.5%	3 5.3%	9 15.8%	2 3.5%	1 1.8%	4 7.0%	112 -
80代以上 (n=1)	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 -
全体 (n=258)	63 24.4%	50 19.4%	143 55.4%	26 10.1%	78 30.2%	2 0.8%	6 2.3%	29 11.2%	4 1.6%	23 8.9%	19 7.4%	29 11.2%	26 10.1%	9 3.5%	15 5.8%	10 3.9%	532 -

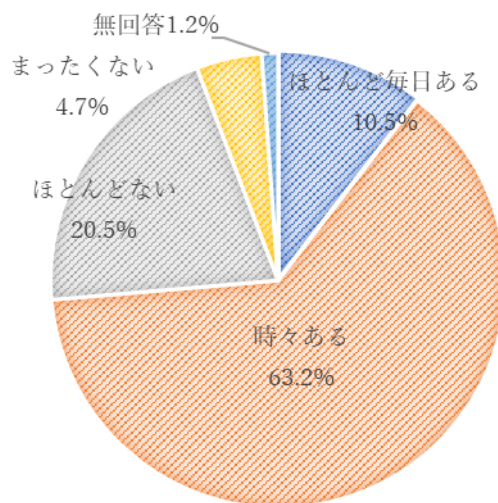
<⑰その他>記述内容

- ・病院まで遠い。ガソリン代がかかる。(女性・40代・稲垣地区)
- ・商店街に駐車できる場所が少ない。(女性・50代・木造地区)
- ・物価高による生活不安。(男性・40代・木造地区)
- ・年々年金額が目減りが多い。(女性・70代・車力地区)
- ・自然環境が悪い。(女性・70代・稲垣地区)

■問8 近所付き合いについて、お聞かせください。(いずれか1つ回答)

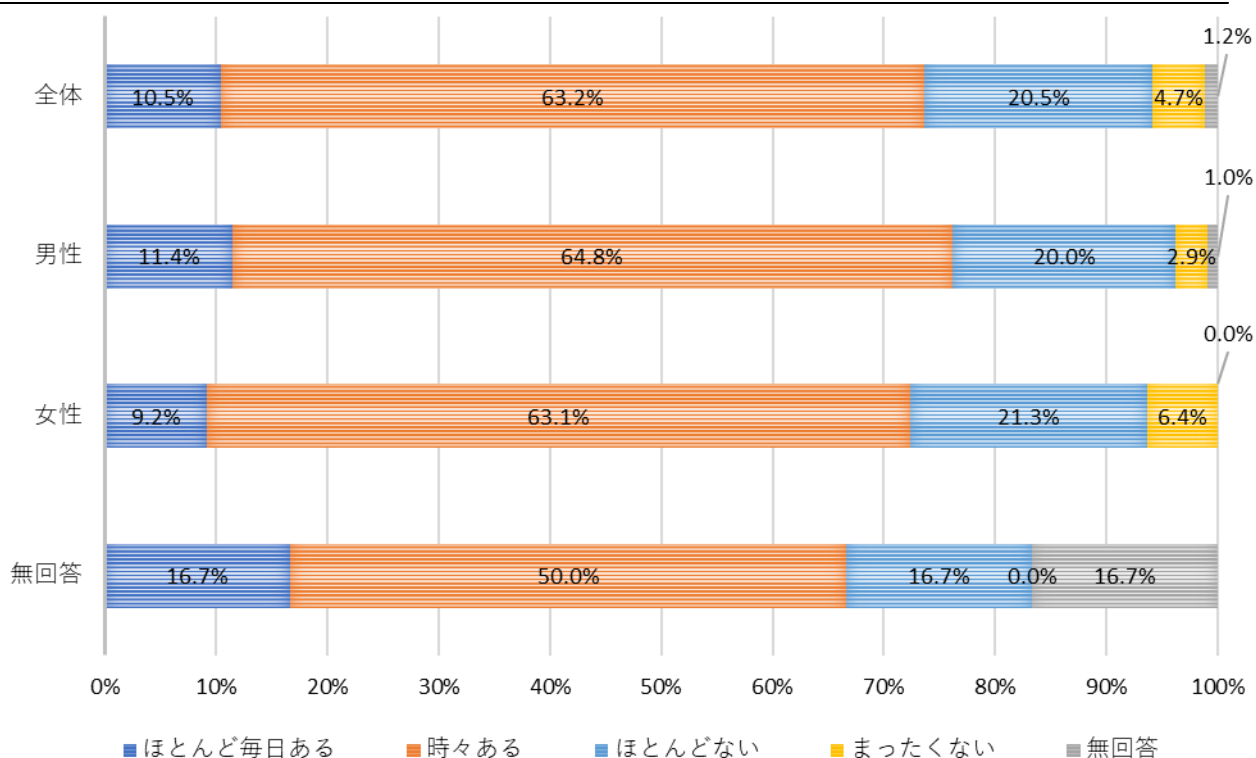
「ときどきある」が63.2%最も多くなっており、「ほとんど毎日ある」を合わせると、7割以上となった。

近所づきあい	回答数	割合
ほとんど毎日ある	27	10.5%
時々ある	163	63.2%
ほとんどない	53	20.5%
まったくない	12	4.7%
無回答	3	1.2%
合計	258	100.0%



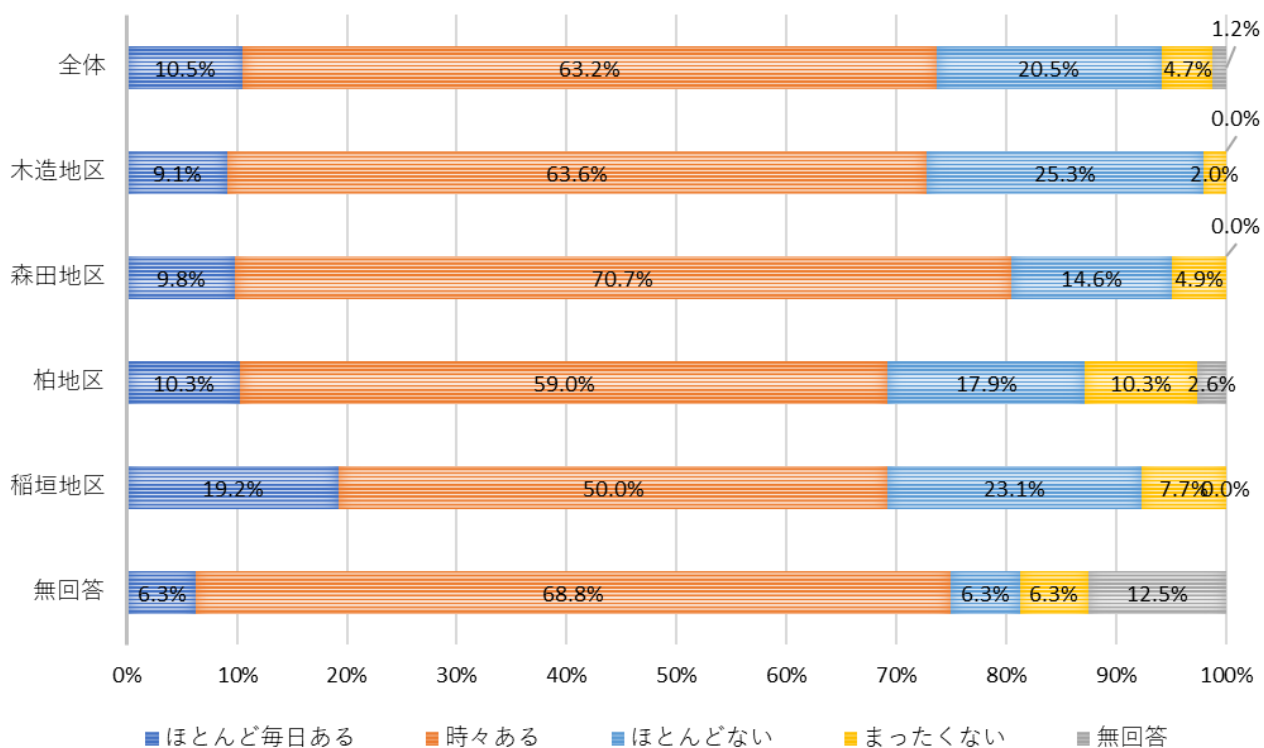
男女別では、大きな差は見られなかった。

	ほとんど毎日ある	時々ある	ほとんどない	まったくない	無回答	合計
男性	12 11.4%	68 64.8%	21 20.0%	3 2.9%	1 1.0%	105 100.0%
女性	13 9.2%	89 63.1%	30 21.3%	9 6.4%	0 0.0%	141 100.0%
無回答	2 16.7%	6 50.0%	2 16.7%	0 0.0%	2 16.7%	12 100.0%
全体	27 10.5%	163 63.2%	53 20.5%	12 4.7%	3 1.2%	258 100.0%



地域別では、「ほとんど毎日ある」、「ほとんど毎日ある」を合わせた割合が木造地区、森田地区、車力地区で7割を超え、最も高かったのは森田地区（80.5%）であった。

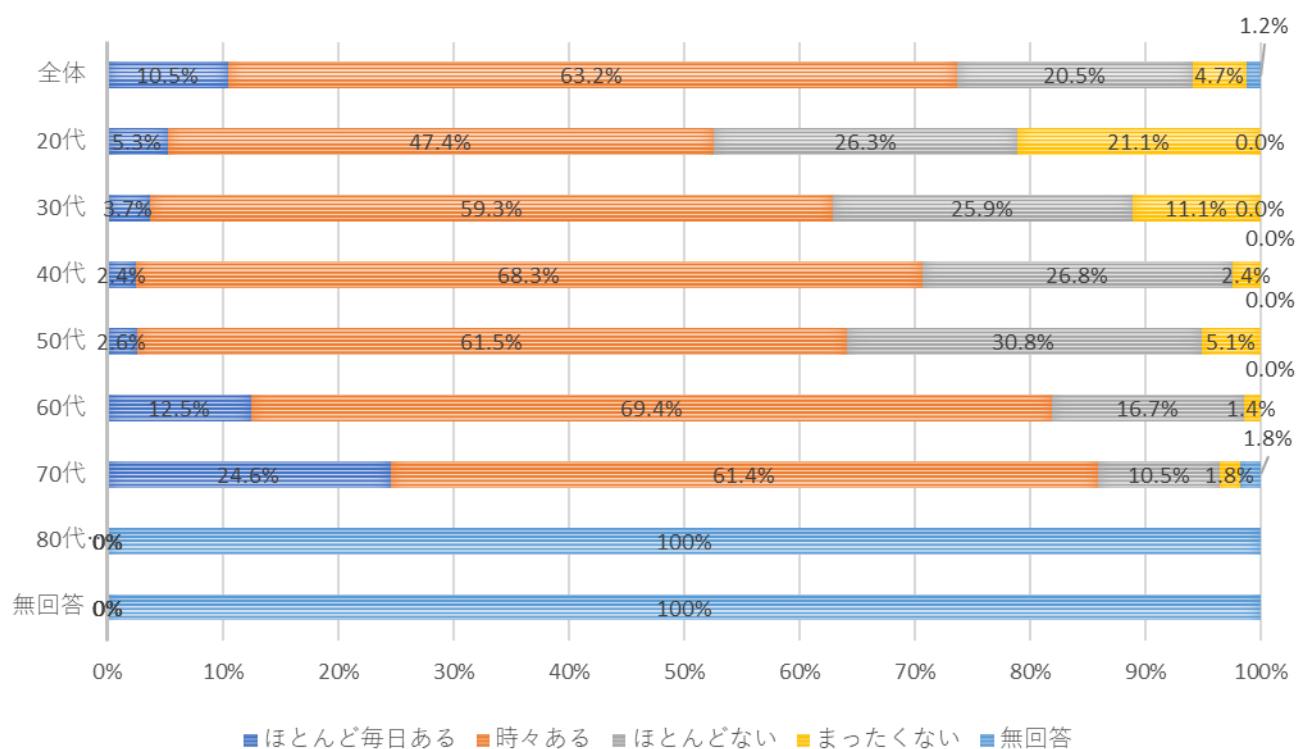
	ほとんど毎日ある	時々ある	ほとんどない	まったくない	無回答	合計
木造地区	9 9.1%	63 63.6%	25 25.3%	2 2.0%	0 0.0%	99 100.0%
森田地区	4 9.8%	29 70.7%	6 14.6%	2 4.9%	0 0.0%	41 100.0%
柏地区	4 10.3%	23 59.0%	7 17.9%	4 10.3%	1 2.6%	39 100.0%
稲垣地区	5 19.2%	13 50.0%	6 23.1%	2 7.7%	0 0.0%	26 100.0%
車力地区	4 10.8%	24 64.9%	8 21.6%	1 2.7%	0 0.0%	37 100.0%
無回答	1 6.3%	11 68.8%	1 6.3%	1 6.3%	2 12.5%	16 100.0%
全体	27 10.5%	163 63.2%	53 20.5%	12 4.7%	3 1.2%	258 100.0%





年代別では、全世代で「時々ある」との回答が最も多かった。一方、20代では「まったくない」との回答が2割を超え、隣人関係について世代間で濃淡が見られた。

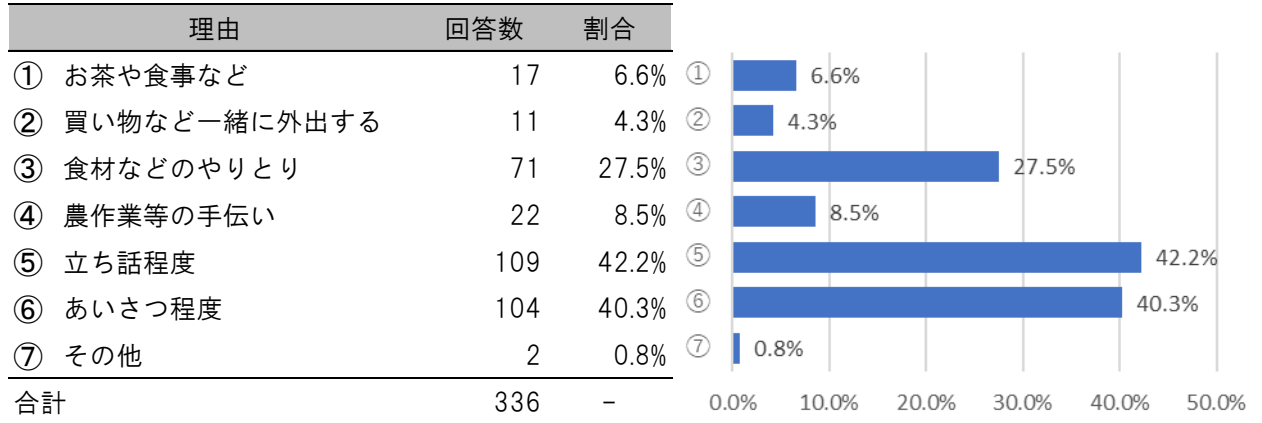
	ほとんど毎日ある	時々ある	ほとんどない	まったくない	無回答	合計
20代	1 5.3%	9 47.4%	5 26.3%	4 21.1%	0 0.0%	19 100.0%
30代	1 3.7%	16 59.3%	7 25.9%	3 11.1%	0 0.0%	27 100.0%
40代	1 2.4%	28 68.3%	11 26.8%	1 2.4%	0 0.0%	41 100.0%
50代	1 2.6%	24 61.5%	12 30.8%	2 5.1%	0 0.0%	39 100.0%
60代	9 12.5%	50 69.4%	12 16.7%	1 1.4%	0 0.0%	72 100.0%
70代	14 24.6%	35 61.4%	6 10.5%	1 1.8%	1 1.8%	57 100.0%
80代以上	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	2 100.0%
全体	27 10.5%	163 63.2%	53 20.5%	12 4.7%	3 1.2%	258 100.0%



■問9 近所づきあいがある場合、その主な内容についてお聞かせください。(複数回答可)

「立ち話程度」が最も多く、次いで「あいさつ程度」、「食材などのやりとり」の順に多かった。

※割合 (%) = (回答数 / n) × 100 n=258



男女別では、男性が「立ち話程度」が最も多く、女性では「あいさつ程度」が最も多かった。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	合計
男性 (n=105)	5 4.8%	2 1.9%	23 21.9%	13 12.4%	52 49.5%	41 39.0%	1 1.0%	137 -
女性 (n=141)	11 7.8%	7 5.0%	44 31.2%	7 5.0%	53 37.6%	59 41.8%	1 0.7%	182 -
無回答 (n=12)	1 8.3%	2 16.7%	4 33.3%	2 16.7%	4 33.3%	4 33.3%	0 0.0%	17 -
全体 (n=258)	17 6.6%	11 4.3%	71 27.5%	22 8.5%	109 42.2%	104 40.3%	2 0.8%	336 -

地区別では、木造地区で「あいさつ程度」で最も多く、それ以外の地区では「立ち話程度」が最も多かった。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	合計
木造地区 (n=99)	4 4.0%	3 3.0%	24 24.2%	8 8.1%	37 37.4%	47 47.5%	2 2.0%	125 -
森田地区 (n=44)	4 9.1%	1 2.3%	16 36.4%	6 13.6%	22 50.0%	17 38.6%	0 0.0%	66 -
柏地区 (n=39)	0 0.0%	0 0.0%	8 20.5%	2 5.1%	18 46.2%	18 46.2%	0 0.0%	46 -
稲垣地区 (n=26)	2 7.7%	4 15.4%	3 11.5%	2 7.7%	12 46.2%	4 15.4%	0 0.0%	27 -
車力地区 (n=37)	2 5.4%	1 2.7%	16 43.2%	2 5.4%	16 43.2%	14 37.8%	0 0.0%	51 -
無回答 (n=16)	5 31.3%	2 12.5%	4 25.0%	2 12.5%	4 25.0%	4 25.0%	0 0.0%	21 -
全体 (n=258)	17 6.6%	11 4.3%	71 27.5%	22 8.5%	109 42.2%	104 40.3%	2 0.8%	336 -

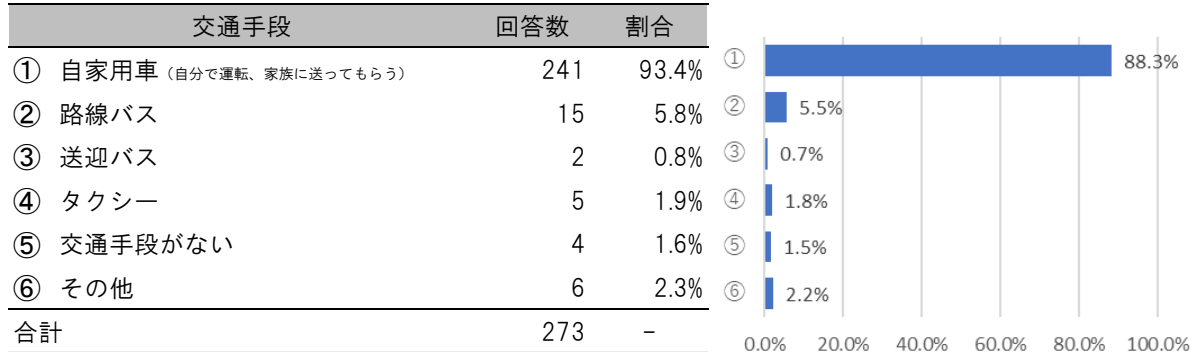
年代別では、20代から50代までは「あいさつ程度」が最も多く、60代と70代では「立ち話程度」が最も多かった。また、80代では「お茶や食事など」、「買い物など一緒に外出する」との回答が見られた。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	合計
20代 (n=19)	0 0.0%	0 0.0%	3 15.8%	2 10.5%	1 5.3%	9 47.4%	0 0.0%	15 -
30代 (n=27)	1 3.7%	0 0.0%	8 29.6%	0 0.0%	12 44.4%	13 48.1%	1 3.7%	35 -
40代 (n=41)	3 7.3%	1 2.4%	12 29.3%	1 2.4%	13 31.7%	22 53.7%	0 0.0%	52 -
50代 (n=39)	1 2.6%	1 2.6%	5 12.8%	3 7.7%	17 43.6%	18 46.2%	0 0.0%	45 -
60代 (n=72)	7 9.7%	3 4.2%	22 30.6%	6 8.3%	33 45.8%	29 40.3%	1 1.4%	101 -
70代 (n=57)	4 7.0%	5 8.8%	21 36.8%	10 17.5%	33 57.9%	13 22.8%	0 0.0%	86 -
80代以上 (n=1)	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 -
全体 (n=258)	17 6.6%	11 4.3%	71 27.5%	22 8.5%	109 42.2%	104 40.3%	2 0.8%	336 -

■問 10 外出するときの交通手段について、お聞かせください。(複数回答可)

「自家用車」が93.4%と最も多く、それ以外の交通手段を利用するとした割合は、少数にとどまった。

※割合 (%) = (回答数 / n) × 100 n=258



男女別において、大きな差は見られなかった。

	①	②	③	④	⑤	⑥	合計
男性 (n=105)	102 97.1%	3 2.9%	1 1.0%	2 1.9%	1 1.0%	0 0.0%	109 -
女性 (n=141)	130 92.2%	10 7.1%	1 0.7%	3 2.1%	3 2.1%	6 4.3%	153 -
無回答 (n=12)	9 75.0%	2 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 -
全体 (n=258)	241 93.4%	15 5.8%	2 0.8%	5 1.9%	4 1.6%	6 2.3%	273 -

地域別において、大きな差は見られなかった。

	①	②	③	④	⑤	⑥	合計
木造地区 (n=99)	92 92.9%	7 7.1%	1 1.0%	0 0.0%	1 1.0%	2 2.0%	103 -
森田地区 (n=44)	38 86.4%	3 6.8%	1 2.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 6.8%	45 -
柏地区 (n=39)	36 92.3%	2 5.1%	0 0.0%	2 5.1%	1 2.6%	1 2.6%	42 -
稲垣地区 (n=26)	25 96.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	26 -
車力地区 (n=37)	36 97.3%	2 5.4%	0 0.0%	1 2.7%	2 5.4%	0 0.0%	41 -
無回答 (n=16)	14 87.5%	1 6.3%	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	16 -
全体 (n=258)	241 93.4%	15 5.8%	2 0.8%	5 1.9%	4 1.6%	6 2.3%	273 -

年代別において、全世代で自家用車が主要な交通手段であるものの、60代と70代では、「路線バス」や「タクシー」は利用する割合が、他の年代に比べて高かった。

	①	②	③	④	⑤	⑥	合計
20代 (n=19)	19 100.0%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.3%	21 -
30代 (n=27)	27 100.0%	1 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.7%	1 3.7%	30 -
40代 (n=41)	39 95.1%	1 2.4%	0 0.0%	0 0.0%	1 2.4%	0 0.0%	41 -
50代 (n=39)	38 97.4%	1 2.6%	1 2.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	40 -
60代 (n=72)	67 93.1%	4 5.6%	0 0.0%	2 2.8%	1 1.4%	2 2.8%	76 -
70代 (n=57)	50 87.7%	7 12.3%	1 1.8%	3 5.3%	1 1.8%	2 3.5%	64 -
80代以上 (n=1)	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 -
全体 (n=258)	241 93.4%	15 5.8%	2 0.8%	5 1.9%	4 1.6%	6 2.3%	273 -

<⑥その他>記述内容

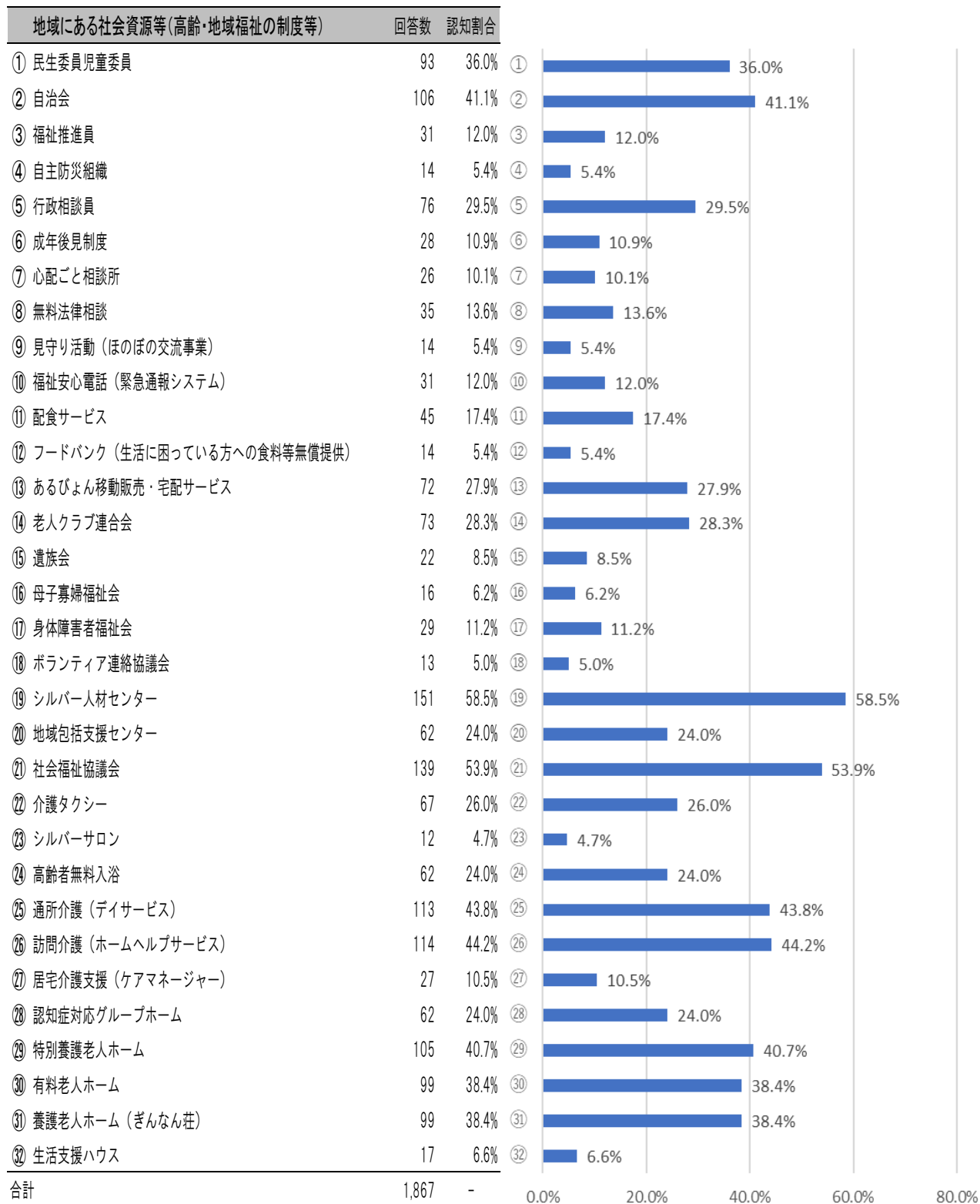
- ・自転車、徒歩（女性・60代・柏地区）
- ・友達の自家用車（女性・60代・森田地区）
- ・徒歩、自転車（女性・20代・木造地区）
- ・友達の車（女性・70代・森田地区）
- ・時々電車。（女性・30代・森田地区）

■問 11 地域にある社会資源等でご存じのものがあればお聞かせください。(複数回答可)

高齢・地域福祉の制度等で、最も認知度が高かったのは「シルバー人材センター」で、次いで、「社会福祉協議会」、「訪問介護（ホームヘルプサービス）」の順に多かった。

※認知割合（%）＝（回答数／n）×100 n=258

<高齢・地域福祉の制度等>



男女別において、「自治会」と回答した割合について、男性の方が女性より 15.0%高く、「高齢者無料入浴」と回答した割合について、女性の方が男性より 19.2%高かった。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
男性 (n=105)	37 35.2%	53 50.5%	13 12.4%	5 4.8%	36 34.3%	10 9.5%	12 11.4%	10 9.5%	7 6.7%	11 10.5%	15 14.3%
女性 (n=141)	53 37.6%	50 35.5%	15 10.6%	9 6.4%	36 25.5%	18 12.8%	13 9.2%	24 17.0%	6 4.3%	17 12.1%	29 20.6%
無回答 (n=12)	3 25.0%	3 25.0%	3 25.0%	0 0.0%	4 33.3%	0 0.0%	1 8.3%	1 8.3%	1 8.3%	3 25.0%	1 8.3%
全体 (n=258)	93 36.0%	106 41.1%	31 12.0%	14 5.4%	76 29.5%	28 10.9%	26 10.1%	35 13.6%	14 5.4%	31 12.0%	45 17.4%

	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒
男性 (n=105)	2 1.9%	27 25.7%	32 30.5%	7 6.7%	4 3.8%	10 9.5%	3 2.9%	59 56.2%	21 20.0%	58 55.2%	25 23.8%
女性 (n=141)	11 7.8%	42 29.8%	36 25.5%	14 9.9%	11 7.8%	18 12.8%	10 7.1%	86 61.0%	39 27.7%	77 54.6%	40 28.4%
無回答 (n=12)	1 8.3%	3 25.0%	5 41.7%	1 8.3%	1 8.3%	1 8.3%	0 0.0%	6 50.0%	2 16.7%	4 33.3%	2 16.7%
全体 (n=258)	14 5.4%	72 27.9%	73 28.3%	22 8.5%	16 6.2%	29 11.2%	13 5.0%	151 58.5%	62 24.0%	139 53.9%	67 26.0%

	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	合計
男性 (n=105)	2 1.9%	35 33.3%	25 23.8%	38 36.2%	11 10.5%	24 22.9%	38 36.2%	38 36.2%	40 38.1%	7 6.7%	715
女性 (n=141)	9 6.4%	74 52.5%	36 25.5%	71 50.4%	16 11.3%	38 27.0%	62 44.0%	56 39.7%	55 39.0%	10 7.1%	1,081
無回答 (n=12)	1 8.3%	4 33.3%	1 8.3%	5 41.7%	0 0.0%	0 0.0%	5 41.7%	5 41.7%	4 33.3%	0 0.0%	71
全体 (n=258)	12 4.7%	113 43.8%	62 24.0%	114 44.2%	27 10.5%	62 24.0%	105 40.7%	99 38.4%	99 38.4%	17 6.6%	1,867

地域別において、「自治会」と回答した割合について、森田地区、柏地区で5割を超えた。「あるびよん移動販売・宅配サービス」が木造地区で4割を超え、他の地区より特出して高かった。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
木造地区 (n=99)	39 39.4%	36 36.4%	8 8.1%	4 4.0%	26 26.3%	8 8.1%	10 10.1%	13 13.1%	1 1.0%	11 11.1%	13 13.1%
森田地区 (n=44)	13 29.5%	27 61.4%	8 18.2%	3 6.8%	14 31.8%	8 18.2%	2 4.5%	5 11.4%	2 4.5%	3 6.8%	13 29.5%
柏地区 (n=39)	11 28.2%	22 56.4%	3 7.7%	3 7.7%	7 17.9%	3 7.7%	4 10.3%	5 12.8%	2 5.1%	3 7.7%	6 15.4%
稲垣地区 (n=26)	7 26.9%	7 26.9%	7 26.9%	1 3.8%	7 26.9%	0 0.0%	3 11.5%	2 7.7%	4 15.4%	4 15.4%	5 19.2%
車力地区 (n=37)	21 56.8%	10 27.0%	4 10.8%	2 5.4%	18 48.6%	7 18.9%	5 13.5%	8 21.6%	4 10.8%	9 24.3%	7 18.9%
無回答 (n=16)	2 12.5%	4 25.0%	1 6.3%	1 6.3%	4 25.0%	2 12.5%	2 12.5%	2 12.5%	1 6.3%	1 6.3%	1 6.3%
全体 (n=258)	93 36.0%	106 41.1%	31 12.0%	14 5.4%	76 29.5%	28 10.9%	26 10.1%	35 13.6%	14 5.4%	31 12.0%	45 17.4%

	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒
木造地区 (n=99)	6 6.1%	47 47.5%	28 28.3%	12 12.1%	7 7.1%	11 11.1%	6 6.1%	60 60.6%	24 24.2%	55 55.6%	23 23.2%
森田地区 (n=44)	2 4.5%	11 25.0%	10 22.7%	2 4.5%	2 4.5%	6 13.6%	2 4.5%	27 61.4%	7 15.9%	24 54.5%	14 31.8%
柏地区 (n=39)	4 10.3%	3 7.7%	10 25.6%	2 5.1%	3 7.7%	2 5.1%	1 2.6%	21 53.8%	9 23.1%	20 51.3%	12 30.8%
稲垣地区 (n=26)	2 7.7%	5 19.2%	7 26.9%	0 0.0%	1 3.8%	2 7.7%	0 0.0%	14 53.8%	8 30.8%	13 50.0%	7 26.9%
車力地区 (n=37)	0 0.0%	4 10.8%	12 32.4%	6 16.2%	2 5.4%	5 13.5%	3 8.1%	23 62.2%	12 32.4%	23 62.2%	8 21.6%
無回答 (n=16)	0 0.0%	2 12.5%	6 37.5%	0 0.0%	1 6.3%	3 18.8%	1 6.3%	6 37.5%	2 12.5%	4 25.0%	3 18.8%
全体 (n=258)	14 5.4%	72 27.9%	73 28.3%	22 8.5%	16 6.2%	29 11.2%	13 5.0%	151 58.5%	62 24.0%	139 53.9%	67 26.0%

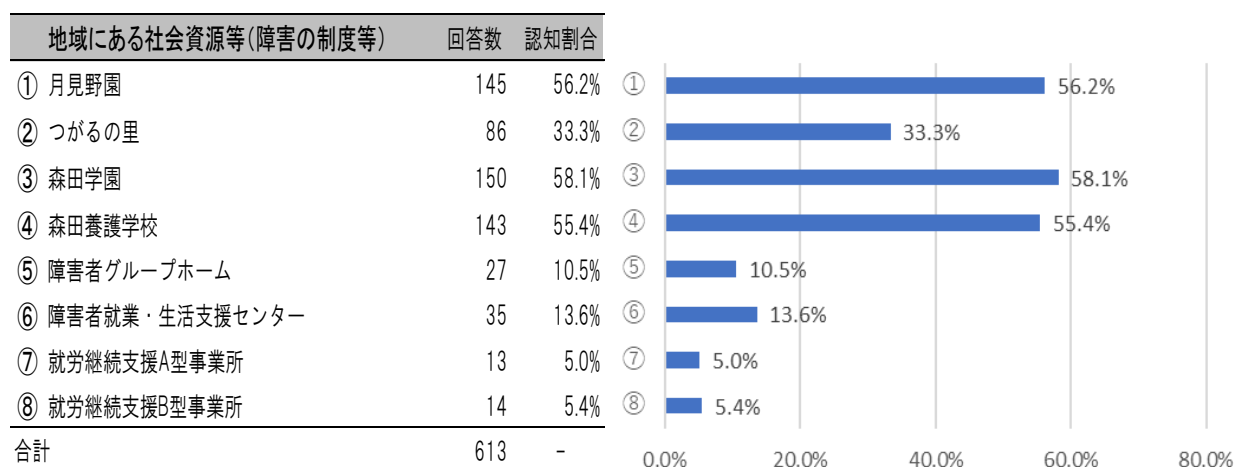
	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	合計
木造地区 (n=99)	6 6.1%	18 18.2%	45 45.5%	44 44.4%	11 11.1%	25 25.3%	41 41.4%	37 37.4%	48 48.5%	5 5.1%	728
森田地区 (n=44)	2 4.5%	9 20.5%	18 40.9%	20 45.5%	4 9.1%	8 18.2%	17 38.6%	21 47.7%	14 31.8%	2 4.5%	320
柏地区 (n=39)	0 0.0%	10 25.6%	13 33.3%	17 43.6%	4 10.3%	11 28.2%	16 41.0%	15 38.5%	11 28.2%	1 2.6%	254
稲垣地区 (n=26)	3 11.5%	5 19.2%	10 38.5%	10 38.5%	3 11.5%	3 11.5%	10 38.5%	9 34.6%	8 30.8%	3 11.5%	170
車力地区 (n=37)	1 2.7%	17 45.9%	22 59.5%	20 54.1%	5 13.5%	13 35.1%	16 43.2%	13 35.1%	13 35.1%	5 13.5%	318
無回答 (n=16)	0 0.0%	3 18.8%	5 31.3%	3 18.8%	0 0.0%	2 12.5%	5 31.3%	4 25.0%	5 31.3%	1 6.3%	77
全体 (n=258)	12 4.7%	62 24.0%	113 43.8%	114 44.2%	27 10.5%	62 24.0%	105 40.7%	99 38.4%	99 38.4%	17 6.6%	1,867



	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
20代 (n=19)	4 21.1%	6 31.6%	1 5.3%	1 5.3%	1 5.3%	1 5.3%	0 0.0%	3 15.8%	1 5.3%	0 0.0%	4 21.1%
30代 (n=27)	6 22.2%	6 22.2%	1 3.7%	1 3.7%	4 14.8%	2 7.4%	0 0.0%	2 7.4%	0 0.0%	0 0.0%	3 11.1%
40代 (n=41)	19 46.3%	18 43.9%	3 7.3%	3 7.3%	13 31.7%	11 26.8%	5 12.2%	7 17.1%	2 4.9%	7 17.1%	7 17.1%
50代 (n=39)	18 46.2%	16 41.0%	5 12.8%	2 5.1%	11 28.2%	6 15.4%	1 2.6%	4 10.3%	2 5.1%	6 15.4%	9 23.1%
60代 (n=72)	29 40.3%	34 47.2%	14 19.4%	5 6.9%	27 37.5%	5 6.9%	13 18.1%	13 18.1%	5 6.9%	11 15.3%	16 22.2%
70代 (n=57)	16 28.1%	25 43.9%	6 10.5%	2 3.5%	19 33.3%	3 5.3%	6 10.5%	6 10.5%	3 5.3%	6 10.5%	6 10.5%
80代以上 (n=1)	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%
全体 (n=258)	93 36.0%	106 41.1%	31 12.0%	14 5.4%	76 29.5%	28 10.9%	26 10.1%	35 13.6%	14 5.4%	31 12.0%	45 17.4%
	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒
20代 (n=19)	2 10.5%	2 10.5%	1 5.3%	1 5.3%	0 0.0%	2 10.5%	0 0.0%	8 42.1%	4 21.1%	8 42.1%	4 21.1%
30代 (n=27)	0 0.0%	3 11.1%	4 14.8%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.7%	0 0.0%	13 48.1%	4 14.8%	13 48.1%	6 22.2%
40代 (n=41)	3 7.3%	13 31.7%	11 26.8%	1 2.4%	0 0.0%	4 9.8%	2 4.9%	32 78.0%	13 31.7%	24 58.5%	10 24.4%
50代 (n=39)	2 5.1%	11 28.2%	13 33.3%	4 10.3%	6 15.4%	4 10.3%	4 10.3%	29 74.4%	12 30.8%	23 59.0%	15 38.5%
60代 (n=72)	5 6.9%	26 36.1%	26 36.1%	10 13.9%	7 9.7%	13 18.1%	6 8.3%	41 56.9%	24 33.3%	43 59.7%	22 30.6%
70代 (n=57)	2 3.5%	17 29.8%	17 29.8%	6 10.5%	2 3.5%	5 8.8%	1 1.8%	27 47.4%	4 7.0%	27 47.4%	10 17.5%
80代以上 (n=1)	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%
全体 (n=258)	14 5.4%	72 27.9%	73 28.3%	22 8.5%	16 6.2%	29 11.2%	13 5.0%	151 58.5%	62 24.0%	139 53.9%	67 26.0%
	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	合計
20代 (n=19)	0 0.0%	3 15.8%	5 26.3%	6 31.6%	1 5.3%	3 15.8%	7 36.8%	6 31.6%	6 31.6%	1 5.3%	92
30代 (n=27)	1 3.7%	2 7.4%	14 51.9%	10 37.0%	5 18.5%	5 18.5%	9 33.3%	9 33.3%	10 37.0%	0 0.0%	134
40代 (n=41)	3 7.3%	8 19.5%	20 48.8%	20 48.8%	7 17.1%	13 31.7%	18 43.9%	19 46.3%	19 46.3%	6 14.6%	341
50代 (n=39)	0 0.0%	10 25.6%	21 53.8%	23 59.0%	9 23.1%	15 38.5%	18 46.2%	21 53.8%	19 48.7%	1 2.6%	340
60代 (n=72)	6 8.3%	23 31.9%	32 44.4%	36 50.0%	5 6.9%	20 27.8%	33 45.8%	27 37.5%	25 34.7%	7 9.7%	609
70代 (n=57)	1 1.8%	16 28.1%	20 35.1%	19 33.3%	0 0.0%	6 10.5%	19 33.3%	16 28.1%	19 33.3%	2 3.5%	334
80代以上 (n=1)	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	17
全体 (n=258)	12 4.7%	62 24.0%	113 43.8%	114 44.2%	27 10.5%	62 24.0%	105 40.7%	99 38.4%	99 38.4%	17 6.6%	1,867

障害の制度等で、最も認知度が高かったのは「森田学園」で、次いで、「月見野園」、「森田養護学校」の順に高かった。上位3施設とそれ以外では、認知度に大きな差が見られた。

<障害の制度等>



男女別において、「障害者・就業生活支援センター」について、女性の方が男性より、11.5%認知度が高かった。

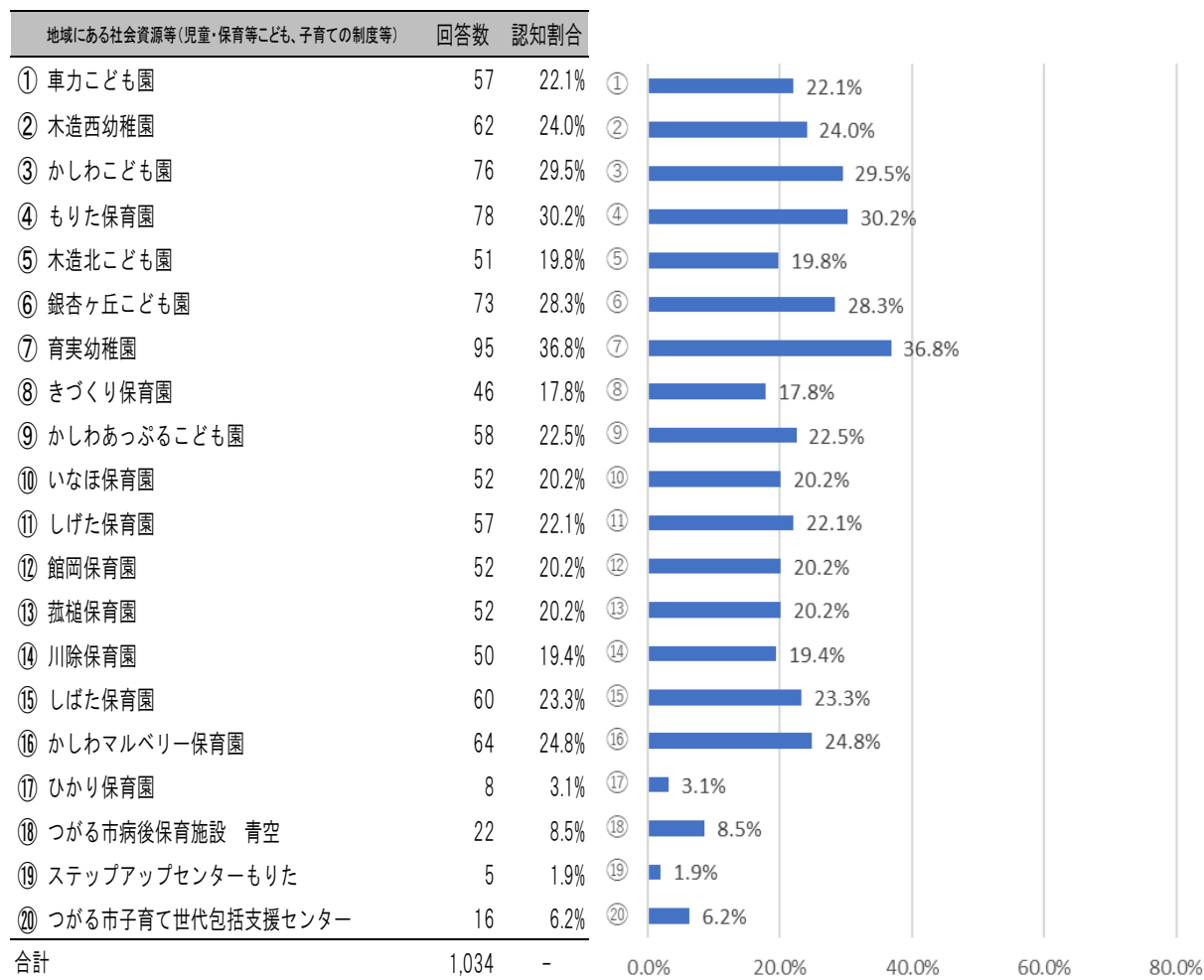
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	合計
男性 (n=105)	56 53.3%	38 36.2%	60 57.1%	53 50.5%	8 7.6%	8 7.6%	2 1.9%	2 1.9%	227 -
女性 (n=141)	85 60.3%	47 33.3%	88 62.4%	87 61.7%	19 13.5%	27 19.1%	11 7.8%	12 8.5%	376 -
無回答 (n=12)	4 33.3%	1 8.3%	2 16.7%	3 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	10 -
全体 (n=258)	145 56.2%	86 33.3%	150 58.1%	143 55.4%	27 10.5%	35 13.6%	13 5.0%	14 5.4%	613 -

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	合計
木造地区 (n=99)	55 55.6%	29 29.3%	59 59.6%	57 57.6%	8 8.1%	7 7.1%	2 2.0%	2 2.0%	219 -
森田地区 (n=44)	32 72.7%	25 56.8%	30 68.2%	27 61.4%	9 20.5%	9 20.5%	5 11.4%	5 11.4%	142 -
柏地区 (n=39)	19 48.7%	11 28.2%	20 51.3%	24 61.5%	4 10.3%	6 15.4%	2 5.1%	2 5.1%	88 -
稲垣地区 (n=26)	11 42.3%	5 19.2%	11 42.3%	10 38.5%	1 3.8%	4 15.4%	1 3.8%	1 3.8%	44 -
車力地区 (n=37)	19 51.4%	10 27.0%	22 59.5%	19 51.4%	5 13.5%	8 21.6%	3 8.1%	4 10.8%	90 -
無回答 (n=16)	9 56.3%	6 37.5%	8 50.0%	6 37.5%	0 0.0%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	30 -
全体 (n=258)	145 56.2%	86 33.3%	150 58.1%	143 55.4%	27 10.5%	35 13.6%	13 5.0%	14 5.4%	613 -

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	合計
20代 (n=19)	8 42.1%	7 36.8%	10 52.6%	12 63.2%	1 5.3%	4 21.1%	0 0.0%	0 0.0%	42 -
30代 (n=27)	14 51.9%	7 25.9%	19 70.4%	18 66.7%	2 7.4%	3 11.1%	3 11.1%	3 2.1%	69 -
40代 (n=41)	31 75.6%	20 48.8%	31 75.6%	32 78.0%	9 22.0%	10 24.4%	5 12.2%	6 14.6%	144 -
50代 (n=39)	31 79.5%	15 38.5%	28 71.8%	26 66.7%	6 15.4%	4 10.3%	3 7.7%	3 7.7%	116 -
60代 (n=72)	38 52.8%	21 29.2%	38 52.8%	33 45.8%	6 8.3%	8 11.1%	1 1.4%	1 1.4%	146 -
70代 (n=57)	22 38.6%	16 28.1%	24 42.1%	22 38.6%	3 5.3%	6 10.5%	1 1.8%	1 1.8%	95 -
80代以上 (n=1)	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 -
全体 (n=258)	145 56.2%	86 33.3%	150 58.1%	143 55.4%	27 10.5%	35 13.6%	13 5.0%	14 5.4%	613 -

児童・保育等こども、子育ての制度等で、最も認知度が高かったのは、「育実幼稚園」で、次いで、「もりた保育園」、「かしわこども園」の順に高かった。

<児童・保育等こども、子育ての制度等>



	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
男性 (n=105)	24 22.9%	21 20.0%	26 24.8%	24 22.9%	17 16.2%	26 24.8%	34 32.4%
女性 (n=141)	33 23.4%	40 28.4%	50 35.5%	52 36.9%	34 24.1%	47 33.3%	59 41.8%
無回答 (n=12)	0 0.0%	1 8.3%	0 0.0%	2 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	2 16.7%
全体 (n=258)	57 22.1%	62 24.0%	76 29.5%	78 30.2%	51 19.8%	73 28.3%	95 36.8%

	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
男性 (n=105)	13 12.4%	14 13.3%	14 13.3%	17 16.2%	19 18.1%	20 19.0%	18 17.1%
女性 (n=141)	33 23.4%	44 31.2%	37 26.2%	39 27.7%	33 23.4%	32 22.7%	32 22.7%
無回答 (n=12)	0 0.0%	0 0.0%	1 8.3%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
全体 (n=258)	46 17.8%	58 22.5%	52 20.2%	57 22.1%	52 20.2%	52 20.2%	50 19.4%

	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳	合計	
男性 (n=105)	22 21.0%	16 15.2%	3 2.9%	4 3.8%	1 1.0%	3 2.9%	336 -
女性 (n=141)	37 26.2%	47 33.3%	5 3.5%	18 12.8%	4 2.8%	13 9.2%	689 -
無回答 (n=12)	1 8.3%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	9 -
全体 (n=258)	60 23.3%	64 24.8%	8 3.1%	22 8.5%	5 1.9%	16 6.2%	1,034 -

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
木造地区 (n=99)	12 12.1%	36 36.4%	23 23.2%	24 24.2%	30 30.3%	40 40.4%	49 49.5%
森田地区 (n=44)	8 18.2%	9 20.5%	13 29.5%	28 63.6%	8 18.2%	11 25.0%	15 34.1%
柏地区 (n=39)	3 7.7%	4 10.3%	28 71.8%	7 17.9%	2 5.1%	8 20.5%	16 41.0%
稲垣地区 (n=26)	3 11.5%	3 11.5%	2 7.7%	5 19.2%	1 3.8%	1 3.8%	2 7.7%
車力地区 (n=37)	26 70.3%	6 16.2%	6 16.2%	8 21.6%	6 16.2%	7 18.9%	9 24.3%
無回答 (n=16)	5 31.3%	4 25.0%	4 25.0%	6 37.5%	4 25.0%	6 37.5%	4 25.0%
全体 (n=258)	57 22.1%	62 24.0%	76 29.5%	78 30.2%	51 19.8%	73 28.3%	95 36.8%
	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
木造地区 (n=99)	22 22.2%	19 19.2%	9 9.1%	15 15.2%	24 24.2%	31 31.3%	32 32.3%
森田地区 (n=44)	7 15.9%	7 15.9%	4 9.1%	6 13.6%	7 15.9%	6 13.6%	4 9.1%
柏地区 (n=39)	6 15.4%	20 51.3%	5 12.8%	4 10.3%	6 15.4%	5 12.8%	4 10.3%
稲垣地区 (n=26)	0 0.0%	2 7.7%	18 69.2%	13 50.0%	1 3.8%	0 0.0%	3 11.5%
車力地区 (n=37)	6 16.2%	7 18.9%	12 32.4%	17 45.9%	11 29.7%	7 18.9%	5 13.5%
無回答 (n=16)	5 31.3%	3 18.8%	4 25.0%	2 12.5%	3 18.8%	3 18.8%	2 12.5%
全体 (n=258)	46 17.8%	58 22.5%	52 20.2%	57 22.1%	52 20.2%	52 20.2%	50 19.4%
	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳	合計	
木造地区 (n=99)	34 34.3%	26 26.3%	2 2.0%	11 11.1%	2 2.0%	6 6.1%	447 -
森田地区 (n=44)	11 25.0%	9 20.5%	3 6.8%	0 0.0%	1 2.3%	0 0.0%	157 -
柏地区 (n=39)	5 12.8%	18 46.2%	0 0.0%	4 10.3%	0 0.0%	4 10.3%	149 -
稲垣地区 (n=26)	1 3.8%	3 11.5%	0 0.0%	1 3.8%	0 0.0%	1 3.8%	60 -
車力地区 (n=37)	5 13.5%	6 16.2%	2 5.4%	6 16.2%	2 5.4%	4 10.8%	158 -
無回答 (n=16)	4 25.0%	2 12.5%	1 6.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 6.3%	63 -
全体 (n=258)	60 23.3%	64 24.8%	8 3.1%	22 8.5%	5 1.9%	16 6.2%	1,034 -

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
20代 (n=19)	3 15.8%	2 10.5%	9 47.4%	6 31.6%	2 10.5%	6 31.6%	8 42.1%
30代 (n=27)	9 33.3%	5 18.5%	10 37.0%	12 44.4%	4 14.8%	9 33.3%	11 40.7%
40代 (n=41)	13 31.7%	15 36.6%	19 46.3%	19 46.3%	14 34.1%	16 39.0%	21 51.2%
50代 (n=39)	8 20.5%	11 28.2%	11 28.2%	12 30.8%	8 20.5%	13 33.3%	17 43.6%
60代 (n=72)	17 23.6%	19 26.4%	21 29.2%	20 27.8%	18 25.0%	22 30.6%	27 37.5%
70代 (n=57)	7 12.3%	10 17.5%	6 10.5%	9 15.8%	5 8.8%	7 12.3%	11 19.3%
80代以上 (n=1)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
全体 (n=258)	57 22.1%	62 24.0%	76 29.5%	78 30.2%	51 19.8%	73 28.3%	95 36.8%

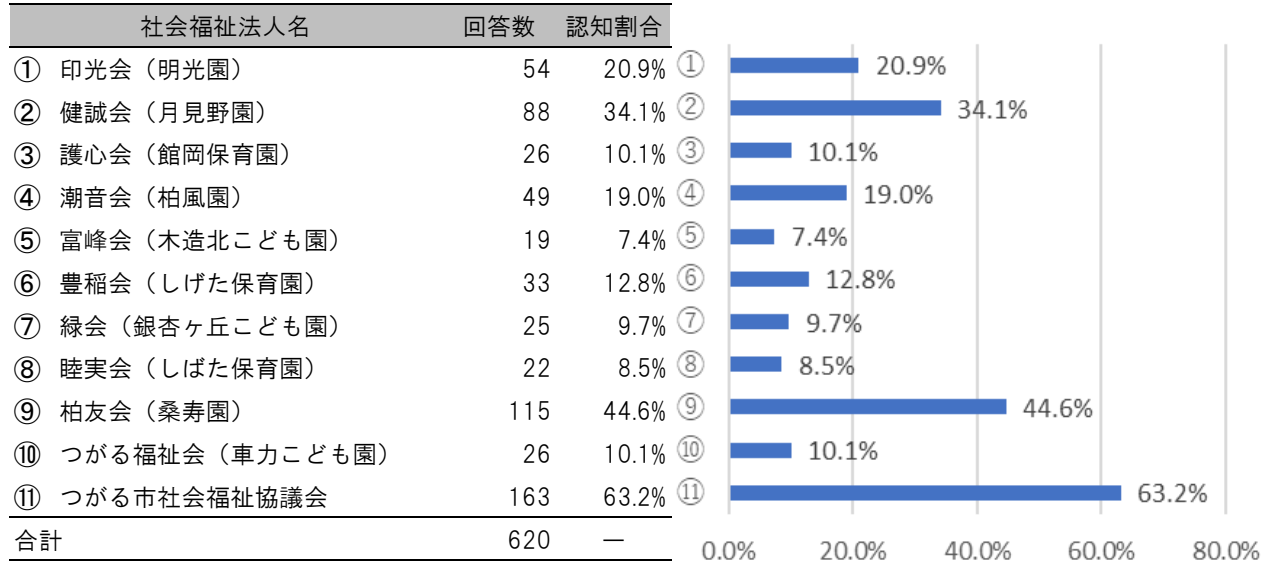
	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
20代 (n=19)	4 3.8%	5 4.8%	2 1.9%	2 1.9%	4 3.8%	4 3.8%	6 5.7%
30代 (n=27)	4 2.8%	9 6.4%	7 5.0%	8 5.7%	2 1.4%	3 2.1%	4 2.8%
40代 (n=41)	14 34.1%	16 39.0%	10 24.4%	15 36.6%	13 31.7%	10 24.4%	14 34.1%
50代 (n=39)	7 17.9%	8 20.5%	10 25.6%	11 28.2%	8 20.5%	8 20.5%	5 12.8%
60代 (n=72)	15 20.8%	18 25.0%	17 23.6%	17 23.6%	17 23.6%	20 27.8%	19 26.4%
70代 (n=57)	2 3.5%	2 3.5%	6 10.5%	4 7.0%	8 14.0%	7 12.3%	2 3.5%
80代以上 (n=1)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
全体 (n=258)	46 17.8%	58 22.5%	52 20.2%	57 22.1%	52 20.2%	52 20.2%	50 19.4%

	⑮	⑯	⑰	⑱	⑳	合計	
20代 (n=19)	3 2.9%	7 6.7%	0 0.0%	3 2.9%	0 0.0%	3 2.9%	79 -
30代 (n=27)	7 5.0%	10 7.1%	0 0.0%	1 0.7%	0 0.0%	2 1.4%	117 -
40代 (n=41)	13 31.7%	15 36.6%	5 12.2%	9 22.0%	3 7.3%	5 12.2%	259 -
50代 (n=39)	14 35.9%	11 28.2%	1 2.6%	2 5.1%	1 2.6%	2 5.1%	168 -
60代 (n=72)	17 23.6%	19 26.4%	2 2.8%	5 6.9%	1 1.4%	3 4.2%	314 -
70代 (n=57)	6 10.5%	2 3.5%	0 0.0%	2 3.5%	0 0.0%	1 1.8%	97 -
80代以上 (n=1)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 -
全体 (n=258)	60 23.3%	64 24.8%	8 3.1%	22 8.5%	5 1.9%	16 6.2%	1,034 -

■問 12 つがる市には次の社会福祉法人があります。ご存じの法人をすべてお聞かせ下さい。  
(複数回答可)

最も認知度が高かったのは、「つがる市社会福祉協議会」であり 6 割を超える認知度があり、次いで「柏友会（桑寿園）」、「健誠会（月見野園）」であった。

※認知割合 (%) = (回答数 / n) × 100 n=258



男女別において、大きな差は見られなかった。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	合計
男性 (n=105)	25 23.8%	36 34.3%	11 10.5%	18 17.1%	7 6.7%	16 15.2%	12 11.4%	9 8.6%	40 38.1%	12 11.4%	68 64.8%	254 -
女性 (n=141)	25 17.7%	48 34.0%	13 9.2%	26 18.4%	11 7.8%	16 11.3%	12 8.5%	13 9.2%	72 51.1%	14 9.9%	91 64.5%	341 -
無回答 (n=12)	4 33.3%	4 33.3%	2 16.7%	5 41.7%	1 8.3%	1 8.3%	1 8.3%	0 0.0%	3 25.0%	0 0.0%	4 33.3%	25 -
全体 (n=258)	54 20.9%	88 34.1%	26 10.1%	49 19.0%	19 7.4%	33 12.8%	25 9.7%	22 8.5%	115 44.6%	26 10.1%	163 63.2%	620 -

地域別において、認知度にバラツキが見られた。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	合計
木造地区 (n=99)	18 18.2%	26 26.3%	14 14.1%	23 23.2%	12 12.1%	5 5.1%	15 15.2%	14 14.1%	42 42.4%	3 3.0%	64 64.6%	236 -
森田地区 (n=44)	24 54.5%	33 75.0%	1 2.3%	3 6.8%	2 4.5%	0 0.0%	3 6.8%	3 6.8%	16 36.4%	2 4.5%	26 59.1%	113 -
柏地区 (n=39)	0 0.0%	12 30.8%	1 2.6%	5 12.8%	2 5.1%	1 2.6%	2 5.1%	1 2.6%	30 76.9%	2 5.1%	24 61.5%	80 -
稲垣地区 (n=26)	3 11.5%	4 15.4%	1 3.8%	4 15.4%	0 0.0%	13 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	9 34.6%	0 0.0%	18 69.2%	52 -
車力地区 (n=37)	4 10.8%	10 27.0%	7 18.9%	12 32.4%	3 8.1%	11 29.7%	4 10.8%	3 8.1%	12 32.4%	18 48.6%	28 75.7%	112 -
無回答 (n=16)	5 31.3%	3 18.8%	2 12.5%	2 12.5%	0 0.0%	3 18.8%	1 6.3%	1 6.3%	6 37.5%	1 6.3%	3 18.8%	27 -
全体 (n=258)	54 20.9%	88 34.1%	26 10.1%	49 19.0%	19 7.4%	33 12.8%	25 9.7%	22 8.5%	115 44.6%	26 10.1%	163 63.2%	620 -

年代別において、認知度にバラツキが見られた。

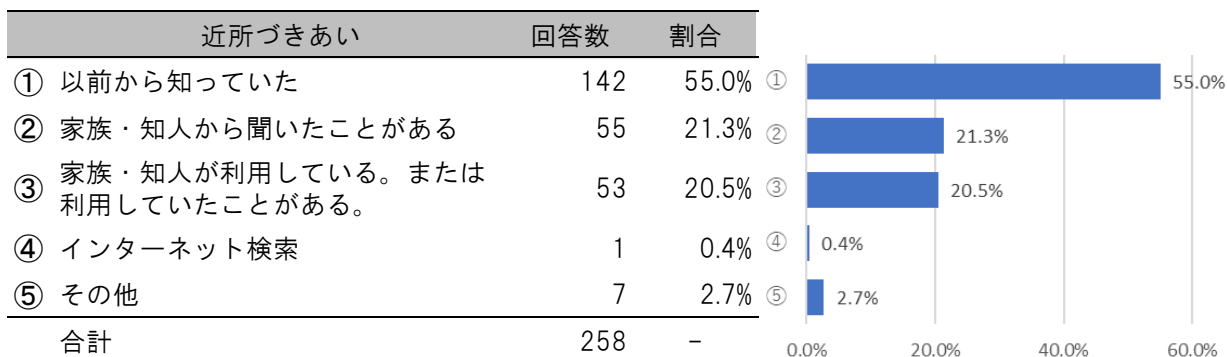
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	合計
20代 (n=19)	0 0.0%	4 21.1%	1 5.3%	1 5.3%	2 10.5%	1 5.3%	2 10.5%	1 5.3%	6 31.6%	0 0.0%	9 47.4%	27 -
30代 (n=27)	5 18.5%	8 29.6%	0 0.0%	3 11.1%	1 3.7%	5 18.5%	2 7.4%	3 11.1%	13 48.1%	5 18.5%	12 44.4%	57 -
40代 (n=41)	7 17.1%	17 41.5%	5 12.2%	7 17.1%	6 14.6%	8 19.5%	7 17.1%	6 14.6%	23 56.1%	4 9.8%	27 65.9%	117 -
50代 (n=39)	10 25.6%	15 38.5%	5 12.8%	11 28.2%	2 5.1%	5 12.8%	5 12.8%	5 12.8%	19 48.7%	4 10.3%	27 69.2%	108 -
60代 (n=72)	19 26.4%	29 40.3%	8 11.1%	19 26.4%	7 9.7%	9 12.5%	8 11.1%	5 6.9%	36 50.0%	9 12.5%	46 63.9%	195 -
70代 (n=57)	12 21.1%	14 24.6%	7 12.3%	8 14.0%	1 1.8%	4 7.0%	1 1.8%	2 3.5%	17 29.8%	4 7.0%	41 71.9%	111 -
80代以上 (n=1)	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	5 -
全体 (n=258)	54 20.9%	88 34.1%	26 10.1%	49 19.0%	19 7.4%	33 12.8%	25 9.7%	22 8.5%	115 44.6%	26 10.1%	163 63.2%	620 -



■問 13 ご存じの法人がある方は、その理由をお聞かせください。(複数回答可)

全体では、「以前から知っていた」とした回答が最も多く、次いで「家族・知人から聞いたことがある」、「家族・知人が利用している。または利用していたことがある」が多かった。

※割合 (%) = (回答数 / n) × 100 n=258



男女別において、男性・女性共に「以前から知っていた」という回答が最も多かった。

	①	②	③	④	⑤	合計
男性 (n=105)	67 63.8%	18 17.1%	15 14.3%	0 0.0%	1 1.0%	101 -
女性 (n=141)	69 48.9%	34 24.1%	35 24.8%	1 0.7%	6 4.3%	145 -
無回答 (n=12)	6 50.0%	3 25.0%	3 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	12 -
全体 (n=258)	142 55.0%	55 21.3%	53 20.5%	1 0.4%	7 2.7%	258 -

地域別において、全地域で「以前から知っていた」という回答が最も多かった。

	①	②	③	④	⑤	合計
木造地区 (n=99)	52 52.5%	20 20.2%	23 23.2%	1 1.0%	2 2.0%	98 -
森田地区 (n=44)	31 70.5%	7 15.9%	4 9.1%	0 0.0%	2 4.5%	44 -
柏地区 (n=39)	21 53.8%	9 23.1%	7 17.9%	0 0.0%	1 2.6%	38 -
稲垣地区 (n=26)	13 50.0%	5 19.2%	6 23.1%	0 0.0%	2 7.7%	26 -
車力地区 (n=37)	21 56.8%	10 27.0%	11 29.7%	0 0.0%	0 0.0%	42 -
無回答 (n=16)	4 25.0%	4 25.0%	2 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	10 -
全体 (n=258)	142 55.0%	55 21.3%	53 20.5%	1 0.4%	7 2.7%	258 -

年代別において、30代から70代で「以前から知っていた」との回答が最も多く、20代と80代で「家族・知人から聞いたことがある」との回答が最も多かった。

	①	②	③	④	⑤	合計
20代 (n=19)	3 15.8%	6 31.6%	3 15.8%	0 0.0%	1 5.3%	13 -
30代 (n=27)	15 55.6%	9 33.3%	7 25.9%	0 0.0%	1 3.7%	32 -
40代 (n=41)	25 61.0%	8 19.5%	7 17.1%	0 0.0%	0 0.0%	40 -
50代 (n=39)	21 53.8%	10 25.6%	10 25.6%	0 0.0%	2 5.1%	43 -
60代 (n=72)	45 62.5%	9 12.5%	15 20.8%	1 1.4%	2 2.8%	72 -
70代 (n=57)	33 57.9%	12 21.1%	11 19.3%	0 0.0%	1 1.8%	57 -
80代以上 (n=1)	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 -
全体 (n=258)	142 55.0%	55 21.3%	53 20.5%	1 0.4%	7 2.7%	258 -

<⑤その他>記述内容

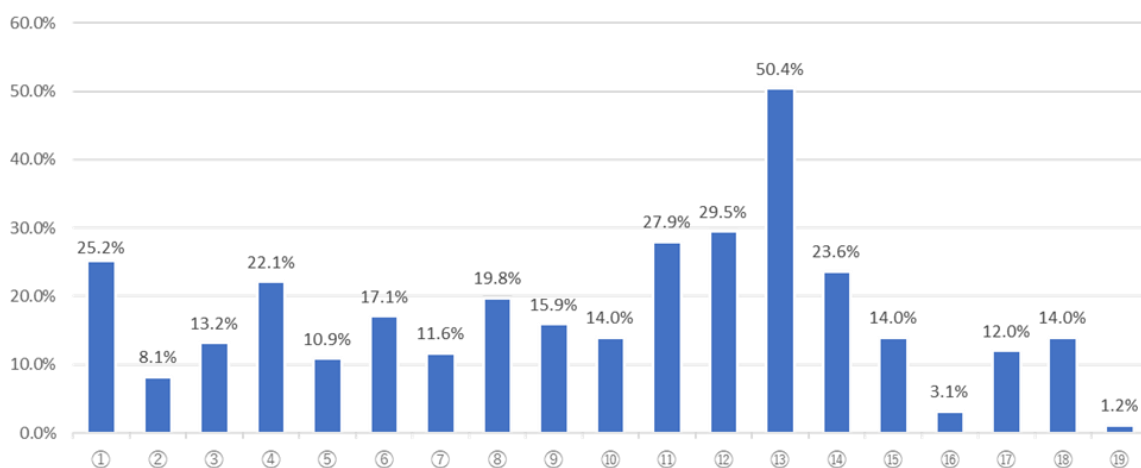
- ・仕事。(女性・20代・稲垣地区)
- ・福祉関係の仕事をしていたから。(女性・30代・森田地区)
- ・その他(女性・60代・稲垣地区)
- ・介護の仕事をしていたから。(女性・60代・柏地区)
- ・職業柄、知っている。(女性・50代・木造地区)
- ・市の広報。(男性・70代・木造地区)
- ・利用している(女性・50代・森田地区)

■問 14 社会福祉法人には「地域貢献活動」（地域における公益的な取り組み）の実施が責務化されています。「地域貢献活動」について、これからの地域に必要な活動や望む活動がある方はすべてお聞かせください。（複数回答可）

「高齢者（障害者）世帯への除雪支援」を求める回答が最も多かった。

※割合（％）＝（回答数／n）×100 n=258

必要な活動・望む活動	回答数	割合
① 社会福祉法人による相談支援	65	25.2%
② 家計相談（計画・管理・実践）支援	21	8.1%
③ 子育て支援（サロン）	34	13.2%
④ 子供の居場所づくり・学習支援	57	22.1%
⑤ こども食堂	28	10.9%
⑥ フードバンク（生活に困っている方へ食料等無償提供）	44	17.1%
⑦ 認知症カフェ	30	11.6%
⑧ 高齢者等の集いの場	51	19.8%
⑨ 認知症サポーターの養成	41	15.9%
⑩ ごみ出し支援	36	14.0%
⑪ 買い物支援	72	27.9%
⑫ 移動困難者に対する移送支援	76	29.5%
⑬ 高齢者（障害者）世帯への除雪支援	130	50.4%
⑭ 見守り（孤独死防止）支援	61	23.6%
⑮ 障害者等の職場づくり（お仕事支援・訓練）	36	14.0%
⑯ 地域座談会開催	8	3.1%
⑰ 介護予防・介護技術等講習会	31	12.0%
⑱ 健康意識向上に関する支援	36	14.0%
⑲ その他	3	1.2%
合計	860	-



	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
男性 (n=105)	27 25.7%	11 10.5%	10 9.5%	19 18.1%	10 9.5%	16 15.2%	13 12.4%
女性 (n=141)	37 26.2%	9 6.4%	23 16.3%	38 27.0%	18 12.8%	26 18.4%	16 11.3%
無回答 (n=12)	1 8.3%	1 8.3%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 16.7%	1 8.3%
全体 (n=258)	65 25.2%	21 8.1%	34 13.2%	57 22.1%	28 10.9%	44 17.1%	30 11.6%

	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
男性 (n=105)	21 20.0%	15 14.3%	15 14.3%	29 27.6%	29 27.6%	48 45.7%	23 21.9%
女性 (n=141)	28 19.9%	25 17.7%	21 14.9%	41 29.1%	46 32.6%	78 55.3%	35 24.8%
無回答 (n=12)	2 16.7%	1 8.3%	0 0.0%	2 16.7%	1 8.3%	4 33.3%	3 25.0%
全体 (n=258)	51 19.8%	41 15.9%	36 14.0%	72 27.9%	76 29.5%	130 50.4%	61 23.6%

	⑮	⑯	⑰	⑱	合計	
男性 (n=105)	13 12.4%	2 1.9%	14 13.3%	14 13.3%	0 -	329
女性 (n=141)	22 15.6%	5 3.5%	15 10.6%	20 14.2%	3 2.1%	506
無回答 (n=12)	1 8.3%	1 8.3%	2 16.7%	2 16.7%	0 0.0%	25
全体 (n=258)	36 14.0%	8 3.1%	31 12.0%	36 14.0%	3 1.2%	860

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
木造地区 (n=99)	24 24.2%	8 8.1%	17 17.2%	24 24.2%	14 14.1%	17 17.2%	18 18.2%
森田地区 (n=44)	8 18.2%	6 13.6%	4 9.1%	9 20.5%	3 6.8%	10 22.7%	4 9.1%
柏地区 (n=39)	9 23.1%	2 5.1%	4 10.3%	10 25.6%	6 15.4%	6 15.4%	2 5.1%
稲垣地区 (n=26)	9 34.6%	0 0.0%	3 11.5%	4 15.4%	1 3.8%	4 15.4%	1 3.8%
車力地区 (n=37)	12 32.4%	4 10.8%	5 13.5%	8 21.6%	4 10.8%	6 16.2%	4 10.8%
無回答 (n=16)	3 18.8%	1 6.3%	1 6.3%	2 12.5%	0 0.0%	1 6.3%	1 6.3%
全体 (n=258)	65 25.2%	21 8.1%	34 13.2%	57 22.1%	28 10.9%	44 17.1%	30 11.6%

	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
木造地区 (n=99)	22 22.2%	21 21.2%	14 14.1%	31 31.3%	29 29.3%	54 54.5%	24 24.2%
森田地区 (n=44)	7 15.9%	8 18.2%	6 13.6%	10 22.7%	14 31.8%	20 45.5%	12 27.3%
柏地区 (n=39)	5 12.8%	2 5.1%	4 10.3%	9 23.1%	7 17.9%	17 43.6%	8 20.5%
稲垣地区 (n=26)	5 19.2%	1 3.8%	4 15.4%	8 30.8%	8 30.8%	13 50.0%	3 11.5%
車力地区 (n=37)	12 32.4%	6 16.2%	8 21.6%	13 35.1%	16 43.2%	20 54.1%	10 27.0%
無回答 (n=16)	0 0.0%	3 18.8%	0 0.0%	1 6.3%	2 12.5%	6 37.5%	4 25.0%
全体 (n=258)	51 19.8%	41 15.9%	36 14.0%	72 27.9%	76 29.5%	130 50.4%	61 23.6%

	⑮	⑯	⑰	⑱	合計	
木造地区 (n=99)	20 20.2%	4 4.0%	12 12.1%	17 17.2%	0 -	370
森田地区 (n=44)	4 9.1%	0 0.0%	6 13.6%	4 9.1%	2 4.5%	137
柏地区 (n=39)	3 7.7%	0 0.0%	1 2.6%	4 10.3%	0 0.0%	99
稲垣地区 (n=26)	2 7.7%	1 3.8%	3 11.5%	4 15.4%	1 3.8%	75
車力地区 (n=37)	5 13.5%	3 8.1%	8 21.6%	6 16.2%	0 0.0%	150
無回答 (n=16)	2 12.5%	0 0.0%	1 6.3%	1 6.3%	0 0.0%	29
全体 (n=258)	36 14.0%	8 3.1%	31 12.0%	36 14.0%	3 1.2%	860

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
20代 (n=19)	2 10.5%	2 10.5%	3 15.8%	7 36.8%	3 15.8%	5 26.3%	1 5.3%
30代 (n=27)	5 18.5%	5 18.5%	8 29.6%	11 40.7%	1 3.7%	2 7.4%	2 7.4%
40代 (n=41)	9 22.0%	5 12.2%	9 22.0%	14 34.1%	8 19.5%	9 22.0%	8 19.5%
50代 (n=39)	12 30.8%	1 2.6%	4 10.3%	11 28.2%	4 10.3%	7 17.9%	6 15.4%
60代 (n=72)	22 30.6%	5 6.9%	7 9.7%	10 13.9%	10 13.9%	13 18.1%	6 8.3%
70代 (n=57)	14 24.6%	3 5.3%	2 3.5%	4 7.0%	2 3.5%	8 14.0%	6 10.5%
80代以上 (n=1)	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
全体 (n=258)	65 25.2%	21 8.1%	34 13.2%	57 22.1%	28 10.9%	44 17.1%	30 11.6%

	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
20代 (n=19)	2 10.5%	1 5.3%	0 0.0%	8 42.1%	2 10.5%	8 42.1%	2 10.5%
30代 (n=27)	3 11.1%	2 7.4%	1 3.7%	5 18.5%	6 22.2%	6 22.2%	5 18.5%
40代 (n=41)	11 26.8%	8 19.5%	9 22.0%	17 41.5%	20 48.8%	24 58.5%	16 39.0%
50代 (n=39)	7 17.9%	12 30.8%	8 20.5%	17 43.6%	15 38.5%	25 64.1%	10 25.6%
60代 (n=72)	10 13.9%	11 15.3%	10 13.9%	14 19.4%	16 22.2%	41 56.9%	13 18.1%
70代 (n=57)	18 31.6%	7 12.3%	8 14.0%	11 19.3%	17 29.8%	26 45.6%	15 26.3%
80代以上 (n=1)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
全体 (n=258)	51 19.8%	41 15.9%	36 14.0%	72 27.9%	76 29.5%	130 50.4%	61 23.6%

	⑮	⑯	⑰	⑱	合計	
20代 (n=19)	3 15.8%	0 0.0%	1 5.3%	2 10.5%	0 -	52
30代 (n=27)	8 29.6%	0 0.0%	1 3.7%	4 14.8%	0 -	75
40代 (n=41)	9 22.0%	3 7.3%	5 12.2%	6 14.6%	0 -	190
50代 (n=39)	7 17.9%	1 2.6%	4 10.3%	4 10.3%	2 5.1%	157
60代 (n=72)	8 11.1%	1 1.4%	15 20.8%	12 16.7%	1 1.4%	225
70代 (n=57)	1 1.8%	2 3.5%	5 8.8%	8 14.0%	0 0.0%	157
80代以上 (n=1)	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4
全体 (n=258)	36 14.0%	8 3.1%	31 12.0%	36 14.0%	3 1.2%	860

<⑩その他>記述内容

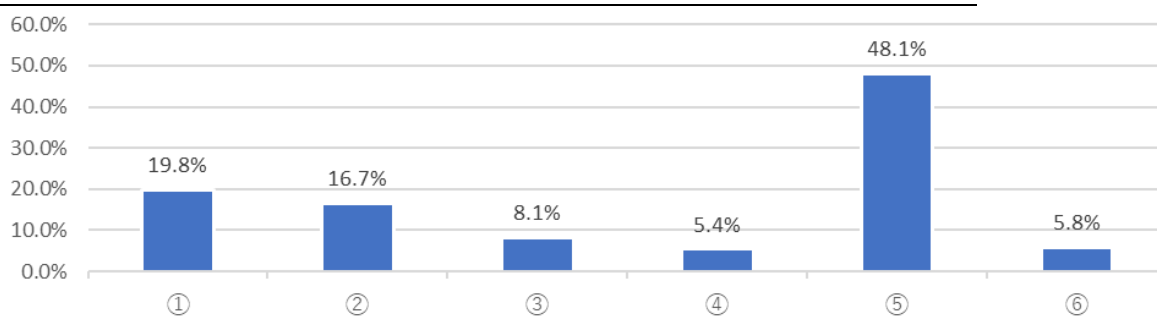
- ・誰でもわかる言葉で何が大変かを話せる場を作るといいと思う。(女性・60代・森田地区)
- ・バス。(女性・50代・稲垣地区)

■問 15 新型コロナウイルス感染拡大防止による自粛生活で、影響等があったと思いますが、どのような影響があったかお聞かせください。(複数回答可)

「特に影響がなかった」との回答が最も多かった。

※割合 (%) = (回答数 / n) × 100 n=258

影響	回答数	割合
① 集いの場等への参加が出来なくなってしまい、話し相手もなく体力や気力がなくなってしまった	51	19.8%
② 買い物や通院等が困難になった	43	16.7%
③ 収入減に伴い、子どもの習いごとや学習・体験等の機会が減少した	21	8.1%
④ 出かけることができなくなった代わりに、電話や手紙等で交流する等新しいことを始めた	14	5.4%
⑤ 特に影響はなかった	124	48.1%
⑥ その他	15	5.8%
合計	268	-



	①	②	③	④	⑤	⑥	合計
男性 (n=105)	26 24.8%	16 15.2%	7 6.7%	3 2.9%	51 48.6%	1 1.0%	104 -
女性 (n=141)	21 14.9%	26 18.4%	12 8.5%	11 7.8%	67 47.5%	14 9.9%	151 -
無回答 (n=12)	4 33.3%	1 8.3%	2 16.7%	0 0.0%	6 50.0%	0 0.0%	13 -
全体 (n=258)	51 19.8%	43 16.7%	21 8.1%	14 5.4%	124 48.1%	15 5.8%	268 -

	①	②	③	④	⑤	⑥	合計
木造地区 (n=99)	26 26.3%	17 17.2%	7 7.1%	6 6.1%	45 45.5%	5 5.1%	106 -
森田地区 (n=44)	4 9.1%	8 18.2%	6 13.6%	2 4.5%	21 47.7%	2 4.5%	43 -
柏地区 (n=39)	2 5.1%	4 10.3%	5 12.8%	5 12.8%	19 48.7%	1 2.6%	36 -
稲垣地区 (n=26)	8 30.8%	2 7.7%	1 3.8%	0 0.0%	12 46.2%	2 7.7%	25 -
車力地区 (n=37)	8 21.6%	11 29.7%	1 2.7%	1 2.7%	19 51.4%	3 8.1%	43 -
無回答 (n=16)	3 18.8%	1 6.3%	1 6.3%	0 0.0%	8 50.0%	2 12.5%	15 -
全体 (n=258)	51 19.8%	43 16.7%	21 8.1%	14 5.4%	124 48.1%	15 5.8%	268 -



年代別では、「集いの場等への参加が出来なくなってしまい、話し相手もなく体力や気力がなくなってしまった」との回答は、60代以上で2割を超えており、コロナ禍において感染リスクを抑制しつつ、高齢者層の新たな交流機会の創出を期待するニーズがある可能性が示唆される。また、「買い物や通院が困難になった」との回答が30代で最も多かった。

	①	②	③	④	⑤	⑥	合計
20代 (n=19)	3 15.8%	3 15.8%	3 15.8%	2 10.5%	9 47.4%	1 5.3%	21 -
30代 (n=27)	6 22.2%	6 22.2%	4 14.8%	1 3.7%	10 37.0%	3 11.1%	30 -
40代 (n=41)	4 9.8%	7 17.1%	5 12.2%	1 2.4%	24 58.5%	1 2.4%	42 -
50代 (n=39)	8 20.5%	7 17.9%	5 12.8%	1 2.6%	19 48.7%	3 7.7%	43 -
60代 (n=72)	16 22.2%	12 16.7%	3 4.2%	3 4.2%	34 47.2%	4 5.6%	72 -
70代 (n=57)	13 22.8%	8 14.0%	1 1.8%	6 10.5%	28 49.1%	3 5.3%	59 -
80代以上 (n=1)	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 -
全体 (n=258)	51 19.8%	43 16.7%	21 8.1%	14 5.4%	124 48.1%	15 5.8%	268 -

<⑥その他>記述内容

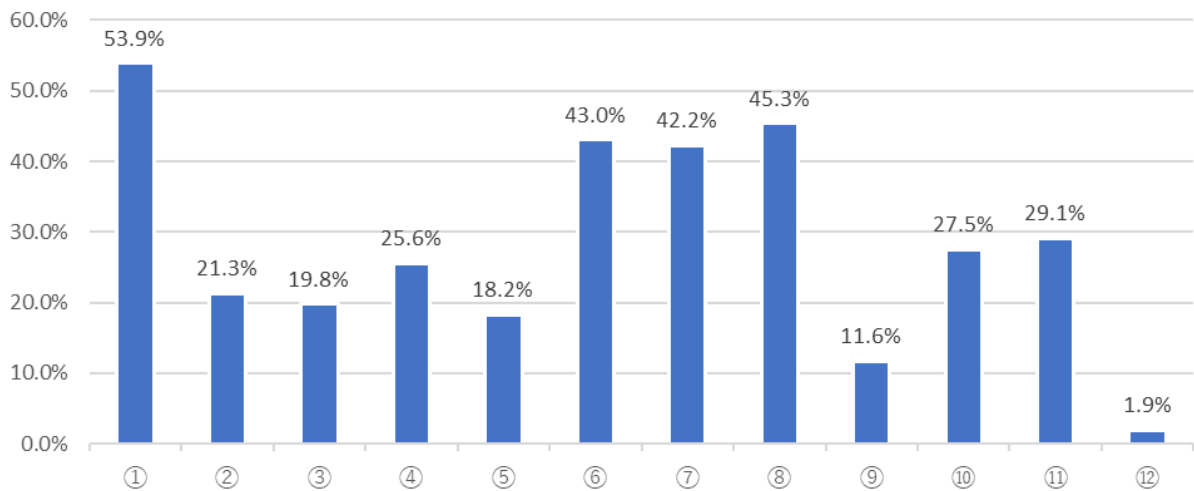
- ・行きたい所に行けず、自粛した。(女性・60代・木造地区)
- ・義父が嫌がるため出かけたりするのが思うようにできない。(女性・30代・森田地区)
- ・県外への移動ができず、また、外食などもあまりいけないことで、ストレス発散がうまくいかない。(女性・60代・車力地区)
- ・引きこもりが強化された。(女性・60代・車力地区)
- ・社会のムードが暗くなった。(女性・20代・木造地区)
- ・収入が減ってしまい、生活が本当に困った。人と会話する機会が減り、気持的に参った。(女性・30代・無回答)
- ・病院での入院生活で誰との面会も出来ず友達の旦那様が亡くなった時も会えずに亡くなってから会ったとか、悲しいと思いました(女性・70代・無回答)
- ・介護職の為、子供達の帰省が出来ずに3年を迎えている。(女性・50代・木造地区)
- ・友人と会えなかった。(女性・40代・車力地区)
- ・外食や飲み会が減り、余計な出費が減ったかも。(女性・50代・木造地区)
- ・図書館が休館になったこと。(男性・70代・木造地区)
- ・稲垣福祉センター湯、コロナ前は週3回、現在は週1回。元に戻ってほしい。(女性・70代・稲垣地区)
- ・出かけることができなくなった代わりに、テイクアウトで美味しいものを食べるようになった。(女性・30代・柏地区)
- ・好きなところにいけない。(女性・50代・森田地区)

■問 16 あなたが住んでいる地域やつがる市の将来はどの様になって欲しい（なっていたい）  
と  
思いますか。（複数回答可）

「一人暮らし等の見守りが充実し安心して暮らせる」が最も多く、次いで、「除雪を支援してくれる人がいる町」、「働く場が充実している町」の順に多かった。

※割合（％）＝（回答数／n）×100 n=258

日常生活で困っていること、将来不安に思うこと	回答数	割合
① 一人暮らし等の見守りが充実し安心して暮らせる	139	53.9%
② 誰もが気軽に集える場所がある	55	21.3%
③ 世代を超えて住民が集い、大人も子供もみんなで楽しめる行事のある	51	19.8%
④ 子どもたちが安心して集える場所がある	66	25.6%
⑤ 子どもたちへの学習支援をしてくれる	47	18.2%
⑥ 働く場が充実している	111	43.0%
⑦ 買い物ができる店や移動販売が充実している	109	42.2%
⑧ 除雪支援をしてくれる人がいる	117	45.3%
⑨ 健康づくりや介護教室が頻繁にある	30	11.6%
⑩ 困っている人を助けてくれる住民がたくさんいる	71	27.5%
⑪ 何でも気軽に相談できる	75	29.1%
⑫ その他	5	1.9%
合計	876	-



男女別において、大きな差は見られなかった。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	合計
男性 (n=105)	63 60.0%	28 26.7%	24 22.9%	25 23.8%	23 21.9%	46 43.8%	42 40.0%	46 43.8%	19 18.1%	33 31.4%	29 27.6%	0 0.0%	378 -
女性 (n=141)	70 49.6%	25 17.7%	24 17.0%	41 29.1%	23 16.3%	62 44.0%	63 44.7%	66 46.8%	9 6.4%	36 25.5%	44 31.2%	5 3.5%	468 -
無回答 (n=12)	6 50.0%	2 16.7%	3 25.0%	0 0.0%	1 8.3%	3 25.0%	4 33.3%	5 41.7%	2 16.7%	2 16.7%	2 16.7%	0 0.0%	30 -
全体 (n=258)	139 53.9%	55 21.3%	51 19.8%	66 25.6%	47 18.2%	111 43.0%	109 42.2%	117 45.3%	30 11.6%	71 27.5%	75 29.1%	5 1.9%	876 -

地域別において、大きな差は見られなかったものの車力地区において「買い物が出来る店や移動販売が充実している」が他の地区より多かった。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	合計
木造地区 (n=99)	55 55.6%	19 19.2%	16 16.2%	27 27.3%	17 17.2%	40 40.4%	43 43.4%	48 48.5%	14 14.1%	25 25.3%	27 27.3%	1 1.0%	332 -
森田地区 (n=44)	22 50.0%	8 18.2%	9 20.5%	10 22.7%	8 18.2%	19 43.2%	19 43.2%	24 54.5%	4 9.1%	19 43.2%	14 31.8%	1 2.3%	157 -
柏地区 (n=39)	20 51.3%	7 17.9%	10 25.6%	11 28.2%	9 23.1%	14 35.9%	14 35.9%	17 43.6%	5 12.8%	7 17.9%	13 33.3%	1 2.6%	128 -
稲垣地区 (n=26)	13 50.0%	8 30.8%	3 11.5%	4 15.4%	4 15.4%	11 42.3%	8 30.8%	8 30.8%	2 7.7%	7 26.9%	7 26.9%	1 3.8%	76 -
車力地区 (n=37)	22 59.5%	11 29.7%	10 27.0%	11 29.7%	7 18.9%	20 54.1%	22 59.5%	16 43.2%	5 13.5%	9 24.3%	11 29.7%	1 2.7%	145 -
無回答 (n=16)	7 43.8%	2 12.5%	3 18.8%	3 18.8%	2 12.5%	7 43.8%	3 18.8%	4 25.0%	0 0.0%	4 25.0%	3 18.8%	0 0.0%	38 -
全体 (n=258)	139 53.9%	55 21.3%	51 19.8%	66 25.6%	47 18.2%	111 43.0%	109 42.2%	117 45.3%	30 11.6%	71 27.5%	75 29.1%	5 1.9%	876 -

年代別において、20代では「子どもたちが安心して集える場所がある」が、30代～50代では「働く場が充実している」が、60代以降で「一人暮らし等の見守りが充実し安心して暮らせる」が最も多く世代間で差が見られた。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	合計
20代 (n=19)	6 31.6%	3 15.8%	5 26.3%	9 47.4%	7 36.8%	7 36.8%	7 36.8%	7 36.8%	1 5.3%	4 21.1%	4 21.1%	0 0.0%	60 -
30代 (n=27)	5 18.5%	4 14.8%	3 11.1%	10 37.0%	6 22.2%	18 66.7%	18 66.7%	7 25.9%	2 7.4%	4 14.8%	7 25.9%	1 3.7%	85 -
40代 (n=41)	21 51.2%	4 9.8%	10 24.4%	10 24.4%	10 24.4%	26 63.4%	16 39.0%	22 53.7%	4 9.8%	15 36.6%	10 24.4%	1 2.4%	149 -
50代 (n=39)	21 53.8%	8 20.5%	8 20.5%	13 33.3%	8 20.5%	24 61.5%	17 43.6%	19 48.7%	5 12.8%	14 35.9%	12 30.8%	1 2.6%	150 -
60代 (n=72)	43 59.7%	13 18.1%	11 15.3%	15 20.8%	9 12.5%	26 36.1%	27 37.5%	37 51.4%	7 9.7%	19 26.4%	25 34.7%	1 1.4%	233 -
70代 (n=57)	42 73.7%	22 38.6%	14 24.6%	9 15.8%	7 12.3%	10 17.5%	24 42.1%	25 43.9%	11 19.3%	15 26.3%	17 29.8%	1 1.8%	197 -
80代以上 (n=1)	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 -
全体 (n=258)	139 53.9%	55 21.3%	51 19.8%	66 25.6%	47 18.2%	111 43.0%	109 42.2%	117 45.3%	30 11.6%	71 27.5%	75 29.1%	5 1.9%	876 -

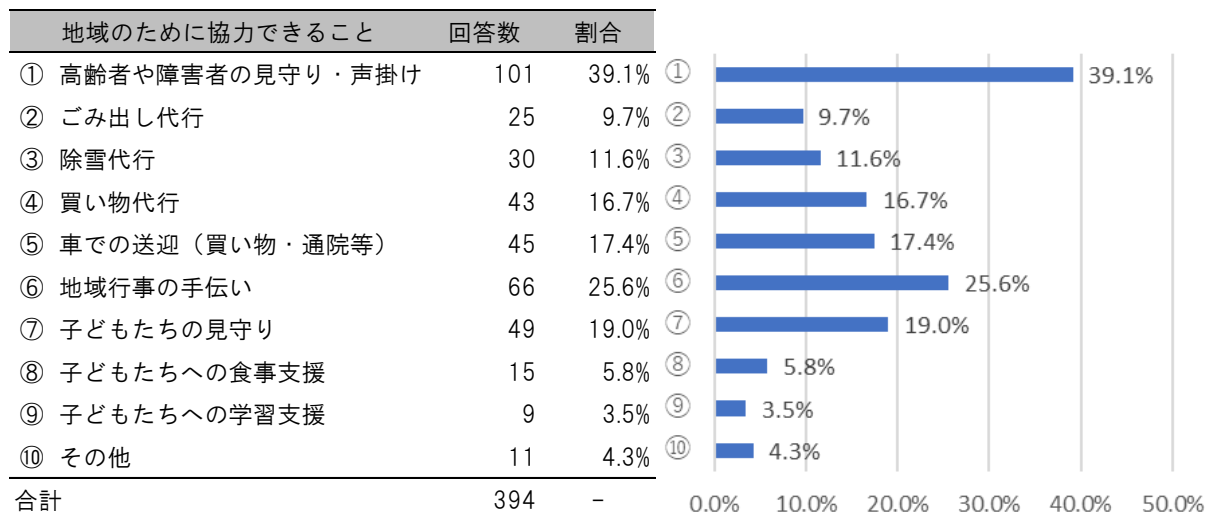
<⑪その他>記述内容

- ・バスの路線を戻して、気軽に出掛けられる。(女性・60代・木造地区)
- ・子供が多くいないと、どんどん過疎化するので、子育て支援を充実させて、若い親を大切にす  
る市になってほしい。(女性・40代・柏地区)
- ・全部無理だと思います。(女性・30代・車力地区)
- ・合併後、施設など、当然かもしれないが、すべて木造へ集中。現在は車運転できるが今後のこ  
とが心配です。(女性・70代・稲垣地区)

■問 17 地域のために、あなたが協力できること、できそうなことがありましたらお聞かせください。(複数回答可)

「高齢者や障害者への見守り・声掛け」とした回答が最も多く、次いで、「地域行事の手伝い」、「子どもたちの見守り」の順であった。

※割合 (%) = (回答数 / n) × 100 n=258



男女別において、男女ともに「高齢者や障害者への見守り・声掛け」とした割合が最も多かった。また、「除雪の代行」とした回答の割合は男性の方が女性より 18.6% 高く、男女の差が見られた。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	合計
男性 (n=105)	63 60.0%	28 26.7%	24 22.9%	25 23.8%	23 21.9%	46 43.8%	42 40.0%	46 43.8%	19 18.1%	33 31.4%	29 27.6%	0 0.0%	378 -
女性 (n=141)	70 49.6%	25 17.7%	24 17.0%	41 29.1%	23 16.3%	62 44.0%	63 44.7%	66 46.8%	9 6.4%	36 25.5%	44 31.2%	5 3.5%	468 -
無回答 (n=12)	6 50.0%	2 16.7%	3 25.0%	0 0.0%	1 8.3%	3 25.0%	4 33.3%	5 41.7%	2 16.7%	2 16.7%	2 16.7%	0 0.0%	30 -
全体 (n=258)	139 53.9%	55 21.3%	51 19.8%	66 25.6%	47 18.2%	111 43.0%	109 42.2%	117 45.3%	30 11.6%	71 27.5%	75 29.1%	5 1.9%	876 -

地域別において、木造地区、森田地区、車力地区で「高齢者や障害者への見守り・声掛け」とした割合が、柏地区では、「地域行事の手伝い」とした割合が最も多かった。稲垣地区

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	合計
木造地区 (n=99)	41 41.4%	10 10.1%	12 12.1%	13 13.1%	16 16.2%	24 24.2%	19 19.2%	5 5.1%	4 4.0%	3 3.0%	147 -
森田地区 (n=44)	21 47.7%	4 9.1%	3 6.8%	10 22.7%	10 22.7%	11 25.0%	9 20.5%	3 6.8%	2 4.5%	3 6.8%	76 -
柏地区 (n=39)	13 33.3%	3 7.7%	2 5.1%	6 15.4%	5 12.8%	15 38.5%	6 15.4%	1 2.6%	2 5.1%	2 5.1%	55 -
稲垣地区 (n=26)	8 30.8%	5 19.2%	4 15.4%	6 23.1%	6 23.1%	8 30.8%	3 11.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 3.8%	41 -
車力地区 (n=37)	13 35.1%	2 5.4%	7 18.9%	7 18.9%	6 16.2%	5 13.5%	9 24.3%	3 8.1%	1 2.7%	2 5.4%	55 -
無回答 (n=16)	5 31.3%	1 6.3%	2 12.5%	1 6.3%	2 12.5%	3 18.8%	3 18.8%	3 18.8%	0 0.0%	0 0.0%	20 -
全体 (n=258)	101 39.1%	25 9.7%	30 11.6%	43 16.7%	45 17.4%	66 25.6%	49 19.0%	15 5.8%	9 3.5%	11 4.3%	394 -

では、「高齢者や障害者への見守り・声掛け」、「地域行事の手伝い」が同率となっている等、地区毎に違いが見られた。

年代別では、20代は「地域行事の手伝い」と「子どもたちの見守り」、30代は「車での送迎（買い物・通院等）」と「子どもたちの見守り」、40代から70代は「高齢者や障害者の見守り・声掛け」が最も多かった。

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	合計
20代 (n=19)	4 21.1%	1 5.3%	4 21.1%	4 21.1%	2 10.5%	6 31.6%	6 31.6%	0 0.0%	2 10.5%	0 0.0%	29 -
30代 (n=27)	4 14.8%	1 3.7%	3 11.1%	2 7.4%	6 22.2%	5 18.5%	6 22.2%	3 11.1%	0 0.0%	3 11.1%	33 -
40代 (n=41)	16 39.0%	6 14.6%	6 14.6%	10 24.4%	8 19.5%	9 22.0%	14 34.1%	3 7.3%	2 4.9%	0 0.0%	74 -
50代 (n=39)	16 41.0%	3 7.7%	6 15.4%	11 28.2%	9 23.1%	13 33.3%	9 23.1%	2 5.1%	3 7.7%	2 5.1%	74 -
60代 (n=72)	35 48.6%	9 12.5%	7 9.7%	11 15.3%	15 20.8%	15 20.8%	12 16.7%	6 8.3%	2 2.8%	3 4.2%	115 -
70代 (n=57)	26 45.6%	5 8.8%	4 7.0%	5 8.8%	5 8.8%	18 31.6%	2 3.5%	1 1.8%	0 0.0%	3 5.3%	69 -
80代以上 (n=1)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 -
全体 (n=258)	101 39.1%	25 9.7%	30 11.6%	43 16.7%	45 17.4%	66 25.6%	49 19.0%	15 5.8%	9 3.5%	11 4.3%	394 -

#### <⑩その他>記述内容

- ・自分の家の雪かたづけで精一杯です。(男性・70代・柏地区)
- ・自分のことで精いっぱいです。(女性・30代・森田地区)
- ・何ができるのかわかりません。(女性・60代・車力地区)
- ・無いと思います。(女性・60代・柏地区)
- ・身体が不自由で何もできない。(女性・70代・稲垣地区)
- ・母子家庭の為、生活、時間に余裕がないため、逆に協力して欲しいです。(女性・30代・森田地区)
- ・今は仕事があるため大したことはできないが、定年退職後は協力できるかもです。(女性・50代・木造地区)
- ・体力的に特に協力できることがなさそうです。(無回答・70代・木造地区)
- ・おしゃべり。(女性・50代・森田地区)

■問 18 その他、意見・要望等を、ご自由にお書きください。

過疎化が進む地域を憂う意見や、住民目線で感じる地域課題の解決方法に対する意見が多く見られた。

記述内容

- ・冬の除雪をもう少し綺麗にしてほしい。重くて中々片づけるのに腰が痛くて困る。(男性・70代・柏地区)
- ・人口を増やした方が良い。農業に力を入れるために、高齢農業者へ新規に農業を営みたい人を結びつけるようにしたらよいと思う。(男性・30代・木造地区)
- ・この先、この街で暮らしていくことの利点が見つけられないのが本心です。(女性・50代・稲垣地区)
- ・雪を捨てる場所が少ないので、すぐにトラックなどで運んで欲しいです。住宅だと場所に困るからです。狭いからです。昨年はとても大変でした。誰もが働きやすいように、差別を無くして欲しい。自分の得意なことを活かすことができる仕事を短時間だけでも作って欲しい。たとえば、庭いじりが好きな人は草とりのアルバイト、運転が得意な人には送迎などの仕事など、簡単に資格がなくても短時間だけで働ける仕事があったらいいです。あったとしても、その情報源がどこにあるのかわからないので、広報などを使って宣伝をしてほしいです。高齢者が増えるので、難しい仕事を募集するのはやめたほうがいいです。(細々している、体力を使うことや仕事の量が多いなど)(女性・30代・木造地区)
- ・将来。少子化。高齢者増…一人暮らし増…見守り。集落の統合・・・できればよいが、個々意識が強いので、できないので20数件の集落になっても存続できる体制。(男性・60代・木造地区)
- ・高齢者世帯では、年々、家の屋根や壁などが古くなって、修理するには年金だけの収入では無理です。市で修理代の貸付け制度はないでしょうか。月々返済は、年金月にしてもらえれば幸いです。是非、そういう制度を作ってください。もし、現在そういう制度があるのでしたら、広報等で住民に知らせて下さい。(男性・60代・無回答)
- ・私は今年で70歳！毎日スポーツをしているので体も心も元気です。困っている人に手を貸したいと思っていますが、ルートが無いです。ボランティアで出来る人が多くいると思います。それをつがる市で作ってみてはいかがでしょうか？(森田、米谷)(女性・60代・森田地区)
- ・私の住む柏地区(広須)の個人宅の庭でのゴミ焼きに困っている。住宅地でのゴミ焼きや、火の扱いに注意促してほしい。天気の良い時でも窓を開けて換気できない時もあるし、異臭もひどい。※去年の冬くらいから、夜になると時々ゴミ焼きではない異臭がするようになった。外に一瞬出ただけで臭いが付いてしまうほどの異臭。ひどい時は頭痛するほどです。今までなかったが、新しい人が引っ越してきてからする。車庫で何かしているようです。(女性・40代・柏地区)
- ・将来のことはわからないが、現在、元気で暮らしているので、健康であれば良いと思っているので、食べ物、毎日の生活を大事に過ごせれば良いと思っています。(女性・50代・稲垣地区)
- ・地域柄、冬になれば雪が降って積もります。最近では誰も住んでいない空き家が増えてきました。空き家の雪降ろし、雪かきがどうなっているか気になっています。(男性・40代・車力地区)
- ・どうして私が選ばれたのか分かりませんが、老後は次々と困り事が出てくると思いますので、そんな時には親切な対応をして頂けるように願っております。(女性・50代・柏地区)
- ・家庭内でのモラハラに耐えられそうにないです。助けてほしい(女性・30代・森田地区)
- ・高齢者で今はまだ車も乗れるけど、車が乗れなくなると買い物や通院が大変になる。冬の雪かたづけが大変(無回答・80代以上・稲垣地区)
- ・大学等に行きたくても行けない人もいて、また、行ったとしても奨学金の返済などを考えると諦める人もいます。返済にあたって、今、今年、とかではなく、数年の返済期間があるため、10年くらいとか、さかのぼって、返済を援助してくれる制度とかがあったら、とても助かると思われます。(女性・20代・木造地区)
- ・もっと気軽に困っている事や不安に思っている事を相談出来たら良いと願っています。(女性・60代・柏地区)
- ・気軽に健康相談できるといいと思います。(女性・60代・木造地区)
- ・社会福祉協議会の仕事内容がわからない。共働いているのに、〇〇の生活で協議会があるものの、わからない。(男性・60代・車力地区)
- ・柏のイオン付近を中心とした交通の便、町づくりに期待します。(男性・30代・森田地区)
- ・高齢者が多くなってきたので、近所同士、助け合ったり、協力して暮らすことができれば、安心できると思います。(女性・70代・木造地区)
- ・若者が多く働く企業があればよい。高齢者のために、買い物へ連れて行く送迎バスを出してほしい。(男性・20代・木造地区)

- ・てんかんと言われ2年車が乗れません。なので、仕事に行くため、車を運転してくれる人が欲しいです。子供も家にいますが、ケンカなどをしたりした場合、無理な時もあるかもしれませんが。なので、運転代行というか、送り迎えをしてくれる制度などがあればいいかと、この病気になる前から思っています。わがままでしょうか？自分の子供でも2年長いんでしょうか？短いんでしょうか？私の場合、6時30分とか早いのでどんなものでしょうか？（女性・50代・柏地区）
- ・高齢者の為、協力出来ることがない。（女性・70代・車力地区）
- ・バスの本数が昔より減ったので、免許返納が考えられない。気軽に出歩けるように、交通の便を良くしてほしい。今のままでは、病院も行けない。つがる市の街灯が全体的に少なく、夕方～夜道がとても危ない（柏はまだ良いが、木造や森田など）（女性・60代・木造地区）
- ・コロナがきちんと収まり、社会のムードが明るくなり、老若男女が皆、明るく元気に社会活動ができるようになると良いと思います。（女性・20代・木造地区）
- ・現在75歳で、一人暮らし（市営住宅に入居）の年金生活者ですが、幸い健康なので、自分の運動不足解消と農家の労働不足解消に少しでもなればと考えて、実家の農作業の手伝いと親戚のリンゴ作業の手伝いをしている。ただし、今後、運転免許証を返納するような状況になった場合、買い物等に便利な場所の住宅、又は、サービス付き高齢者向け住宅への入居を希望したいと考えている。（男性・70代・森田地区）
- ・自家用車を持っていない人の交通手段がない。（男性・40代・稲垣地区）
- ・生涯現役。高齢でも働く場所があることで、社会はいい状態にならないかな。認知症の予防だけでなく、生き甲斐があって楽しく暮らしていけると思います。高齢代社会での問題のひとつが、核家族化ではないかと。それにより高齢独居世帯ばかりになっていく。社協が活躍!!それだと今後大変ではないか？（女性・50代・木造地区）
- ・祖父母80代、親60代、自分は30代ですが自分自身まだ独身で病気もあります。将来の不安が常にあります。このようなアンケートがよくわかりません。どのように利用するものなのかわかりません。若いうちはあまり感心がないのでよく理解していません。祖父母もまだ元気なので福祉の世話になってないのでもしお世話になるとしてもどうしたらいいのかわかりません。（男性・30代・森田地区）
- ・公共交通機関が不足しているため、将来買い物が困難になることは目に見えています。その時、安心して買い物などできるようになっていたらと思います。（男性・50代・木造地区）
- ・二人共体が不自由な為、出かけるとなると大変です。今はご飯とか洗い物などほとんど妻がやってくれますが、これから先はゆっくり考えないといけないかなと思います。病院もあります。出かけた先で二人でご飯を食べたり美味しいものを買ったりそれはそれで毎日楽しく過ごしています。あまり外に出かけて話をするという人もなく、かといってさみしいとも思いません。家にいると二人でいろいろな話を話合っているからです。体に気を付けて今日また明日も歩いています。子供や孫が毎週日曜日に来てくれるのが楽しみです。（男性・70代・森田地区）
- ・高齢者用のタクシー（男性・70代・森田地区）
- ・ほとんど子供の姿を見かけることがめっきり少なくなって少子高齢化を日々実感しています。子供の声が響き渡る未来が夢です。若者が他所へ出て行ったり、結婚しない人が増えるなど問題が多々あるのは知っていますが、何とか考えていかなければならない大きな問題のように思います。親の高齢と共に自分もそうなりつつある中、今自分にできる小さなことでも実行していけたらと思っています。（女性・60代・森田地区）
- ・現在62歳で仕事をしています。ひとり暮らしで働けるうちはまだいいけど子供たちはあとを継がないと思います。いずれは空き家になるだろうと思います。一番の不安は除雪です。女手一人で仕事しながらの除雪は本当に大変です。（女性・60代・木造地区）
- ・子育て、支援に関しては非常にいいと思っています。ただ、つがる市全体の活気としては、年々下降気味かなと。このようなご時世だからこそ町、村に活気もどるような市政が必要なのだと思います。（とても難しいとは思いますが。）最後に、これからも子育てに関しては、手厚くしていただきたいです。（男性・30代・木造地区）
- ・除雪支援、代行の充実願いたい。（高齢者へ）（無回答・60代・木造地区）
- ・社会福祉や市役所からのアンケートを毎年記入しています。無作為にかいてありますが、たまたまでしょうか。つがる市のために、地域貢献のためにと思っていますが…。アンケート調査のために選ばれ、協力してくれた方へ商品券等の配布があればうれしいです。無理なお願いではあると思いますが、一つの意見としてここに書き留めていただきます。（女性・20代・森田地区）
- ・一人暮らしが困難になった時に老人ホーム等に入居する事がスムーズ出来るように。（男性・70代・柏地区）
- ・高齢者二人だけだと時代の変化に迅速に対応することがむずかしくなっている。市の広報でよく説明されているが、数多い情報がありがたいです（男性・60代・森田地区）
- ・このようなアンケートを数回、回答していますが、どのように集計され、結果は何かで公表されているのですか？何かの役に立っているのですか？回答している意味がいまいちわかりません。（女性・40代・柏地区）

- ・近所の犬の無駄吠えで、迷惑しているので改善してほしい。(男性・20代・木造地区)
- ・公共施設が木造にばかりできる。つがる市は車力から森田まで範囲が広いのだから、もっと分散させてほしい。(男性・50代・森田地区)
- ・問15に関して、木造中学校の修学旅行が中止になり、子供達が一生に一度の機会が奪われとても不憫に思う。そのうえ下の学年が来月普通に修学旅行に行くのを目前で見送るのは、上の学年の子供たちの傷を何度もえぐっている。中学校長の判断だが、つがる市の先生方は子供を健やかに育てていく責任を持ってほしい。つがる市で子育てしてきて後悔した一番の出来事です。(女性・50代・無回答)
- ・何も期待できないし、しません。(女性・30代・車力地区)
- ・現在、市営住宅在住、昨年よりコロナの影響で仕事が忙しくなり、収入が増えました。それにより、住宅に住める収入額を超えてしまい、新築を計画していますが、森田に土地がありません。いる土地はたくさんあるのに、所有者が亡くなったりで購入にまでたどり着けない状況です。それにより森田から出る人もいます。私は子供の環境を変えたくないののでできれば森田に住みたいのですが。元気な地域づくりを目指すのであれば、その状況をどうにかできないものでしょうか。(女性・30代・森田地区)
- ・高齢になればホームに入ろうと思っているので、ホームを充実させてほしい。(女性・60代・木造地区)
- ・今私の住んでいる周りでも空き家が多くなって私の実家もそうです。この空き家など、どうにかならないものでしょうか。私が現在住んでいる部落でもすごいあばら家で、イタチやアライグマがいるようです。どうにか福祉、市の方をお願いしたい気です。協議会の皆さんご苦労様です。(女性・70代・木造地区)
- ・結婚を機につがる市に住むようになり20年以上たちますが、日常生活におわれ、地域の活動に参加できたのは子供くらいでした。子供も成人したことですし、自分自身も定年をむかえた後は、もう少し地域に目を向けられるかな、と考えています。(女性・50代・木造地区)
- ・車を持っていない高齢者さん達の為、買い物支援で無料バスなどを出したらもっと良いなあと思います。また、もう少し買い物のできる場を増やしてほしいです。よろしくお願いします。(女性・20代・車力地区)
- ・夫が仕事がなく、アルバイト的に(稲刈り、田植え等)なっていますが、もっと仕事ができるところが欲しいです。年齢が55～60才だとなかなかやとってくれません。体の病気もすこしありますが、何の補助もなく、私一人の収入です。商品券3000円ですが、すごく助かります。こういった目に見える支援ってありがたいと思います。(税金を納めていても良いと思います。) つがる市は住みやすい地域だと思います。一つ欲を言えば、朝6時には出かけることができます(仕事に)冬の除雪大きい道路は良いと思いますが、そこ迄いきません。そこをもう少し早いとうれしいです。森田のバイパスふぶいて見えません。仕方ないのはわかります。防雪さくと防雪さくの間ふきだまり・・・なんとかなりませんかね～むずかしいですよね～(女性・50代・森田地区)
- ・市内にあるイベントを事前に分かる様に広報などに載せてほしいです。子供達と参加したいと思っているのですが、事後に分かる事が多いのでお願いします。できれば、場所や時間と教えてもらえましょう。 (女性・30代・柏地区)
- ・柏地区において：1. カラスが多く、糞やゴミの散乱があり不衛生。2. ゴミのポイ捨てもいっつも同じ場所が多い。3. 暴風、防雪の対策がなく、冬の外出に支障をきたしている。(女性・30代・柏地区)

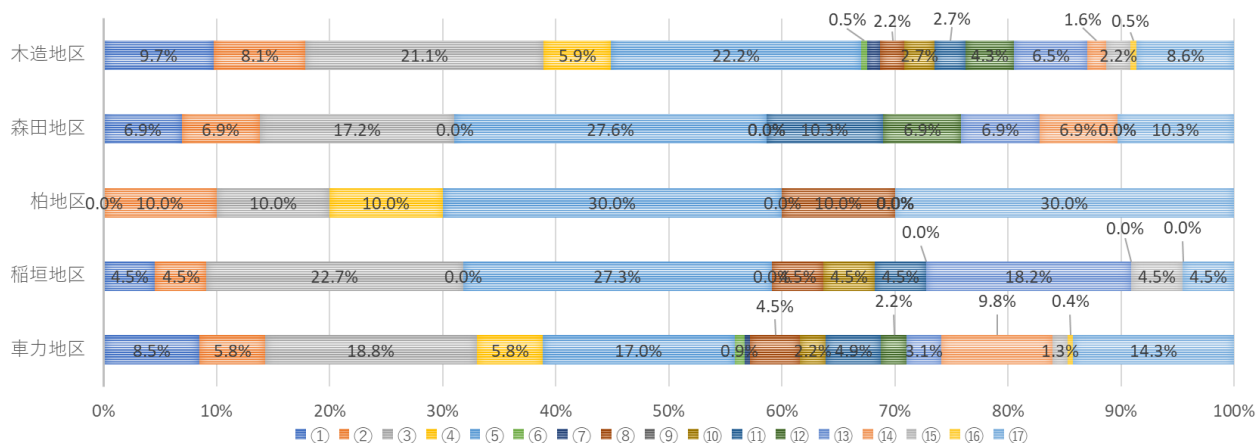


#### 4. 住民座談会が出された意見

木造、森田、柏、稲垣、車力の各地区で以下のテーマについて座談会にてヒアリングを実施した。出された意見は以下の通りとなった。

##### (1) 日常生活で困っていること、将来不安に思う事

木造、森田、柏、稲垣地区で「健康、体力の衰え」とする回答が最も多く、車力地区で「雪かき、屋根の雪おろし」とする回答が最も多かった。



##### <選択肢>

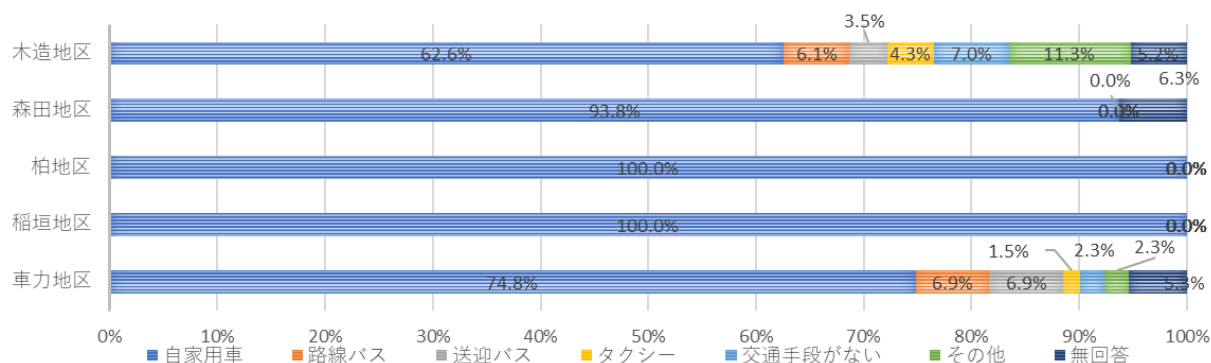
- ① 急病などの緊急対応
- ② 同居者の介護
- ③ 雪かき、屋根の雪おろし
- ④ 食事、洗濯、ゴミ出し、買い物などの日常生活が困難
- ⑤ 健康、体力の衰え
- ⑥ 同居している子供が働かない、登校拒否等で引きこもりになっている
- ⑦ 話し相手がない
- ⑧ 交通手段がない
- ⑨ 子どもを見る人がいない
- ⑩ 経済的に困っている
- ⑪ 跡取りがない
- ⑫ 土地や家、財産の処分
- ⑬ 事業(農業、漁業、自営業など)の継続
- ⑭ みんなで集まれる場所がない
- ⑮ 困ったとき相談する人がいない、相談する場所がわからない
- ⑯ その他
- ⑰ 無回答

##### <その他意見>

- ①閉校になった学校を利用してみんなで集まれる場所にしてはどうか。
- ②一人暮らしの所の除雪車後の道路沿いの雪片付けをしています、自分がやれなくなった時の先が心配です。

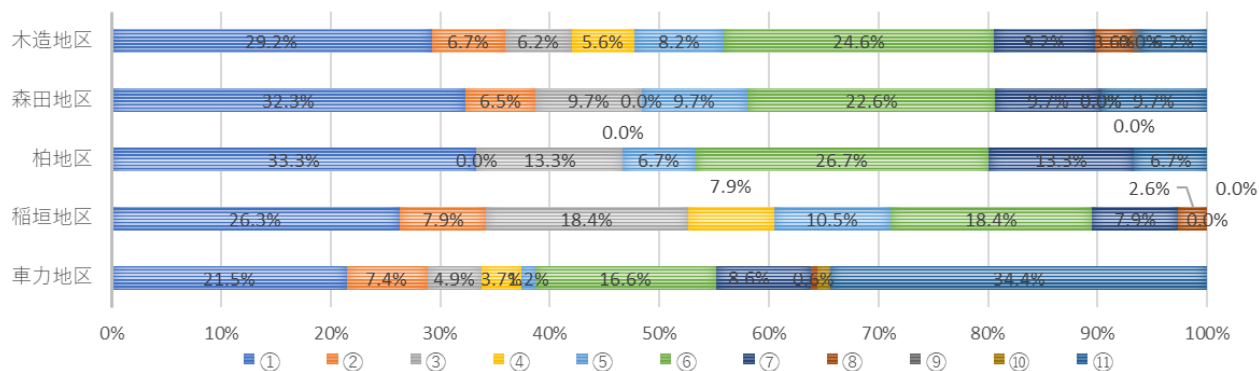
(2) 外出するときの交通手段について

全地区で「自家用車」とする回答が最も多かった。



(3) 地域のために自身が協力できること

全地区で「高齢者や障害者の見守り・声かけ」とする回答が最も多く、次いで「地域行事の手伝い」が多かった。



<選択肢>

- ① 高齢者や障害者の見守り・声かけ
- ② ゴミ出し代行
- ③ 除雪支援・代行
- ④ 買い物代行
- ⑤ 車での送迎(買い物・通院等)
- ⑥ 地域行事の手伝い
- ⑦ 子どもたちの見守り
- ⑧ 子どもたちへ食事支援
- ⑨ 子どもたちへの学習支援
- ⑩ その他
- ⑪ 無回答

<その他意見>

①「車での送迎(買い物・通院等)」について、やりたい気持ちはあるが事故とかが心配。

(4) その他自由意見 (原文)

<木造地区>

①高齢社会なのでこれからもっと必要な社会になると思います。皆で協力できる社会にしたいと思っています。

②地域の人口減と共に空家の増加が目立つ。行政上の大きな課題でもあり、その対応を真剣に考える時期であろう。

③農閑期に集まりをもちたいのですが、コロナが長く続いていますので、出歩くのがおっくうになって来た様で老人だけでなく、次世代も活気がなくなっている。でもこの世代が、やる気をなくせば、先につながらないので工夫をしてやって行きたいと思っています。まずは村の行事を絶やさず、続けたいと考えています。

<森田地区>

① 自治会活動で精いっぱいである。

<柏地区>

①「お互い様のため」にいろいろな事業が計画されていることが今日わかりました。市民全員に関係する事です(自分も含め)一般の方々がもっと興味をもって参加出来るような場があればよいかと思えます。行政の方では動いているのかと思えますが興味を持ってないのだと。

<稲垣地区>

① 地域によりできる課題が違います。できることから始められたらと思えます。

② 現在、自分の仕事もあるのでなかなか協力出来ず申し訳ないです。

<車力地区>

① 部落の浄地蔵様の掃除をしている。お墓の見守り。

② 自分も高齢者で協力する事が難しいです。

③ 実母と同居中ですので、他の方を助けてあげる力がなく、このままの生活が長く続く事を願う日々です。ですので、意見・要望は、特にありません。皆さんのお仕事には、頭が下がります。

④ 今日の講演が分かりやすく良かったです。

⑤ 色々な面で一人暮らしを考えてくれてありがたいです。

⑥ 協力員にもっと若い方々が入って欲しいです。

⑦ 自分でも見てもらう立場になっているので大変です。

⑧ 雪かきの後片付けが大変です。

⑨ 市と地域老人クラブの交流会を年2~3回実施してほしい。

⑩ 自分の体の衰えを感じる。

⑪ 冬場の老人達の遊び場が欲しい。

⑫ 人住まいなので何かあった時の不安がある。

⑬ 公民館とかコミュニティーセンターを使用する時、お金を取らないでほしい。思うように集まれないでいる。

⑭ 困った事が急に起こった時に休日時間など関係なく相談できる所が欲しい。

⑮ 道路にゴミ投げをしている人がいるので、もっとキレイな町にしたい。

⑯ 日頃の活動に感謝申し上げます。

⑰ 免許を返納した時、代行してくれる制度(車を出してくれる)が、あればいいと思えます。

## 5. 調査の総括

本調査は、住民アンケートと住民座談会の 2 つの方法で地域の実態把握を試みたもので、住民アンケートについては、つがる市内の任意に抽出した 500 世帯に配布し、258 世帯から回答を得られたもので、つがる市内各地区の住民の生の声を広く把握することができた。また、住民座談会については、木造、森田、柏、稲垣、車力の各地区の地域住民のリーダー等 247 名から、あらかじめ定めた質問項目に基づきヒアリングを実施したものであり、地域の実情をよく知る住民代表から切実な声を引き出したもので、両調査をまとめた本資料は、つがる市における地域の実態を把握する資料として大変有益なものであると考える。

本調査を通じて把握できた、住民の声をまとめると、市外へ移住を希望する住民は 3 割に満たないものの、移住を希望する理由として日常生活の不便さをあげており、降雪により除雪を強いられることや、脆弱な移動手段による買い物の不便さ等が原因として示唆される結果となっている。移住希望の有無に係わらず、日常生活に困っていること・将来への不安については、「雪かき、屋根の雪下ろし」が最も多く、男女別、地区別、年代別においても全てで最も多かった。加えて、60 代以降の高年齢層では、「自身の健康、体力の衰え」とした回答が多かった。また、社会福祉法人の地域活動として必要または望む活動として「高齢者（障害者）世帯への除雪支援」が最も多く、除雪に対する支援ニーズは高く、特に、高齢者程切実なものであることが窺える結果となった。また、移動手段の 9 割強以上が自家用車となっており、個別意見では、自動車運転免許返納後の日々の買い物に対する不安の声も見られ、高齢者となっても地域でこれまでの日常生活を維持していくためのニーズがあることが示唆された。

多くの住民が少子高齢化、過疎化の現実を目の当たりにし、これから更に進んでいくことへの漠然とした不安を抱えながら生活していることが伺え、地域社会及び経済の縮小から生じる課題に、地域全体で如何に対応し、地域住民の QOL (Quality of life) を維持していくかが今まさに問われている。今回、顕在化した住民ニーズへの対応は、地域社会を構成する、住民、行政、企業が各々単独では解決困難なものばかりであり、地域全体で問題意識を共有し、各々の果たすべき役割を認識した上で、互いに連携しながら実践していく必要性が、本調査結果によって浮き彫りになったものとする。

以 上

【参考】住民アンケート調査票

【社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル強化事業】

～住民アンケート調査へのご協力をお願い～

2025年超高齢社会時代の到来を間近に控え、県民の誰もが地域に生まれ、地域で育ち、地域を助け、地域で安心して老後を迎えられる「青森県型地域共生社会」の実現に向けた地域づくりを一層進めていかなければなりません。

平成28年の社会福祉法改正においては、「社会福祉法人」に地域における公益的な取組の実施が責務化されました。この事業は「社会福祉法人」の地域連携体制を構築するとともに、地域貢献活動を支援し、主体的な取組の促進を図るため、つがる市をモデル地域とし、令和4年度から実施することになりました。

事業の実施にあたり「つがる市社会福祉法人等連絡協議会」を設置し、協議を重ね「社会福祉法人・社協・地域」の三者協働で地域貢献活動の推進を図るものです。

このアンケート調査は、地域における課題やご意見、ご要望を把握し今後の活動を行ううえで、より効果的な活動について検討するため実施するものです。みなさまのご協力をお願いいたします。

◇実施期間 令和4年10月 7日（金）～令和4年10月25日（火）

◇実施主体 青森県

◇受託者 社会福祉法人つがる市社会福祉協議会

◇実施者 つがる市社会福祉法人等連絡協議会  
事務局 社会福祉法人つがる市社会福祉協議会  
電 話 0173-42-4660

住民アンケート調査項目

問1 あなたのことについてお知らせください。(当てはまる番号を○で囲んでください)

・性別	1. 男性	2. 女性		
・年齢	1. 20代	2. 30代	3. 40代	4. 50代 5. 60代
・世帯状況	1. 一人暮らし	2. 夫婦のみ	3. 親と子	4. 親と子と孫 5. その他( )
・職業	1. 学生	2. 農業	3. 漁業	4. 会社等勤務
	5. 自営業	6. 無職	7. 年金生活	8. その他( )
・地区名	1. 木造地区	2. 森田地区	3. 柏地区	4. 稲垣地区 5. 車力地区

問2 現在お住いの地域の住みやすさについて、お聞かせください。

- |             |              |            |
|-------------|--------------|------------|
| 1. とても住みやすい | 2. まあまあ住みやすい | 3. 少し住みにくい |
| 4. 住みにくい    | 5. 考えたことがない  |            |

問3 現在お住いの地域に、これからも住み続けたいと思いますか。(いずれか1つ回答)

- |                       |                     |
|-----------------------|---------------------|
| 1. 現在のところに住み続けたい(問4へ) | 2. 市内の他地域に移りたい(問5へ) |
| 3. 市外へ移りたい(問5へ)       | 4. わからない            |

問4 現在お住いの地域に住み続けたい方は、その理由をお聞かせください。

(いずれか1つ回答)

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1. 先祖代々の土地、家屋、田畑などを守り続ける必要があるから |
| 2. 住み慣れた土地であり、多少不便であっても我慢できるから  |
| 3. 現在地での生活に満足しているから             |
| 4. 他のところに移っても生活などに不安があるから       |
| 5. その他( )                       |

2ページ 問5へ

問5 他のところへ移りたい方は、その理由をお聞かせください。(いずれか1つ回答)

- |                  |                       |           |
|------------------|-----------------------|-----------|
| 1. 日常生活に不便を感じている | 2. 地域との関係や人間関係がわずらわしい |           |
| 3. 仕事がない         | 4. なんとなく              | 5. その他( ) |

問6 現在お住いの地域の「良い点」「自慢できるもの」を、お聞かせください。

(複数回答可)

- |                      |                   |            |            |
|----------------------|-------------------|------------|------------|
| 1. 自然環境がよい(水や空気がきれい) | 2. 近所付き合いがしやすい    |            |            |
| 3. 災害が少ない            | 4. お祭り            | 5. 交通の便がよい | 6. 子供たちが多い |
| 7. 地域の行事や役割など負担が少ない  | 8. 買い物など日常生活が便利   |            |            |
| 9. 地域のしきたり等がない       | 10. 防災対策がしっかりしている |            |            |
| 11. その他( )           |                   |            |            |

問7 日常生活で困っていること、将来不安に思うことを、お聞かせください。

(複数回答可)

- |                                    |                   |                |
|------------------------------------|-------------------|----------------|
| 1. 急病などの緊急対応                       | 2. 同居者の介護         | 3. 雪かき、屋根の雪おろし |
| 4. 食事、洗濯、ゴミ出し、買い物などの日常生活が困難        | 5. 健康、体力の衰え       |                |
| 6. 同居している子供が働かない、登校拒否等で引きこもりになっている |                   |                |
| 7. 話し相手がない                         | 8. 交通手段がない        | 9. 子どもを見る人がいない |
| 10. 経済的に困っている                      | 11. 跡取りがない        | 12. 土地や家、財産の処分 |
| 13. 事業(農業、漁業、自営業など)の継続             | 14. みんなで集まれる場所がない |                |
| 15. 困ったとき相談する人がいない、相談する場所がわからない    |                   |                |
| 16. その他( )                         |                   |                |

問8 近所づきあいについて、お聞かせください。(いずれか1つ回答)

- |                  |              |
|------------------|--------------|
| 1. ほとんど毎日ある(問9へ) | 2. 時々ある(問9へ) |
| 3. ほとんどない        | 4. まったくない    |

3ページ 問9へ

問9 近所づきあいがある場合、その主な内容についてお聞かせください。

(複数回答可)

- |              |                 |              |
|--------------|-----------------|--------------|
| 1. お茶や食事など   | 2. 買い物など一緒に外出する | 3. 食材などのやりとり |
| 4. 農作業等の手伝い等 | 5. 立ち話程度        | 6. あいさつ程度    |
| 6. その他(      |                 | )            |

問10 外出するときの交通手段について、お聞かせください。(複数回答可)

- |                          |            |         |
|--------------------------|------------|---------|
| 1. 自家用車(自分で運転、家族に送ってもらう) | 2. 路線バス    | 3. 送迎バス |
| 4. タクシー                  | 5. 交通手段がない | 6. その他( |
|                          |            | )       |

問11 地域にある社会資源等でご存知のものがあれば、お聞かせください。(複数回答可)

【社会資源とは：人が必要としていることや困ったことに対して、解決したり支えたりする施設・制度・機関・人等、又は有償や無償の公的サービスや民間のサービス】

高齢・地域福祉の制度等

- |                      |                               |                  |           |
|----------------------|-------------------------------|------------------|-----------|
| 1. 民生委員児童委員          | 2. 自治会                        | 3. 福祉推進員         | 4. 自主防災組織 |
| 5. 行政相談員             | 6. 成年後見制度                     | 7. 心配ごと相談所       | 8. 無料法律相談 |
| 9. 見守り活動(ほのぼの交流事業)   | 10. 福祉安心電話(緊急通報システム)          |                  |           |
| 11. 配食サービス           | 12. フードバンク(生活に困っている方へ食料等無償提供) |                  |           |
| 13. あるびょん移動販売・宅配サービス | 14. 老人クラブ連合会                  |                  |           |
| 15. 遺族会              | 16. 母子寡婦福祉会                   | 17. 身体障害者福祉会     |           |
| 18. ボランティア連絡協議会      | 19. シルバー人材センター                |                  |           |
| 20. 地域包括支援センター       | 21. 社会福祉協議会                   | 22. 介護タクシー       |           |
| 23. シルバーサロン          | 24. 高齢者無料入浴                   | 25. 通所介護(デイサービス) |           |
| 26. 訪問介護(ホームヘルプサービス) | 居宅介護支援(ケアマネージャー)              |                  |           |
| 28. 認知症対応グループホーム     | 29. 特別養護老人ホーム                 |                  |           |
| 30. 有料老人ホーム          | 31. 養護老人ホーム(ぎんなん荘)            |                  |           |
| 32. 生活支援ハウス          |                               |                  |           |



障害の制度等

1. 月見野園 2. つがるの里 3. 森田学園 4. 森田養護学校
5. 障害者グループホーム 6. 障害者就業・生活支援センター
7. 就労継続支援A型事業所 8. 就労継続支援B型事業所

児童・保育等こども、子育ての制度等

1. 車力こども園 2. 木造西幼稚園 3. かしわこども園 4. もりた保育園
6. 木造北こども園 6. 銀杏ヶ丘こども園 7. 育美幼稚園 8. きづくり保育園
9. かしわあつがるこども園 10. いなほ保育園 11. しげた保育園
12. 館岡保育園 13. 菫樹保育園 14. 川除保育園 15. しばた保育園
16. かしわマルベリー保育園 17. ひかり保育園
18. つがる市病後児保育施設 青空 19. ステップアップセンターもりた
20. つがる市子育て世代包括支援センター

問12 つがる市には次の社会福祉法人があります。ご存じの法人をすべてお聞かせ下さい。(複数回答可)

【社会福祉法人とは:社会福祉法で「社会福祉事業を行うことを目的として、この法律の定めるところにより設立された法人」と定義されています】

- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| 1. 印光会(明光園)     | 2. 健誠会(月見野園)       |
| 3. 護心会(館岡保育園)   | 4. 潮音会(柏風園)        |
| 5. 富峰会(木造北こども園) | 6. 豊稲会(しげた保育園)     |
| 7. 緑会(銀杏ヶ丘こども園) | 8. 睦実会(しばた保育園)     |
| 9. 柏友会(桑寿園)     | 10. つがる福祉会(専力こども園) |
| 11. つがる市社会福祉協議会 |                    |

問13 ご存じの法人がある方は、その理由をお聞かせください。(複数回答可)

- |                               |
|-------------------------------|
| 1. 以前から知っていた                  |
| 2. 家族、知人から聞いたことがある            |
| 3. 家族、知人が利用している。または利用したことがある。 |
| 4. インターネット検索                  |
| 5. その他( )                     |

問14 社会福祉法人には『地域貢献活動』(地域における公益的な取り組み)の実施が責務化されています。『地域貢献活動』について、これから地域に必要な活動や望む活動がある方はすべてお聞かせください。(複数回答可)

- |                      |                              |                   |
|----------------------|------------------------------|-------------------|
| 1. 社会福祉法人による相談支援     | 2. 家計相談(計画・管理・実践)支援          |                   |
| 3. 子育て支援(サロン)        | 4. 子どもの居場所づくり・学習支援           |                   |
| 5. 子ども食堂             | 6. フードバンク(生活に困っている方へ食料等無償提供) |                   |
| 7. 認知症カフェ            | 8. 高齢者等の集いの場                 | 9. 認知症サポーターの養成    |
| 10. ごみ出し支援           | 11. 買い物支援                    | 12. 移動困難者に対する移送支援 |
| 13. 高齢者(障害者)世帯への除雪支援 | 14. 見守り(孤独死防止)支援             |                   |
| 15. 就労支援(お仕事・訓練)     | 16. 地域座談会開催                  |                   |
| 17. 介護予防・介護技術等講習会    | 18. 健康意識向上に関する支援             |                   |
| 19. その他( )           |                              |                   |

6ページ 問15へ

問15 新型コロナウイルス感染防止拡大による自粛生活で、影響等があったと思います  
が、どのような影響があったかお聞かせください。(複数回答可)

1. 集いの場等への参加ができなくなってしまい、話し相手もなく体力や気力がなくな  
った。
2. 買い物や通院が困難になった
3. 収入減に伴い、子どもの習い事や学習、体験等の機会が減少した
4. 出かけることができなくなった代わりに、電話や手紙等で交流するなど新しいこと  
を始めた
5. 特に影響はなかった
6. その他( )

問16 あなたが住んでいる地域やつがる市の将来はどのようになって欲しい(なってい  
たい)と思いますか。(複数回答可)

1. 一人暮らし等の見守りが充実し、安心して暮らせる
2. 誰もが気軽に集える場所がある
3. 世代を超えて住民が集い、大人も子どももみんなで楽しめる行事がある
4. 子どもたちが安心して集える場所がある
5. 子どもたちへの学習支援をしてくれる
6. 働く場が充実している 7. 買い物ができる店や移動販売が充実している
8. 除雪支援をしてくれる人がいる 9. 健康づくりや介護教室が頻繁にある
10. 困っている人を助けてくれる住民がたくさんいる
11. 何でも気軽に相談できる場所がある
12. その他( )

問17 地域のために、あなたが協力できること、できそうなことがありましたらお聞か  
せください。(複数回答可)

1. 高齢者や障害者の見守り・声がけ 2. ゴミ出し代行 3. 除雪支援・代行
4. 買い物代行 5. 車での送迎(買い物・通院等) 6. 地域行事の手伝い
7. 子どもたちの見守り 8. 子どもたちへ食事支援 9. 子供たちへの学習支援
10. その他( )

7ページ 問18へ

問18 その他、ご意見・ご要望等を、ご自由にお書きください。



～ご協力ありがとうございました。皆様からいただいたご意見等は、今後の地域づくりに大切に活用させていただきます。～

※この調査票は10月25日までに、返信用封筒(切手不要)に入れ  
ご投函くださるようお願いいたします。